

令和 5 年度市民満足度調査結果報告書



高 松 市

～ 目 次 ～

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の対象者	1
3 調査の方法	1
4 調査期間	2
5 配布・回収方法	2
6 回収状況	2
7 地域区分	2
II 調査の結果	5
1 回答者の属性	5
(1) 性別	5
(2) 年齢階層別	5
(3) 職業別	6
(4) 居住年数別	6
2 高松市について	7
(1) 高松市への愛着度	7
(2) 住みやすさ	8
(3) 定住意向	9
(4) 市政への関心	10
(5) 高松市の魅力度	11
3 施策に対する満足度・重要度	12
(1) 施策全体の満足度	12
(2) 属性ごとの満足度	12
(3) 各施策の満足度・不満度	14
ア 各施策の満足度	14
イ 各施策の不満度	15
(4) 各施策の重要度	16
(5) 施策に対する満足度・不満度の令和5年度と令和4年度の比較	17
ア 施策に対する満足度	17
イ 施策に対する不満度	18
4 自由意見	19

Ⅲ	満足度と重要度の関係	20
1	各施策の満足度と重要度の関係	20
	(1) 分析方法	20
	(2) 満足度と重要度の関係	22
	ア 全体的な傾向	22
	イ 領域別の傾向	23
Ⅳ	第6次総合計画における市民満足度調査結果について	31
1	高松市について	31
	(1) 高松市への愛着度の比較	31
	(2) 住みやすさの比較	31
	(3) 定住意向の比較	32
	(4) 市政への関心の比較	32
2	施策について	33
	(1) 施策全体の満足度	33
	(2) 各施策に対する満足度の比較	33
	(3) 各施策に対する不満度の比較	34
3	第7次高松市総合計画における市民満足度調査について	35
Ⅴ	資料	36
	資料1 令和5年度施策に対する満足度の高い順	37
	資料2 令和4年度施策に対する満足度の高い順	39
	資料3 令和5年度施策に対する不満度の高い順	41
	資料4 令和4年度施策に対する不満度の高い順	43
	資料5 令和5年度施策に対する重要度の高い順	45
	資料6 令和4年度施策に対する重要度の高い順	47
	資料7 自由意見(政策別)	49
参考資料	第6次高松市総合計画「基本構想」	63
	施策別調査結果経年比較	66

I 調査の概要

1 調査の目的

本市においては、平成 28 年 4 月に、市政運営の基本方針となる第 6 次高松市総合計画がスタートし、市民の皆様の協力のもと、目指すべき都市像「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」の実現に向け、新しい高松のまちづくりを進めています。

本調査は、市民の御意見を今後の市政に反映させるため、第 6 次高松市総合計画基本構想で「施策の大綱」として定めている 60 項目の施策の満足度及び重要度等を調査したものです。

2 調査の対象者

令和 5 年 12 月 1 日現在の住民基本台帳から、満 18 歳以上の市民 2,500 人を、中学校区ごとの登録人口で按分し、校区ごとに無作為抽出しました。

3 調査の方法

2 で抽出した対象者に、調査票 A 票又は B 票を配布しました。

(1) 施策に対する満足度及び重要度

設問が多いことから、第 6 次高松市総合計画で定める施策(60 項目)をまちづくりの目標別に A 票・B 票に分け、満足度については「満足」「やや満足」「どちらともいえない」「やや不満」「不満」のうちから 1 つを選択、重要度については「重要」「やや重要」「どちらともいえない」「あまり重要でない」「重要でない」のうちから 1 つを選択していただきました。

調査票(A票)	調査票(B票)
まちづくりの目標のうち 1 健やかにいきいきと暮らせるまち 4 安全で安心して暮らし続けられるまち 6 市民と行政がともに力を発揮できるまち に該当する施策 32 項目	まちづくりの目標のうち 2 心豊かで未来を築く人を育むまち 3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち 5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち に該当する施策 28 項目

(2) 高松市について(A票・B票共通)

「高松への愛着度」「住みやすさ」「定住意向」「市政への関心」「高松市の魅力度」について、回答していただきました。

(3) 自由意見(A票・B票共通)

本市の市政に対する施策などについて、自由に御意見を記入していただきました。

4 調査期間 令和6年1月15日～1月31日

5 配布・回収方法 配布は郵送、回答は郵送及びWebによる

6 回収状況

	配布枚数(枚)	回収数(枚)		回収率(%)	
A票	1,250	452	紙: 314	36.2	紙: 25.1
			ウェブ: 138		ウェブ: 11.0
B票	1,250	457	紙: 298	36.6	紙: 23.8
			ウェブ: 159		ウェブ: 12.7
計	2,500	909	紙: 612	36.4	紙: 24.5
			ウェブ: 297		ウェブ: 11.9

7 地域区分

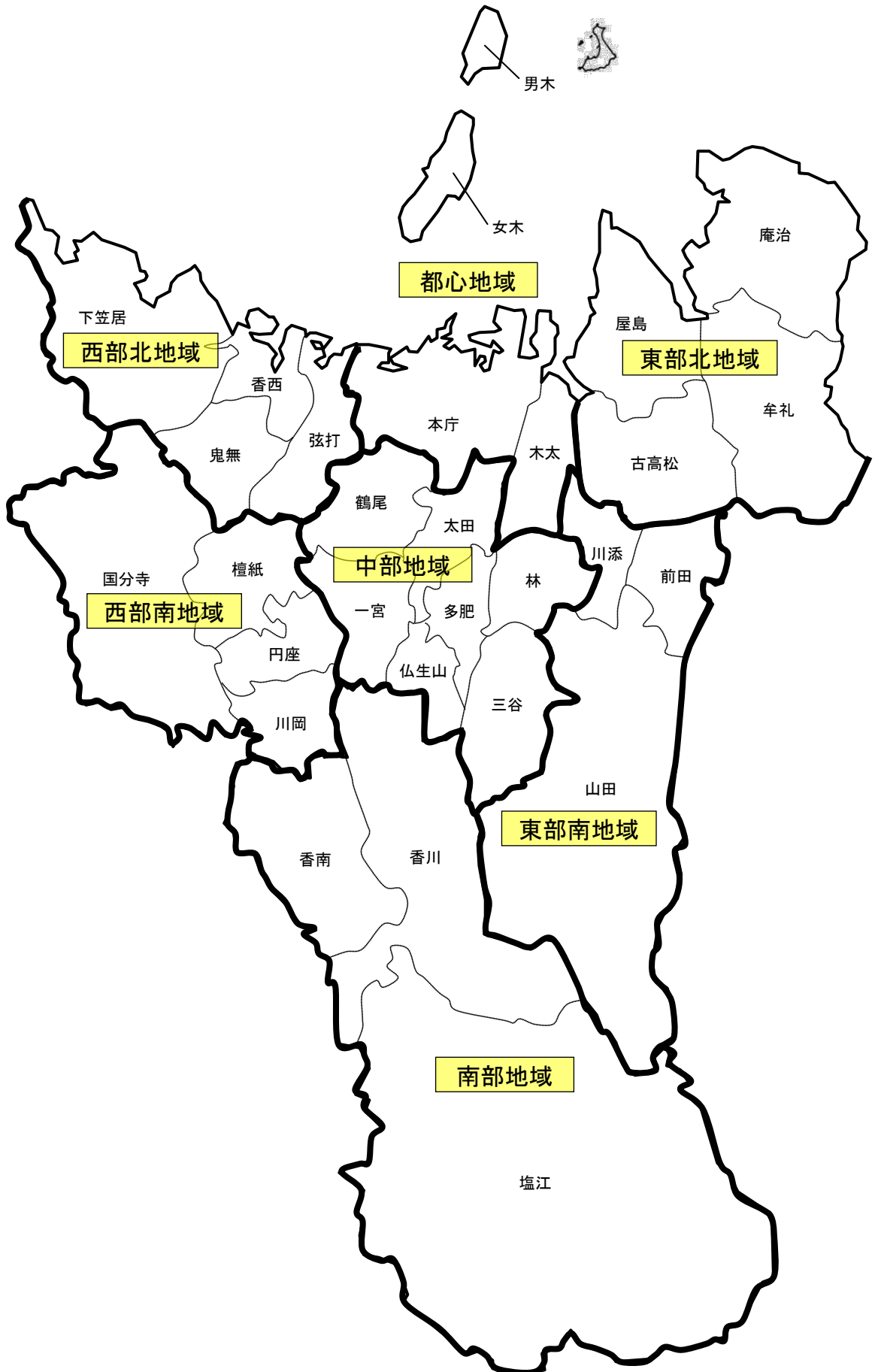
本調査における地域区分は、高松市地域行政組織再編計画に基づき区分しています。

○地域別町名一覧

地域名	町名
都心地域	茜町、朝日新町、朝日町一丁目、朝日町二丁目、朝日町三丁目、朝日町四丁目、朝日町五丁目、朝日町六丁目、井口町、今新町、内町、扇町一丁目、扇町二丁目、扇町三丁目、男木町、鍛冶屋町、片原町、上之町一丁目、上之町二丁目、上之町三丁目、上福岡町、亀井町、亀岡町、瓦町一丁目、瓦町二丁目、観光町、観光通一丁目、観光通二丁目、木太町、北浜町、楠上町一丁目、楠上町二丁目、寿町一丁目、寿町二丁目、御坊町、紺屋町、幸町、西宝町一丁目、西宝町二丁目、西宝町三丁目、桜町一丁目、桜町二丁目、サンポート、紫雲町、塩上町、塩上町一丁目、塩上町二丁目、塩上町三丁目、塩屋町、城東町一丁目、城東町二丁目、昭和町一丁目、昭和町二丁目、新北町、未広町、瀬戸内町、大工町、多賀町一丁目、多賀町二丁目、多賀町三丁目、田町、玉藻町、中央町、築地町、鶴屋町、天神前、通町、常磐町一丁目、常磐町二丁目、磨屋町、中新町、中野町、西内町、錦町一丁目、錦町二丁目、西の丸町、西町、旅籠町、花園町一丁目、花園町二丁目、花園町三丁目、花ノ宮町一丁目、花ノ宮町二丁目、花ノ宮町三丁目、浜ノ町、番町一丁目、番町二丁目、番町三丁目、番町四丁目、番町五丁目、東田町、東浜町一丁目、百間町、兵庫町、福岡町一丁目、福岡町二丁目、福岡町三丁目、福岡町四丁目、福田町、藤塚町、藤塚町

	一丁目、藤塚町二丁目、藤塚町三丁目、古新町、古馬場町、本町、松島町、松島町一丁目、松島町二丁目、松島町三丁目、松福町一丁目、松福町二丁目、丸亀町、丸の内、南新町、峰山町、宮脇町一丁目、宮脇町二丁目、女木町、八坂町、栗林町一丁目、栗林町二丁目、栗林町三丁目
中部地域	一宮町、今里町、今里町一丁目、今里町二丁目、太田上町、太田下町、鹿角町、上天神町、上林町、紙町、三条町、三名町、出作町、多肥上町、多肥下町、田村町、勅使町、寺井町、成合町、西春日町、西八ヶ町、林町、東八ヶ町、伏石町、仏生山町、松並町、松縄町、三谷町、室町、室新町、六条町
東部北地域	庵治町、春日町、新田町、高松町、牟礼町大町、牟礼町原、牟礼町牟礼、屋島中町、屋島西町、屋島東町
東部南地域	池田町、小村町、亀田町、亀田南町、川島東町、川島本町、下田井町、菅沢町、十川西町、十川東町、西植田町、東植田町、東山崎町、前田西町、前田東町、元山町、由良町
西部北地域	飯田町、生島町、植松町、鬼無町鬼無、鬼無町是竹、鬼無町佐藤、鬼無町佐料、鬼無町藤井、鬼無町山口、香西北町、香西西町、香西東町、香西本町、香西南町、郷東町、神在川窪町、亀水町、鶴市町、中山町
西部南地域	円座町、岡本町、川部町、国分寺柏原、国分寺国分、国分寺新名、国分寺新居、国分寺福家、檀紙町、中間町、西山崎町、御厩町
南部地域	香川町浅野、香川町大野、香川町川内原、香川町川東上、香川町川東下、香川町寺井、香川町東谷、香川町安原下第1号、香川町安原下第3号、香南町池内、香南町岡、香南町西庄、香南町由佐、香南町横井、香南町吉光、塩江町上西甲、塩江町上西乙、塩江町安原上、塩江町安原上東、塩江町安原下、塩江町安原下第1号、塩江町安原下第2号、塩江町安原下第3号

○地域別区域図



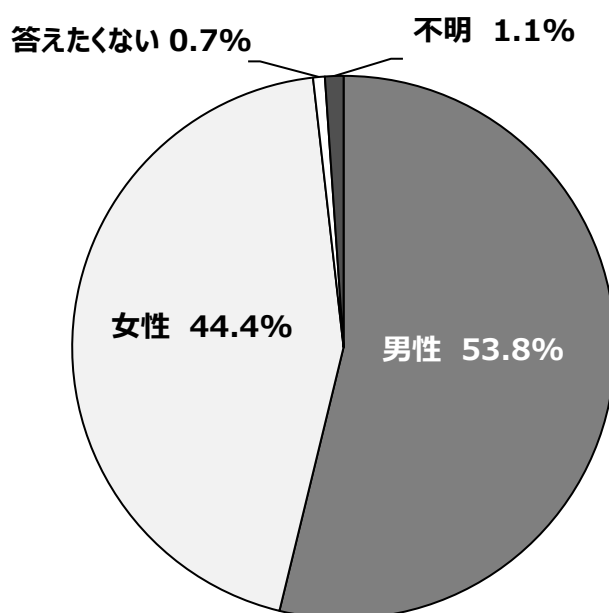
II 調査の結果

回収した調査票を集計し、結果を図表 1～35 及び資料 1～7 で示しています。各図表の集計結果は、百分率(%)により、小数点第 2 位を四捨五入して表示しています。このため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

1 回答者の属性

(1) 性別

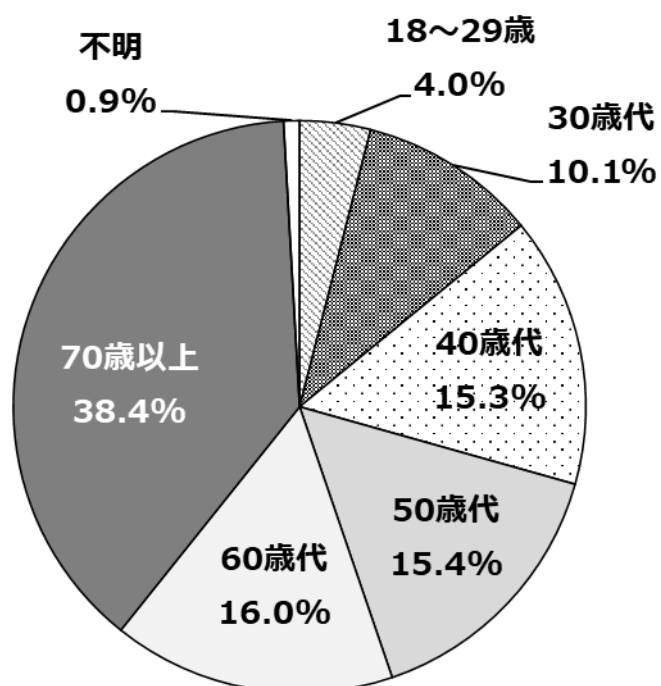
男性が 53.8%、女性が 44.4%となっています。



図表 1

(2) 年齢階層別

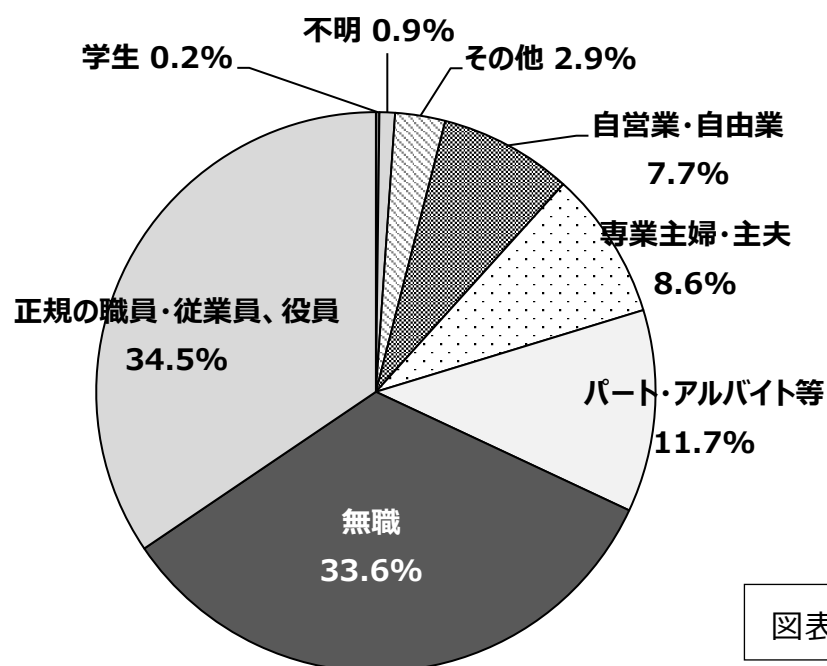
70歳以上が 38.4%、次いで 60歳代が 16.0%、50歳代が 15.4%、40歳代が 15.3%、30歳代が 10.1%、18～29歳が 4.0%となっています。



図表 2

(3) 職業別

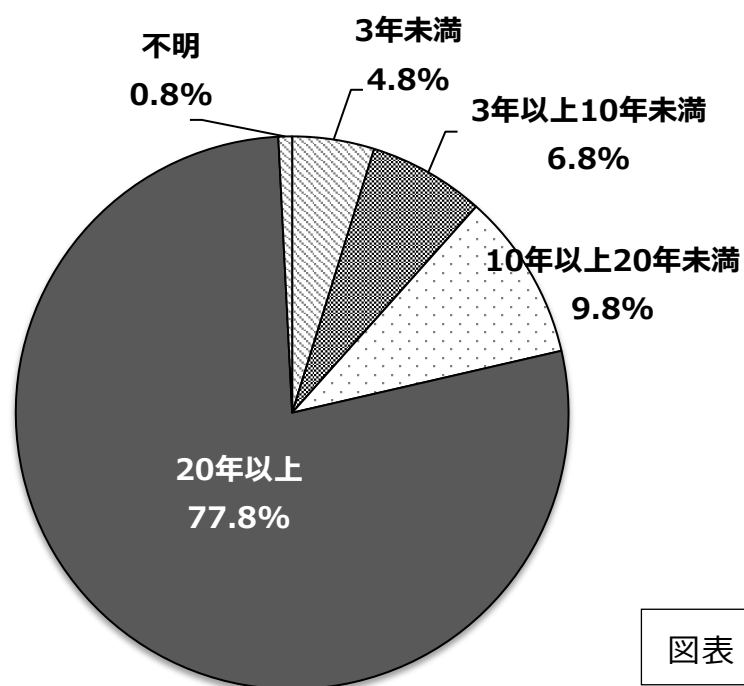
正規の職員・従業員、役員が 34.5%、次いで無職が 33.6%、パート・アルバイト等が 11.7%、専業主婦・主夫が 8.6%、自営業・自由業が 7.7%となっています。



図表 3

(4) 居住年数別

20年以上が 77.8%、次いで 10年以上 20年未満が 9.8%、3年以上 10年未満が 6.8%、3年未満が 4.8%となっています。



図表 4

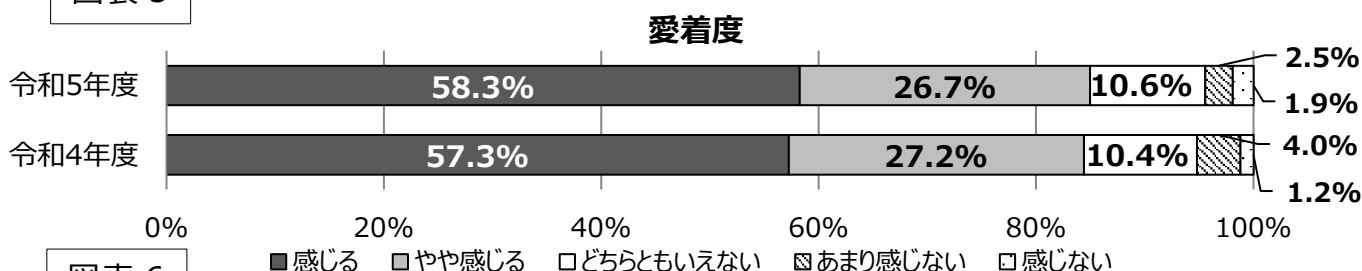
2 高松市について

(1) 高松市への愛着度

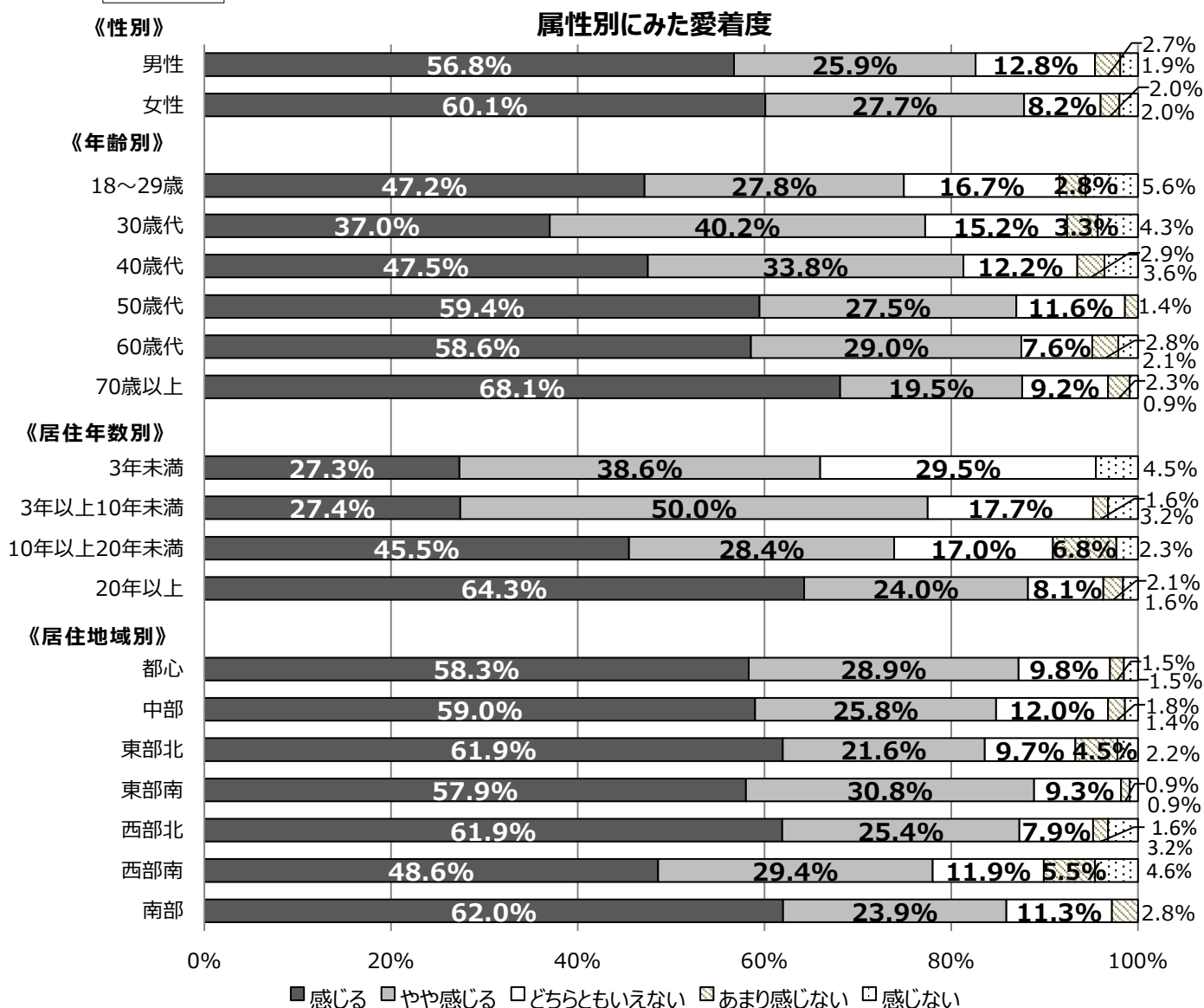
愛着を「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、85.0%(+0.5)。「あまり感じない」と「感じない」を合わせた割合は、4.4%(−0.8)。※()内は対前年度比
 属性別傾向では、年齢に比例して、愛着を「感じる」と回答した割合が増える傾向にあります。

また、昨年度に比べ、愛着を「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、18歳～29歳などで減少した一方、50歳代などで増加しました。

図表 5



図表 6



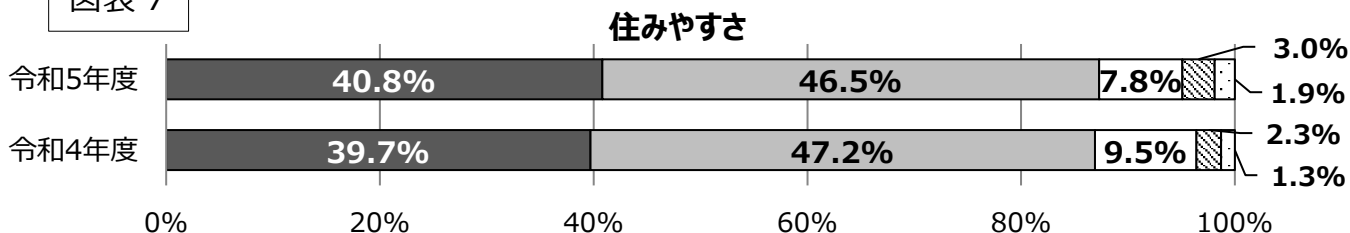
(2) 住みやすさ

高松市が「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合は、87.3%(+0.4)。「やや住みにくい」と「住みにくい」を合わせた割合は、4.9%(+1.3)。

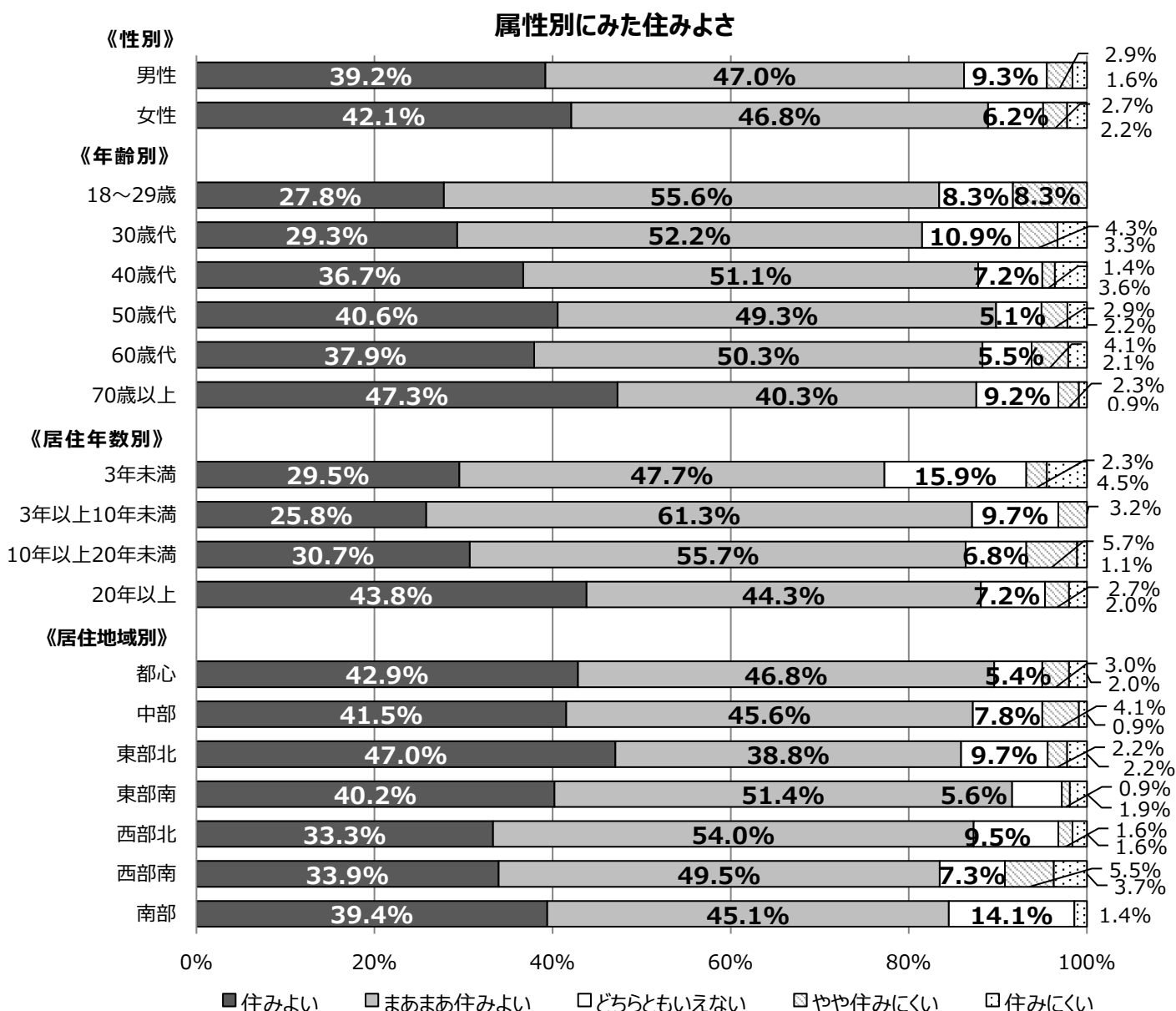
属性別傾向では、50歳代以下において、昨年度と比較して、「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合が増加しました。

また、全ての年代において、「住みよい」と「まあまあ住みよい」を合わせた割合が8割以上を占めています。

図表 7



図表 8



(3) 定住意向

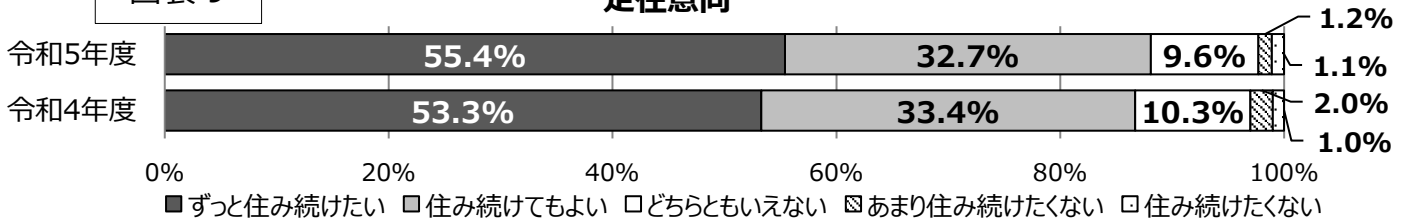
高松市に「ずっと住み続けたい」と「住み続けてもよい」を合わせた割合は、88.1%(+1.4)。「あまり住み続けたくない」と「住み続けたくない」を合わせた割合は、2.3%(-0.7)。

属性別傾向では、年齢や居住年数に比例して、「ずっと住み続けたい」と回答した割合が増える傾向にあります。

また、昨年度に比べ、40歳代以下では、「ずっと住み続けたい」と「住み続けてもよい」を合わせた割合が減少した一方、50歳代以上では、増加しました。

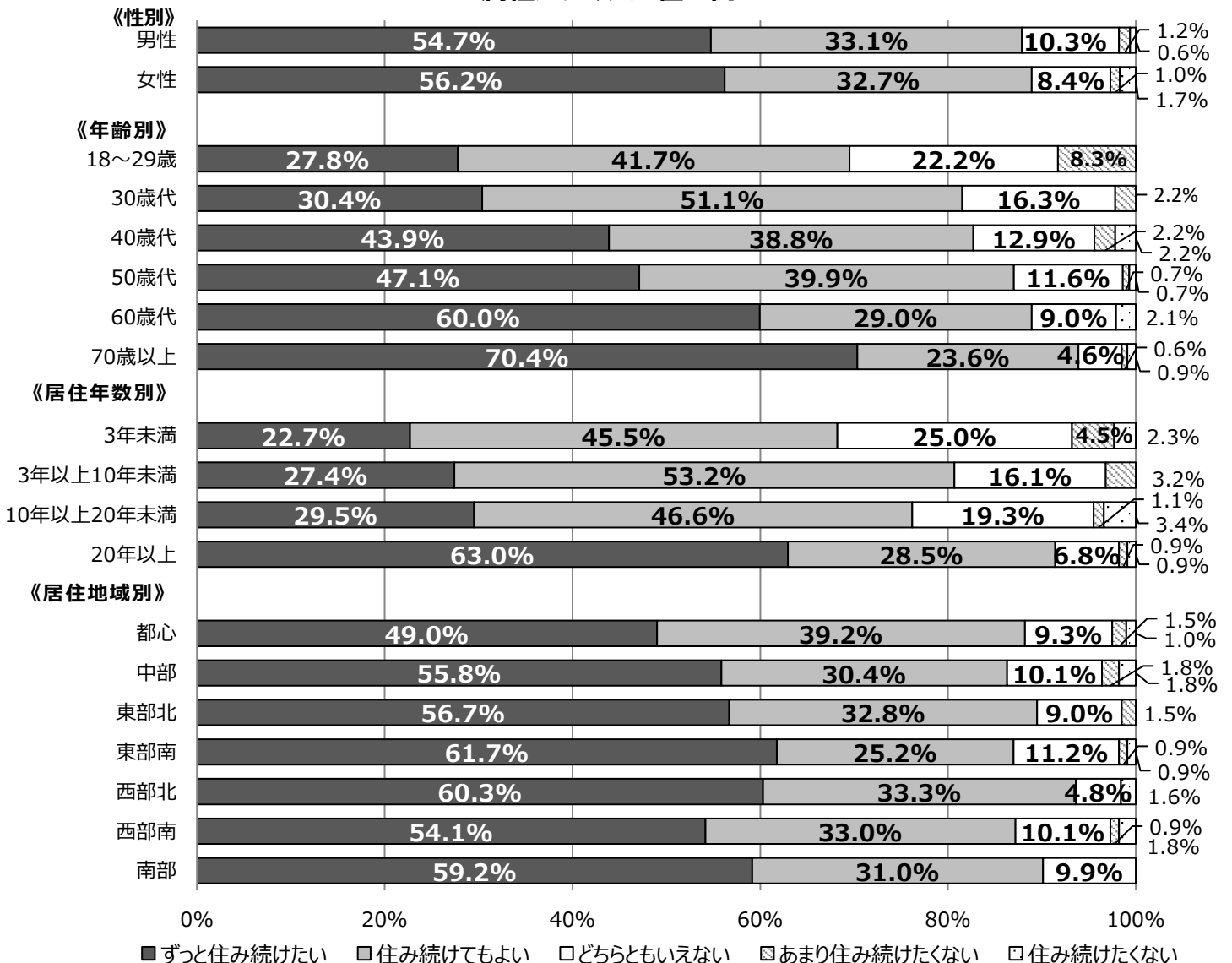
図表 9

定住意向



図表 10

属性別にみた定住意向



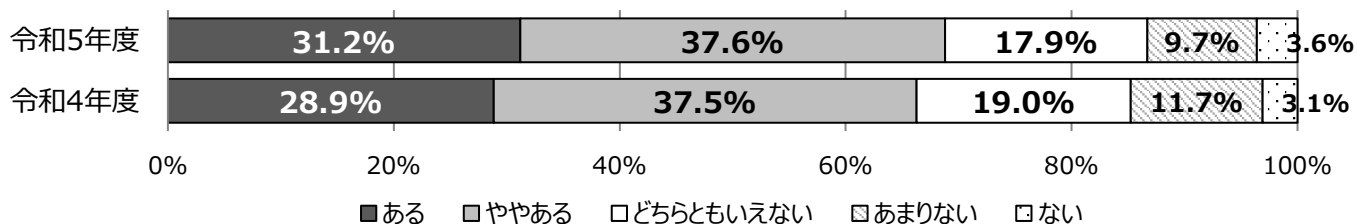
(4) 市政への関心

市政に関心が「ある」と「ややある」を合わせた割合は、68.8%(+2.4)。「あまりない」と「ない」を合わせた割合は、13.3%(-1.5)。

昨年度に比べ、市政への関心が「ある」と「ややある」を合わせた割合は、18歳～29歳で減少した一方、その他の世代で増加しました。

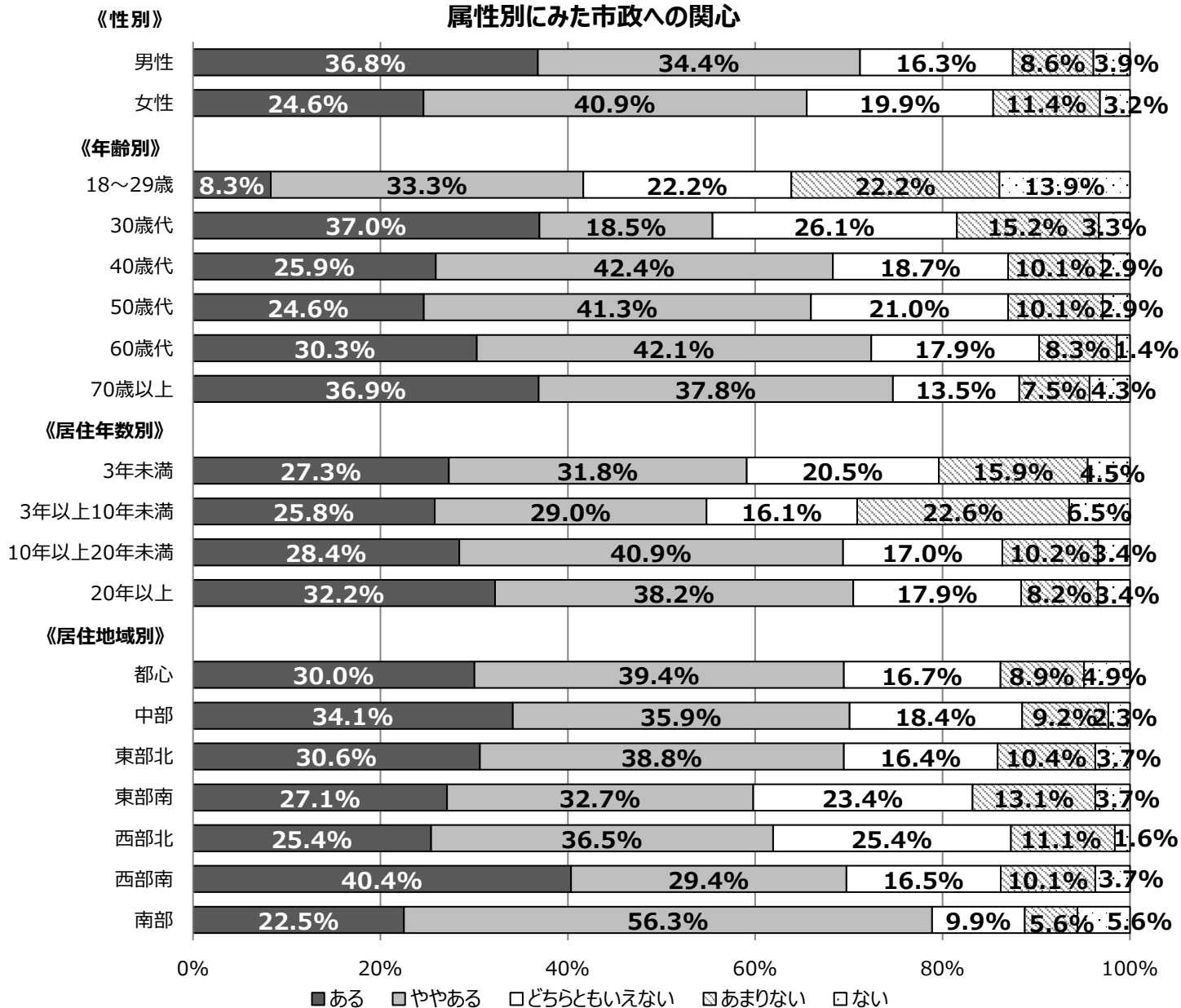
図表 11

市政への関心



図表 12

属性別にみた市政への関心

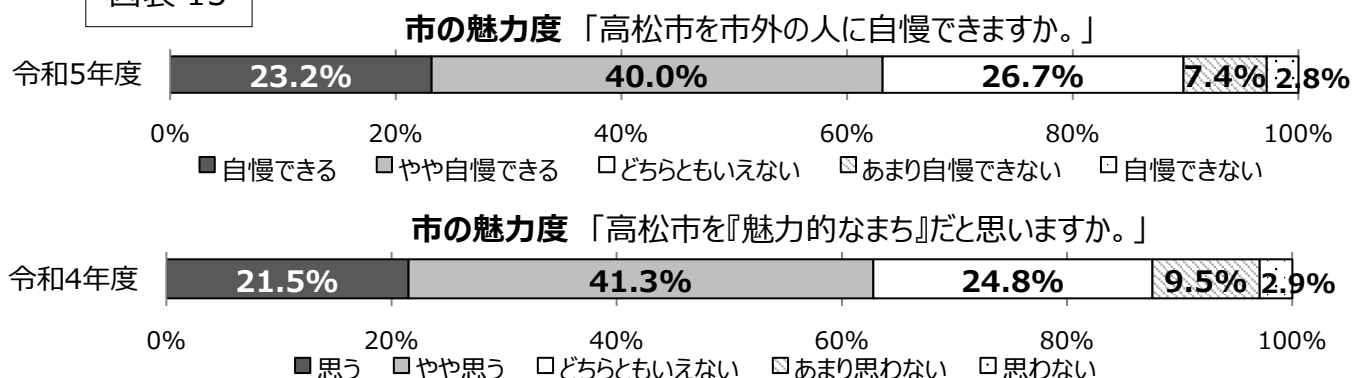


(5) 高松市の魅力度

高松市を市外の人に「自慢できる」と「やや自慢できる」を合わせた割合は、63.2%。「あまり自慢できない」と「自慢できない」を合わせた割合は、10.2%。

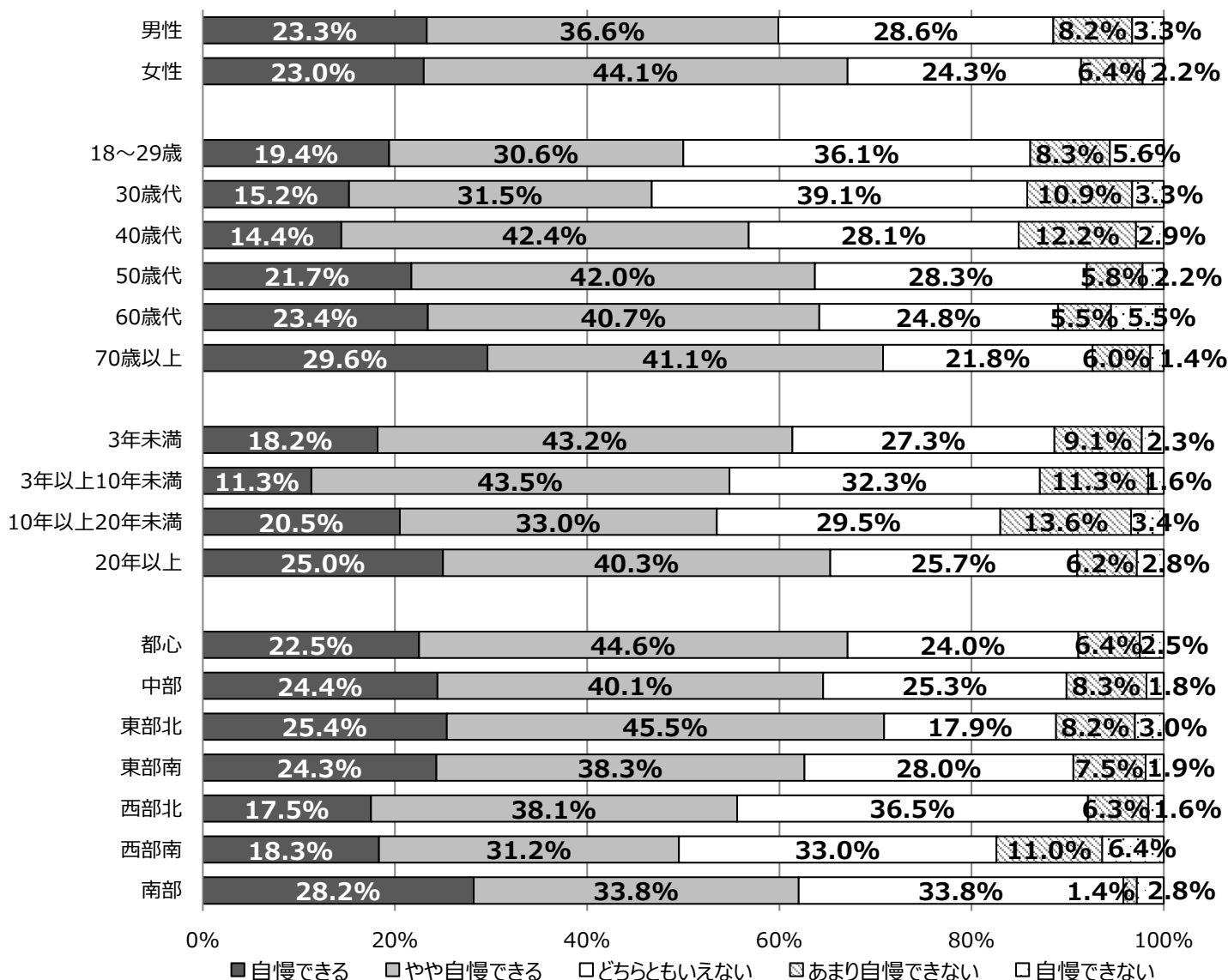
なお、令和4年度は「高松市を『魅力的なまち』だと思いか」という設問で調査を実施しております。

図表 13



図表 14

属性別にみた市の魅力度

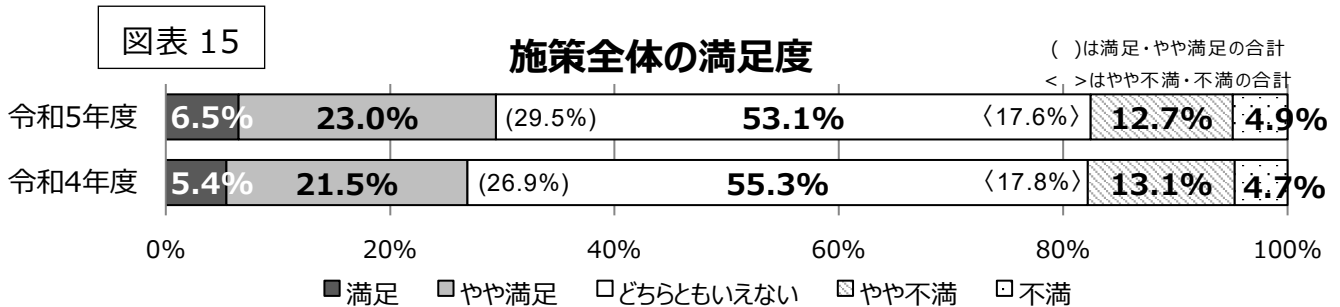


3 施策に対する満足度・重要度

(1) 施策全体の満足度

60 項目の各施策についての質問に対する回答を合計した、施策全体の満足度について、昨年度の結果と比較しました。

「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」が 29.5%(+2.6)、「不満」と「やや不満」を合わせた「不満度」が 17.6%(-0.2)、「どちらともいえない」が 53.1%(-2.2)。



(2) 属性ごとの満足度

性別

「満足度」は女性の方が高く、「不満度」は男性の方が高くなっています。

年齢別

「満足度」は、70 歳代以上が最も高く、次いで 18～29 歳、40 歳代の順に高くなっています。

「不満度」は、30 歳代と 60 歳代が最も高く、次いで 50 歳代、40 歳代の順に高くなっています。

職業別

「満足度」は、専業主婦・主夫が最も高く、次いで学生、無職の順に高くなっています。

「不満度」は、パート・アルバイト等が最も高く、次いで正規の職員・従業員、役員、自営業・自由業の順に高くなっています。

居住年数別

「満足度」は、20 年以上が最も高くなっています。

「不満度」は、10 年以上 20 年未満が最も高くなっています。

居住地域別

「満足度」は、南部が最も高く、次いで東部北、中部の順に高くなっています。

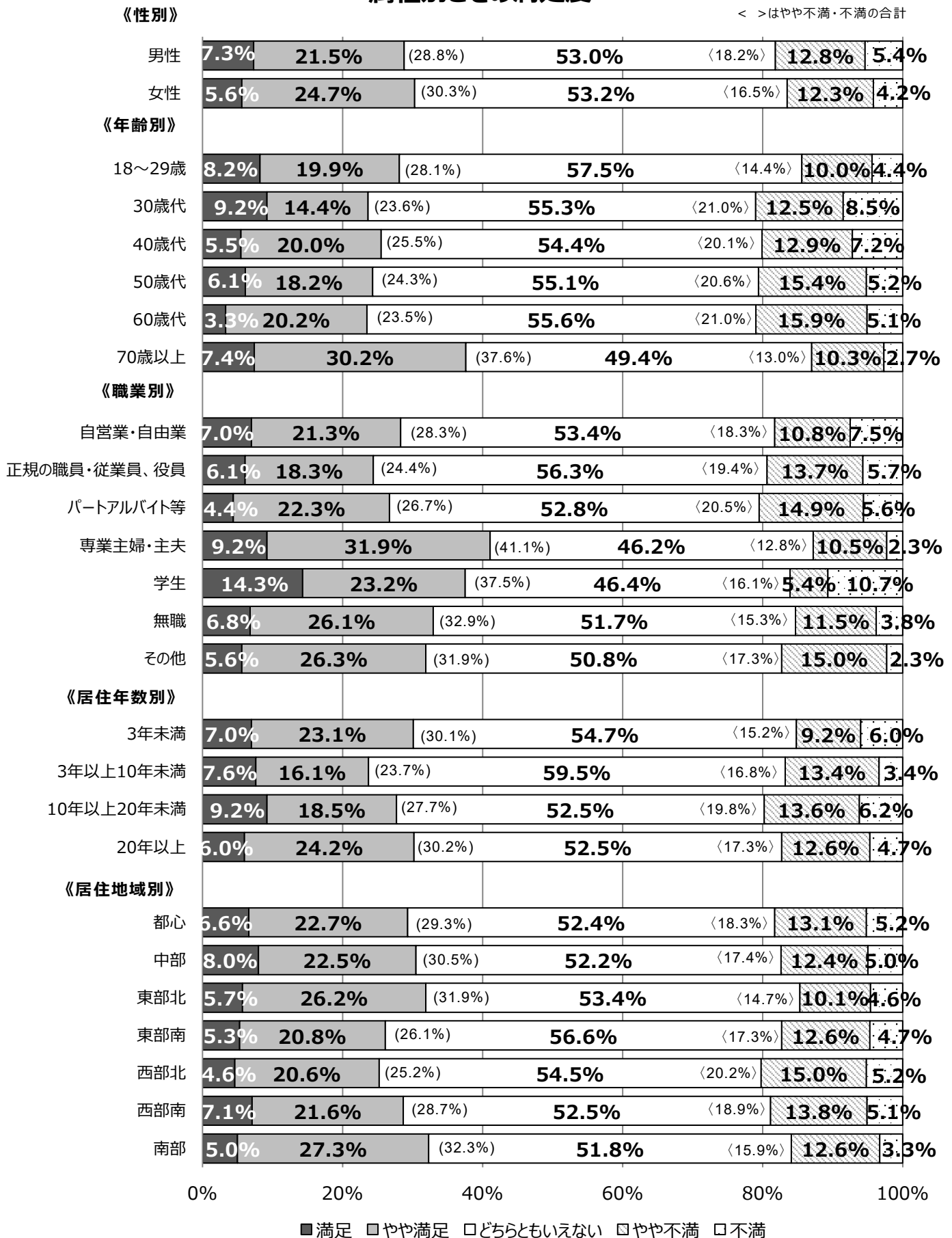
「不満度」は、西部北が最も高く、次いで西部南、都心の順に高くなっています。

図表 16

属性別ごとの満足度

()は満足・やや満足の合計

< >はやや不満・不満の合計



(3) 各施策の満足度・不満度

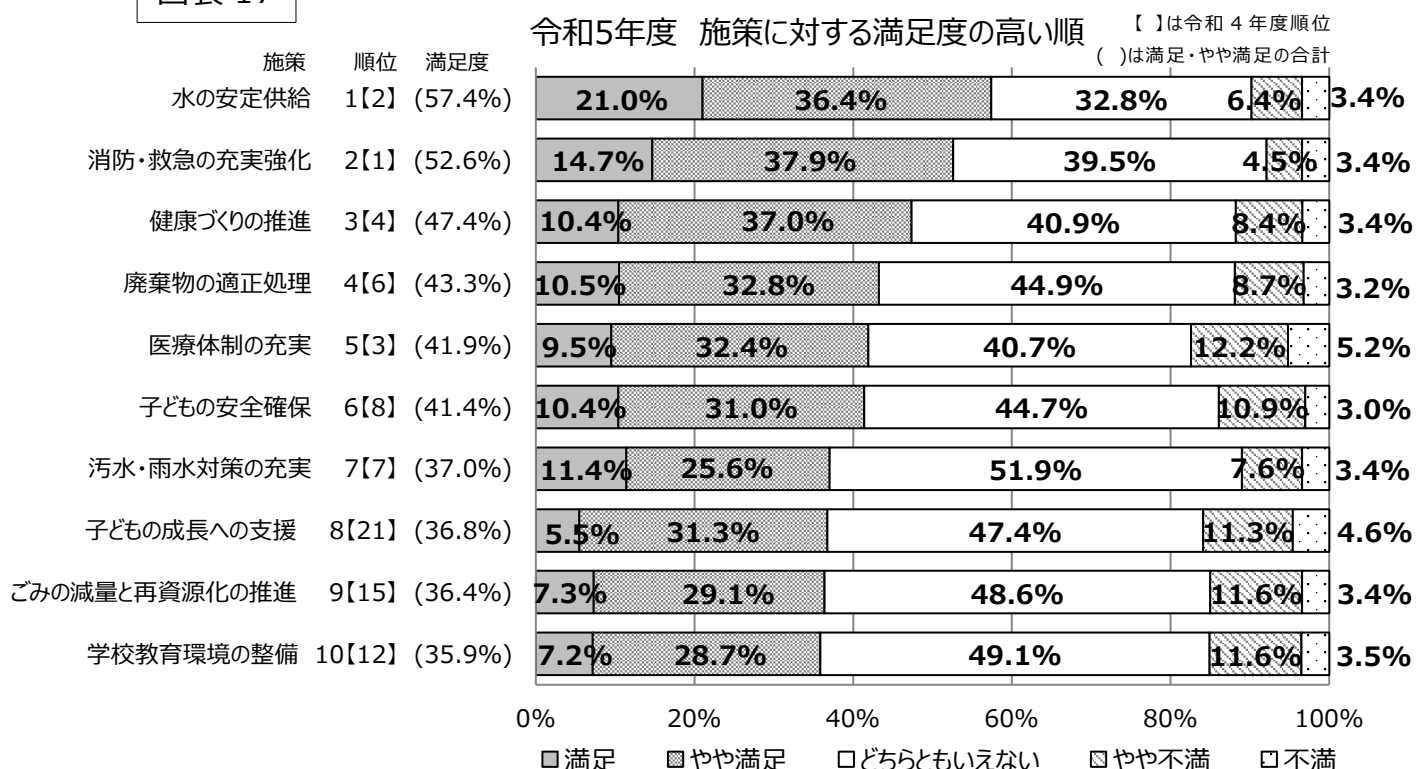
ここでは、60項目の各施策に対する「満足度」と「不満度」について、それぞれ高い順に並べ、上位10施策を抽出しています。

(※1 満足度…満足・やや満足の合計/※2 不満度…やや不満・不満の合計)

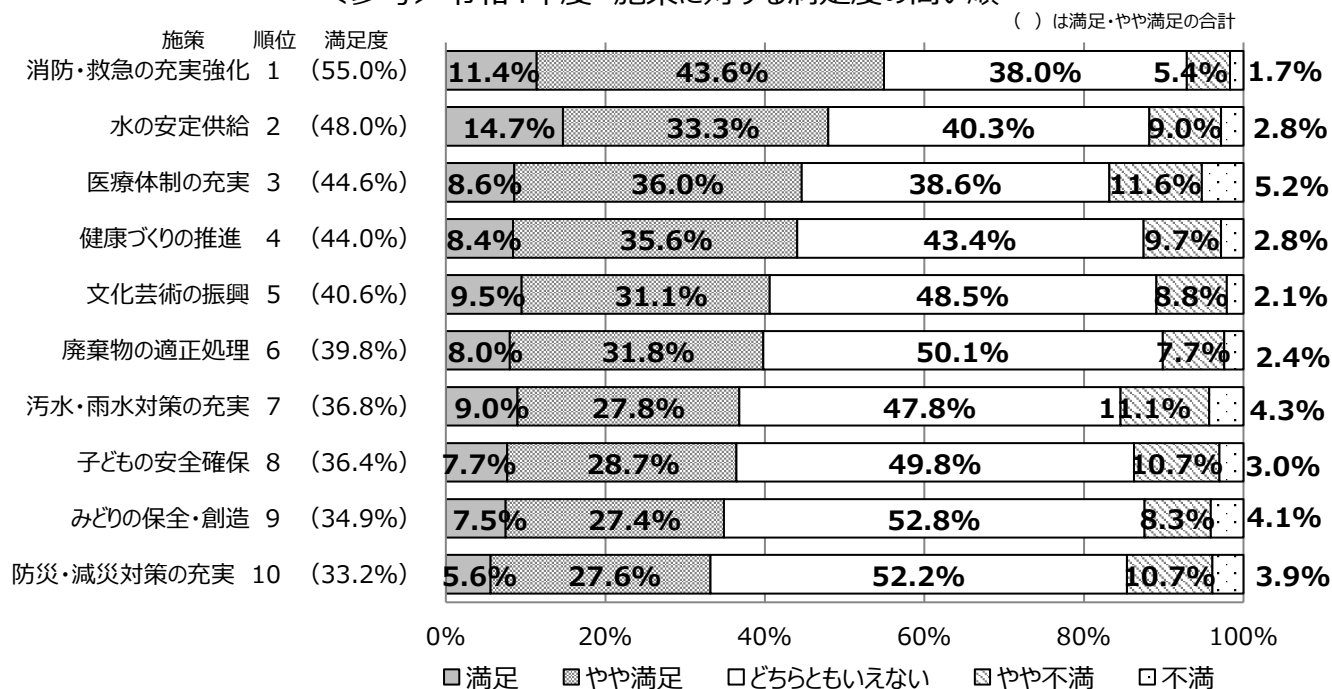
㊦ 各施策の満足度

令和5年度の調査結果では、「水の安定供給」の満足度が57.4%と最も高くなっています。2位は「消防・救急の充実強化」の52.6%、3位が「健康づくりの推進」の47.4%となっています。

図表 17



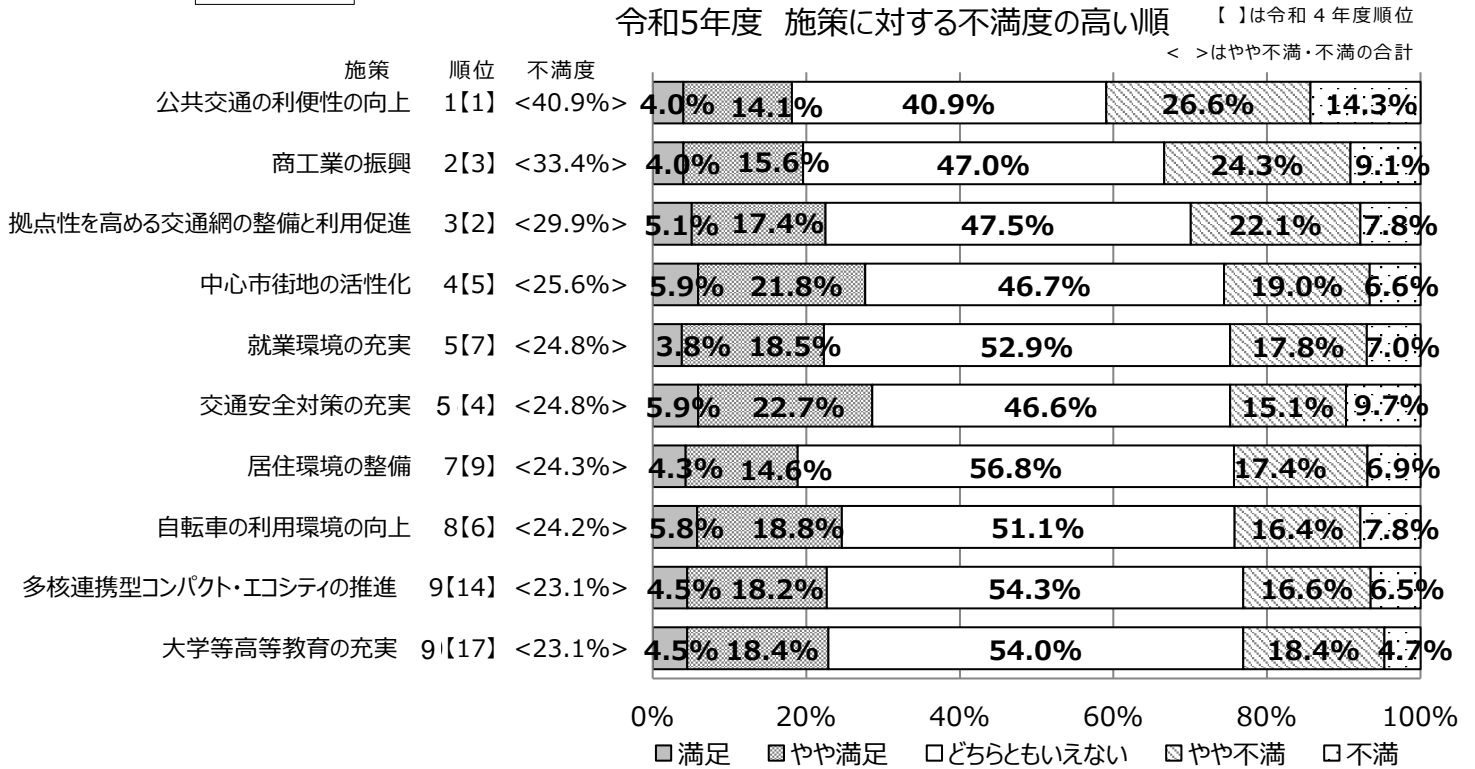
<参考> 令和4年度 施策に対する満足度の高い順



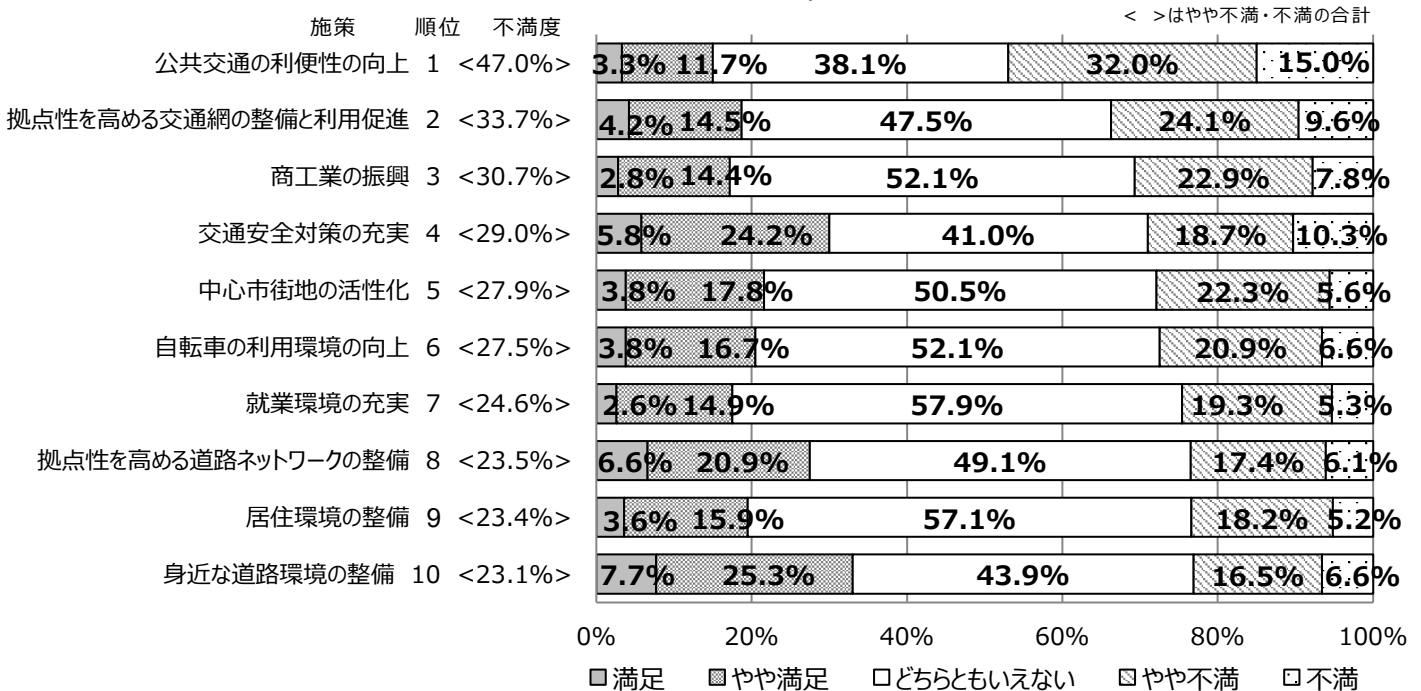
① 各施策の不満足

令和5年度の調査結果では、「公共交通の利便性の向上」の不満足度が40.9%と最も高くなっています。2位が「商工業の振興」の33.4%、3位が「拠点性を高める交通網の整備と利用促進」の29.9%となっています。

図表 18



<参考> 令和4年度 施策に対する不満足度の高い順



(4) 各施策の重要度

ここでは、60項目の各施策に対し、「重要度[※]」の高い順に並べ、上位10施策を抽出しています。※重要度…重要・やや重要の合計

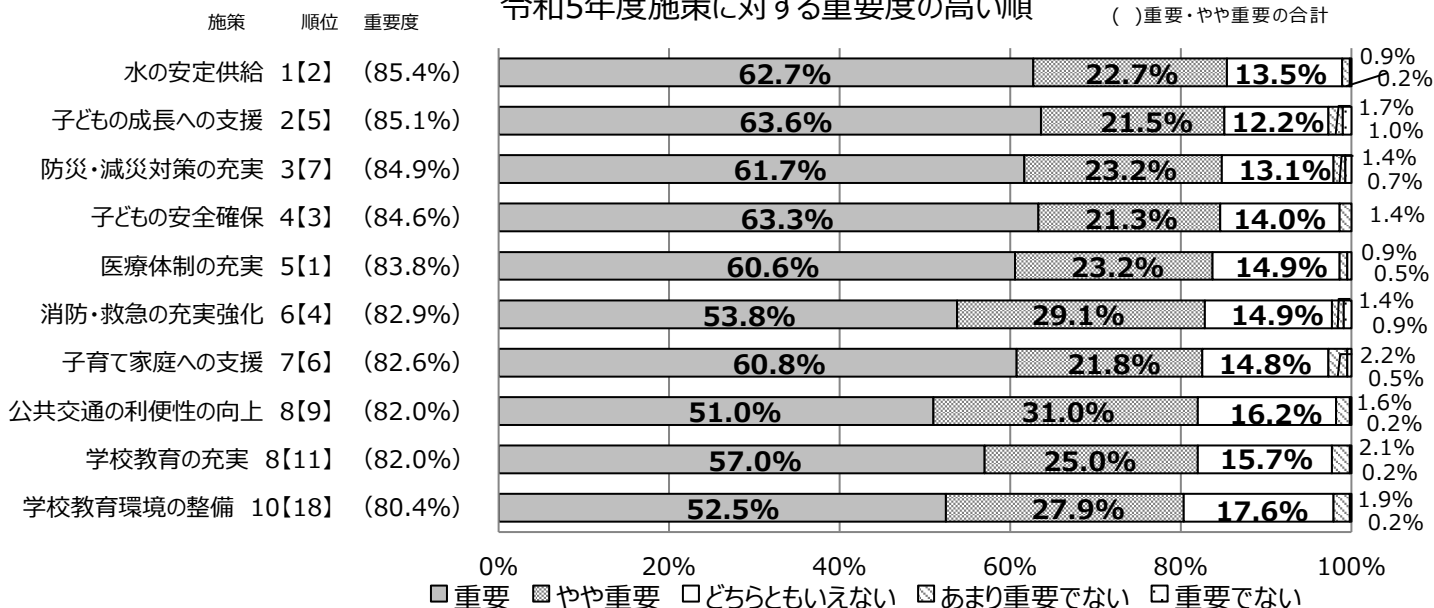
令和5年度の調査結果では、「水の安定供給」の重要度が85.4%と最も高く、2位は「子どもの成長への支援」の85.1%、3位は「防災・減災対策の充実」の84.9%となっています。以下、順に、「子どもの安全確保」、「医療体制の充実」、「消防・救急の充実強化」、「子育て家庭への支援」、「公共交通の利便性の向上」、「学校教育の充実」、「学校教育環境の整備」となっています。

図表 19

令和5年度施策に対する重要度の高い順

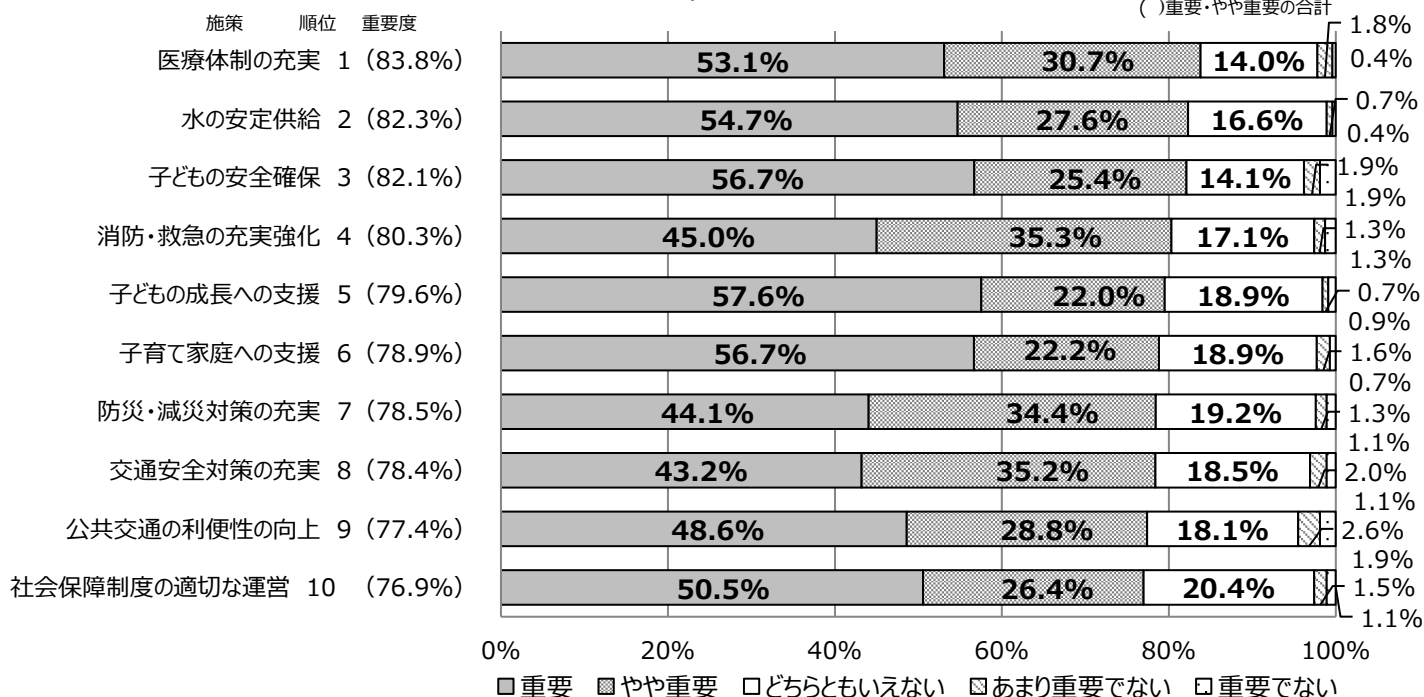
[]は令和4年度順位

()重要・やや重要の合計



<参考> 令和4年度 施策に対する重要度の高い順

()重要・やや重要の合計



(5) 施策に対する満足度・不満度の令和5年度と令和4年度の比較

ここでは、施策に対する満足度・不満度を今年度と昨年度の差で比較しています。

図表 20 では、各施策に対する満足度の今年度と昨年度の差の大きい順に、図表 21 では、各施策に対する不満度の今年度と昨年度の差の大きい順に並べ、上位と下位のそれぞれの5施策を抽出しています。

㊦ 施策に対する満足度

施策に対する満足度が昨年度から今年度にかけて最も大きく増加している施策は、「水の安定供給」で 9.4 ポイントの増加となっています。次いで「子育て家庭への支援」、「地域福祉の推進」、「子どもの成長への支援」となっています。

また、満足度が最も大きく減少している施策は「文化芸術の振興」で 6.1 ポイントの減少となっており、次いで「医療体制の充実」となっています。

図表 20

施策に対する満足度の比較

(令和5年度と令和4年度の差が大きい順／上位・下位5施策)

施策	令和5年度				令和4年度				差 (A - B)
	満足	やや満足	満足度 合計A	順位	満足	やや満足	満足度 合計B	順位	
水の安定供給	21.0%	36.4%	57.4%	1	14.7%	33.3%	48.0%	2	9.4
子育て家庭への支援	8.2%	27.2%	35.4%	11	4.6%	21.9%	26.5%	25	8.9
地域福祉の推進	5.2%	24.4%	29.6%	26	2.8%	18.1%	20.9%	43	8.7
子どもの成長への支援	5.5%	31.3%	36.8%	8	2.4%	25.7%	28.1%	21	8.7
平和意識の普及・高揚	7.7%	19.7%	27.4%	35	5.1%	13.7%	18.8%	52	8.6
~~~~~									
みどりの保全・創造	8.0%	25.3%	33.3%	18	7.5%	27.4%	34.9%	9	-1.6
離島の振興	2.7%	18.0%	20.7%	54	6.8%	15.5%	22.3%	40	-1.6
消防・救急の充実強化	14.7%	37.9%	52.6%	2	11.4%	43.6%	55.0%	1	-2.4
医療体制の充実	9.5%	32.4%	41.9%	5	8.6%	36.0%	44.6%	3	-2.7
文化芸術の振興	9.6%	24.9%	34.5%	13	9.5%	31.1%	40.6%	5	-6.1

### ① 施策に対する不満度

施策に対する不満度が増加しているのは、「スポーツの振興」で 5.6 ポイントの増加となっています。次いで、「連携の推進」、「消費者の権利保護と自立促進」となっています。

また、不満度が最も減少している施策は、「公共交通の利便性の向上」で、6.1 ポイントの減少、次いで「汚水・雨水対策の充実」、「交通安全対策の充実」となっています。

図表 21

#### 施策に対する不満度の比較

(令和 5 年度と令和 4 年度の差が大きい順／上位・下位 5 施策)

施策	令和5年度				令和4年度				差 (A - B)
	不満	やや不満	不満度 合計A	順位	不満	やや不満	不満度 合計B	順位	
スポーツの振興	5.6%	14.2%	19.8%	18	4.2%	10.0%	14.2%	40	5.6
連携の推進	3.7%	10.6%	14.3%	40	2.6%	8.2%	10.8%	54	3.5
消費者の権利保護と自立促進	3.4%	7.6%	11.0%	56	2.8%	5.2%	8.0%	59	3.0
商工業の振興	9.1%	24.3%	33.4%	2	7.8%	22.9%	30.7%	3	2.7
学校教育環境の整備	3.5%	11.6%	15.1%	35	2.3%	10.3%	12.6%	46	2.5
~~~~~									
社会保障制度の適切な運営	6.3%	11.6%	17.9%	25	6.3%	15.4%	21.7%	15	-3.8
青少年の健全育成	2.5%	11.9%	14.4%	39	3.5%	14.8%	18.3%	26	-3.9
交通安全対策の充実	9.7%	15.1%	24.8%	5	10.3%	18.7%	29.0%	4	-4.2
汚水・雨水対策の充実	3.4%	7.6%	11.0%	56	4.3%	11.1%	15.4%	37	-4.4
公共交通の利便性の向上	14.3%	26.6%	40.9%	1	15.0%	32.0%	47.0%	1	-6.1

4 自由意見

ここでは、自由意見を政策ごとに分類しています。

図表 22

自由意見（政策別）

政 策 (主 な 分 野)	意見の数 (令和5年度)	意見の数 (令和4年度)
子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実 (子育て支援)	26	48
支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成 (地域福祉、地域包括ケアシステム、障がい者支援、生活困窮者支援)	25	25
健康で元気に暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	8	9
男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	0	1
社会を生き抜く力を育む教育の充実 (学校教育、子どもの安全、青少年健全育成、家庭教育、高等教育)	12	25
心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成 (生涯学習)	1	2
基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	0	1
地域を支える産業の振興と経済の活性化 (商工業、農林水産業、特産品、就業環境)	14	19
文化芸術の振興と発信 (文化芸術、文化財)	3	3
元気を生み出すスポーツの振興 (スポーツ)	6	3
訪れたい観光・MICE(マイス)の振興 (観光)	8	10
国際・国内交流の推進と定住の促進 (国際・国内交流、移住・交流)	5	2
安全で安心して暮らせる社会環境の形成 (消防・救急、防災、交通安全、防犯、生活衛生、消費者支援)	20	19
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (ごみ減量、廃棄物適正処理、不法投棄防止、地球温暖化対策、環境保全)	6	13
豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (居住環境、道路環境、河川・港湾、みどりの保全、水の安定供給、汚水・雨水対策)	23	33
コンパクトで魅力ある都市空間の形成 (多核連携型コンパクト・エコシティ、景観)	8	8
快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通、自転車の利用環境)	38	36
拠点性を発揮できる都市機能の充実 (交通網、道路ネットワークの整備、中心市街地の活性化)	8	7
参画・協働によるコミュニティの再生 (地域コミュニティ、参画・協働、離島)	15	10
相互の特長をいかした多様な連携の推進 (連携)	1	4
健全で信頼される行財政運営の確立 (職員力、行財政運営)	54	89
その他	45	9
合 計	326	376

政策ごとに分類すると、「健全で信頼される行財政運営の確立」、「快適で人にやさしい都市交通の形成」、「子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実」、「支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成」、「豊かな暮らしを支える生活環境の向上」、「安全で安心して暮らせる社会環境の形成」への御意見が多く、関心の高さが見受けられます。

Ⅲ 満足度と重要度の関係

1 各施策の満足度と重要度の関係

(1) 分析方法

各選択肢について、以下のような点数を設定し、それらの合計を有効回答数で割ったものを「満足度指数」、「重要度指数」とします。

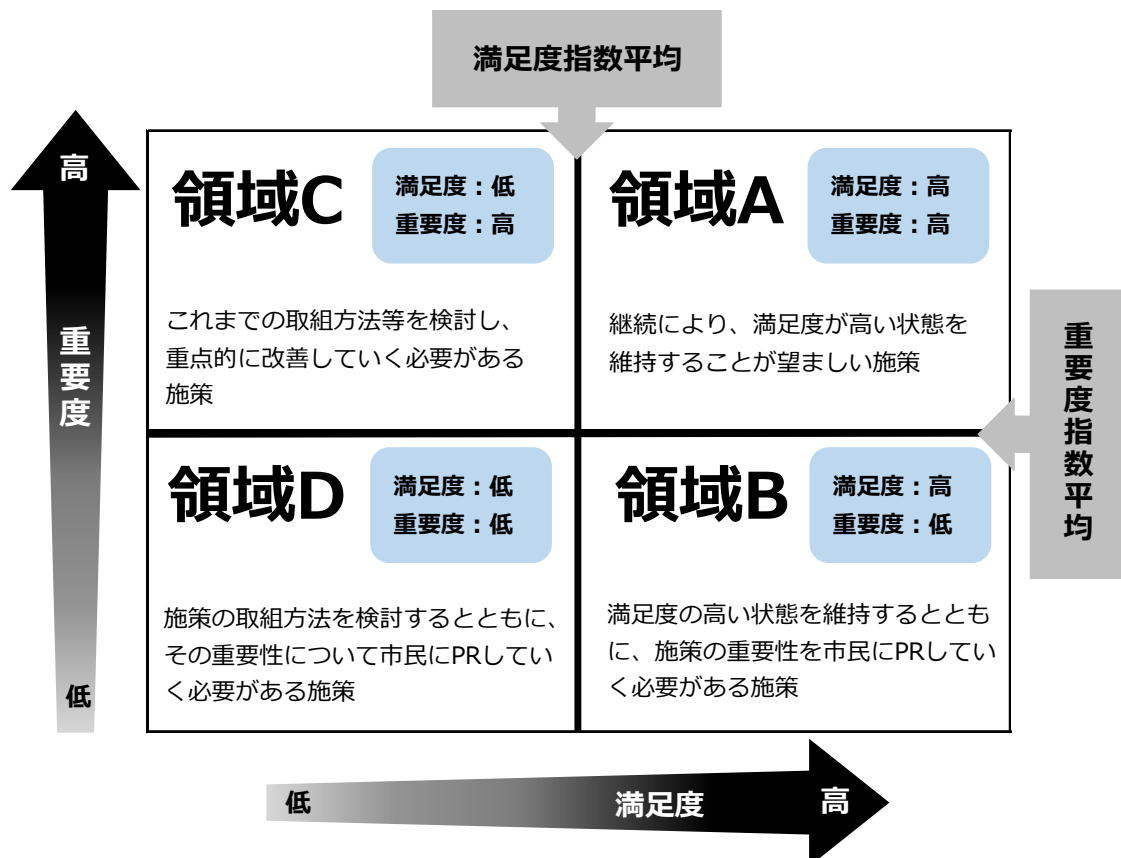
$$\text{満足度指数} = \frac{\text{「満足」} \times 5 + \text{「やや満足」} \times 4 + \text{「どちらともいえない」} \times 3 + \text{「やや不満」} \times 2 + \text{「不満」} \times 1}{\text{有効回答数}}$$

$$\text{重要度指数} = \frac{\text{「重要」} \times 5 + \text{「やや重要」} \times 4 + \text{「どちらともいえない」} \times 3 + \text{「あまり重要でない」} \times 2 + \text{「重要でない」} \times 1}{\text{有効回答数}}$$

「満足度指数」を横軸、「重要度指数」を縦軸として散布図を作成し、各施策を4つの領域に分類し分析します。2本の補助線は施策全体の「満足度指数」及び「重要度指数」の平均値を示したものです。(下図参照)

図表 23

満足度と重要度の散布図による分析枠組



散布図における番号と施策の対応表

まちづくりの 目標	政策	施策	
1. 健やかにいきいきと暮らせるまち	1. 子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	1 子どもの成長への支援	
		2 子育て家庭への支援	
		3 地域福祉の推進	
	2. 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	2. 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	4 地域包括ケアシステムの構築
			5 障がい者の自立支援と社会参加の促進
			6 生活困窮者への自立支援
			7 健康づくりの推進
			8 医療体制の充実
			9 社会保障制度の適切な運営
3. 健康で元気に暮らせる環境づくり	3. 健康で元気に暮らせる環境づくり	10 男女共同参画の推進	
		11 学校教育の充実	
2. 心豊かで未来を築く人を育むまち	1. 男女共同参画社会の形成	12 学校教育環境の整備	
		13 子どもの安全確保	
	2. 社会を生き抜く力を育む教育の充実	2. 社会を生き抜く力を育む教育の充実	14 青少年の健全育成
			15 家庭・地域の教育力の向上
			16 大学等高等教育の充実
			17 生涯学習の推進
	3. 心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	3. 心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	18 人権尊重意識の普及・高揚
			19 平和意識の普及・高揚
	4. 基本的人権を尊重する社会の確立	4. 基本的人権を尊重する社会の確立	20 商工業の振興
			21 農林水産業の振興
3. 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	1. 地域を支える産業の振興と経済の活性化	22 特産品の育成・振興とブランド力の向上	
		23 就業環境の充実	
		24 文化芸術の振興	
	2. 文化芸術の振興と発信	2. 文化芸術の振興と発信	25 文化財の保存・活用
			26 スポーツの振興
	3. 元気を生み出すスポーツの振興	3. 元気を生み出すスポーツの振興	27 観光客受入環境の整備
			28 観光客誘致の推進
	4. 訪れたい観光・MICE（マイス）の振興	4. 訪れたい観光・MICE（マイス）の振興	29 国際・国内交流の推進
			30 移住・交流の促進
	4. 安全で安心して暮らし続けられるまち	1. 安全で安心して暮らせる社会環境の形成	31 消防・救急の充実強化
32 防災・減災対策の充実			
33 交通安全対策の充実			
34 防犯体制の整備			
35 生活衛生の向上			
36 消費者の権利保護と自立促進			
2. 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		2. 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	37 ごみの減量と再資源化の推進
			38 廃棄物の適正処理
			39 不法投棄の防止
			40 地球温暖化対策の推進
			41 環境保全活動の推進
3. 豊かな暮らしを支える生活環境の向上		3. 豊かな暮らしを支える生活環境の向上	42 居住環境の整備
			43 身近な道路環境の整備
			44 河川・港湾の整備
			45 みどりの保全・創造
5. 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	1. コンパクトで魅力ある都市空間の形成	46 水の安定供給	
		47 汚水・雨水対策の充実	
	2. 快適で人にやさしい都市交通の形成	2. 快適で人にやさしい都市交通の形成	48 多核連携型コンパクト・エコシティの推進
			49 景観の保全・形成・創出
			50 公共交通の利便性の向上
	3. 拠点性を発揮できる都市機能の充実	3. 拠点性を発揮できる都市機能の充実	51 自転車の利用環境の向上
			52 拠点性を高める交通網の整備と利用促進
			53 拠点性を高める道路ネットワークの整備
			54 中心市街地の活性化
6. 市民と行政がともに力を発揮できるまち	1. 参画・協働によるコミュニティの再生	55 地域コミュニティの自立・活性化	
		56 参画・協働の推進	
		57 離島の振興	
	2. 相互の特長をいかした多様な連携の推進	2. 相互の特長をいかした多様な連携の推進	58 連携の推進
			59 職員力の向上
	3. 健全で信頼される行財政運営の確立	3. 健全で信頼される行財政運営の確立	60 効率的で効果的な行財政運営の推進

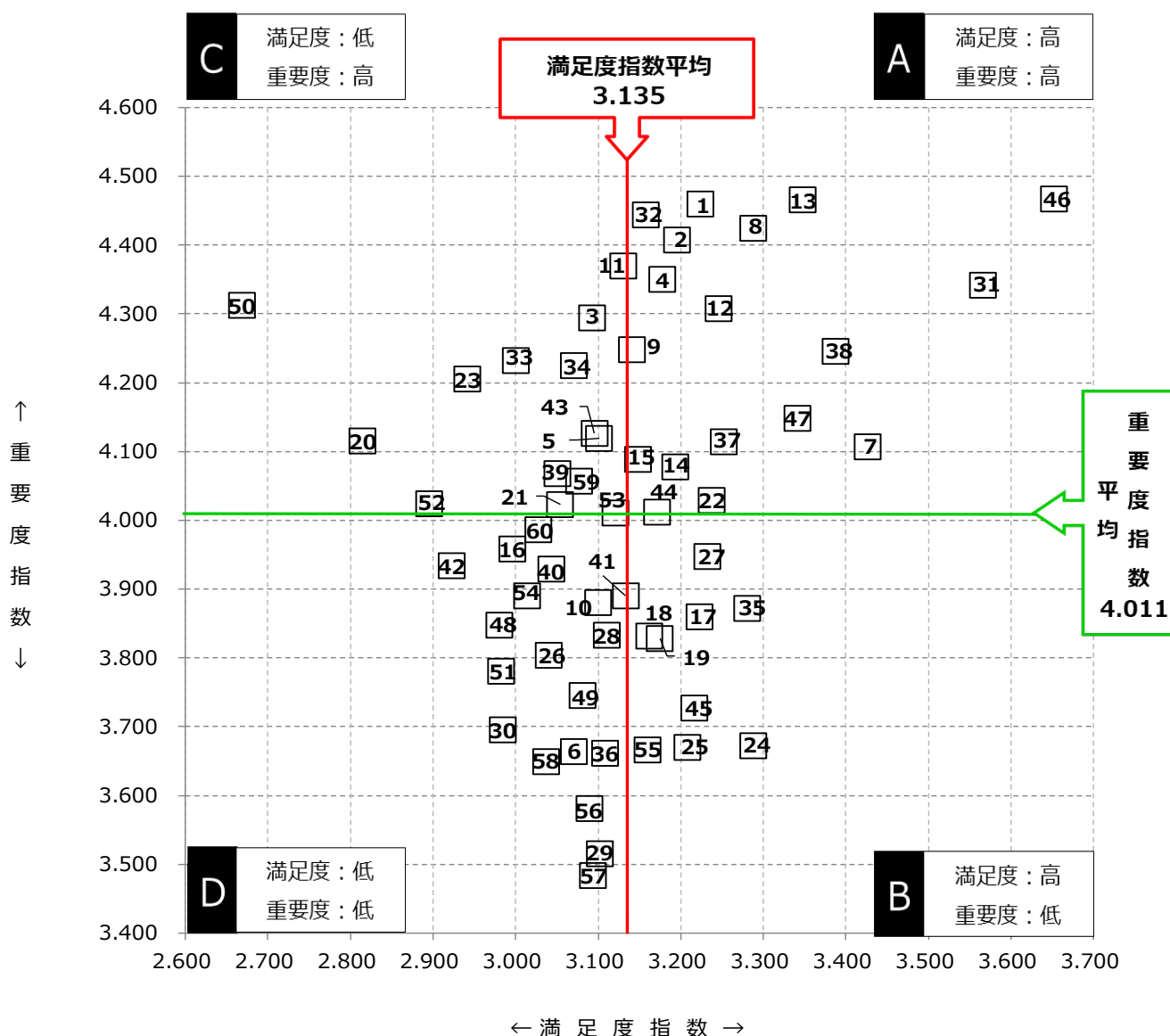
(2) 満足度と重要度の関係

㊦ 全体的な傾向

今年度の満足度指数の平均は 3.135、重要度指数の平均は 4.011 となっています。

昨年度と比較し、満足度指数の平均は 0.039 上昇、重要度指数の平均は 0.081 上昇しています。

図表 24

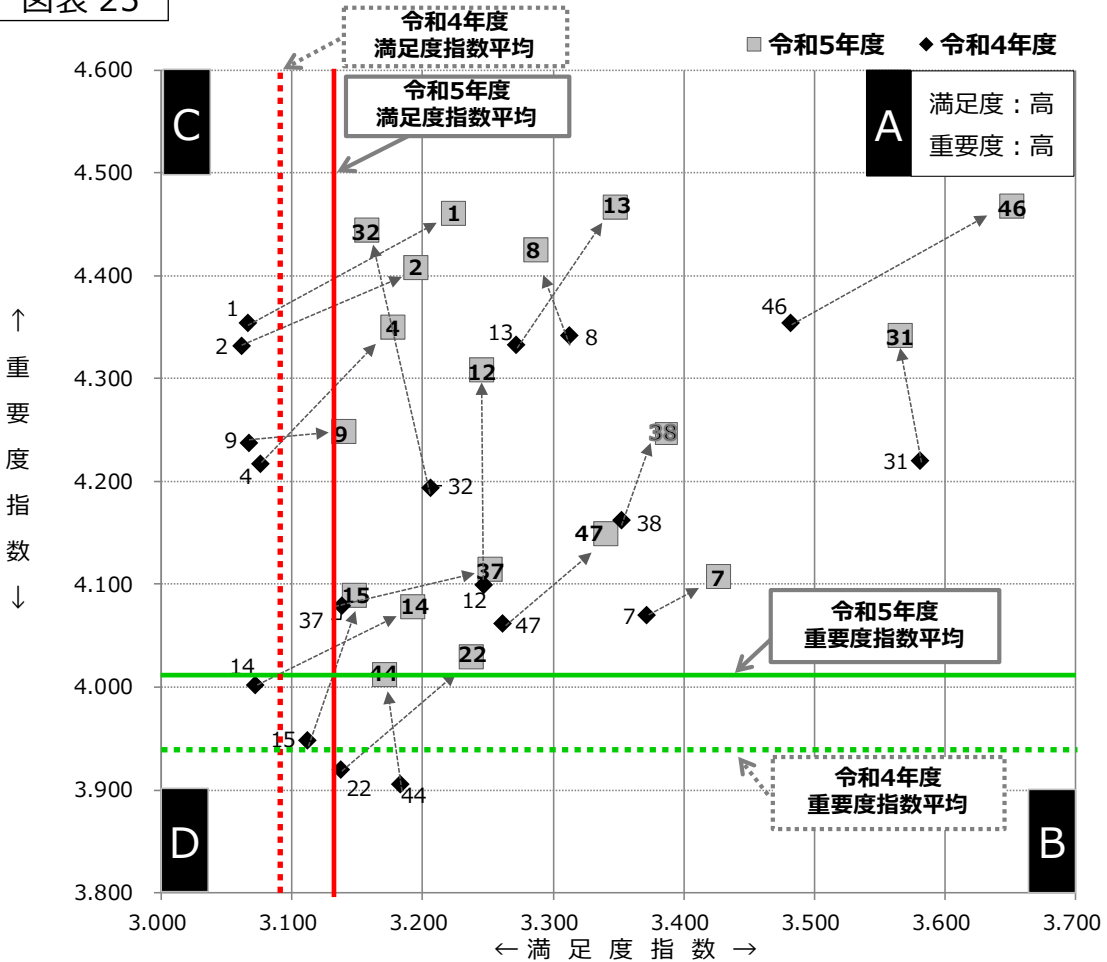


① 領域別の傾向

【領域 A】

満足度：高 重要度：高	継続により、満足度が高い状態を維持することが望ましい 施策
----------------	----------------------------------

図表 25



領域Aに分類される施策（18項目の施策）

施策	令和5年度		令和4年度		区分	前年度比較	
	満足度 指数	重要度 指数	満足度 指数	重要度 指数		満足度 指数	重要度 指数
1 子どもの成長への支援	3.224	4.460	3.066	4.354	C	0.158	0.106
2 子育て家庭への支援	3.195	4.408	3.062	4.332	C	0.134	0.076
4 地域包括ケアシステムの構築	3.178	4.350	3.076	4.218	C	0.101	0.132
7 健康づくりの推進	3.427	4.107	3.372	4.070	A	0.055	0.037
8 医療体制の充実	3.287	4.424	3.313	4.342	A	-0.025	0.082
9 社会保障制度の適切な運営	3.141	4.248	3.067	4.237	C	0.074	0.011
12 学校教育環境の整備	3.246	4.308	3.247	4.099	A	-0.001	0.208
13 子どもの安全確保	3.348	4.466	3.272	4.333	A	0.076	0.134
14 青少年の健全育成	3.193	4.077	3.072	4.002	C	0.121	0.075
15 家庭・地域の教育力の向上	3.148	4.089	3.112	3.949	A	0.036	0.140
22 特産品の育成・振興とブランド力の向上	3.238	4.029	3.138	3.920	B	0.100	0.110
31 消防・救急の充実強化	3.566	4.342	3.581	4.220	A	-0.015	0.122
32 防災・減災対策の充実	3.158	4.444	3.206	4.194	A	-0.048	0.249
37 ごみの減量と再資源化の推進	3.252	4.114	3.138	4.080	A	0.114	0.034
38 廃棄物の適正処理	3.387	4.246	3.353	4.163	A	0.035	0.083
44 河川・港湾の整備	3.171	4.012	3.183	3.905	B	-0.012	0.106
46 水の安定供給	3.652	4.467	3.482	4.355	A	0.170	0.112
47 汚水・雨水対策の充実	3.341	4.149	3.261	4.062	A	0.080	0.087

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ▶子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実 →①子どもの成長への支援 ②子育て家庭への支援
- ▶支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成→④地域包括ケアシステムの構築
- ▶健康で元気に暮らせる環境づくり
→⑦健康づくりの推進 ⑧医療体制の充実 ⑨社会保障制度の適切な運営
- ▶社会を生き抜く力を育む教育の充実→⑫学校教育環境の整備 ⑬子どもの安全確保 ⑭青少年の健全育成 ⑮家庭・地域の教育力の向上
- ▶地域を支える産業の振興と経済の活性化→⑳特産品の育成・振興とブランド力の向上
- ▶安全で安心して暮らせる社会環境の形成→㉑消防・救急の充実強化 ㉒防災・減災対策の充実
- ▶環境と共生する持続可能な循環型社会の形成→㉓ごみの減量と再資源化の推進 ㉔廃棄物の適正処理
- ▶豊かな暮らしを支える生活環境の向上
→④④河川・港湾の整備 ④⑥水の安定供給 ④⑦汚水・雨水対策の充実

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

- ①子どもの成長への支援 ②子育て家庭への支援 ④地域包括ケアシステムの構築
- ⑦健康づくりの推進 ⑨社会保障制度の適切な運営 ⑬子どもの安全確保
- ⑭青少年の健全育成 ⑮家庭・地域の教育力の向上 ⑳特産品の育成・振興とブランド力の向上 ㉓ごみの減量と再資源化の推進 ㉔廃棄物の適正処理
- ④⑥水の安定供給 ④⑦汚水・雨水対策の充実

○満足度と重要度がともに下降した施策

なし

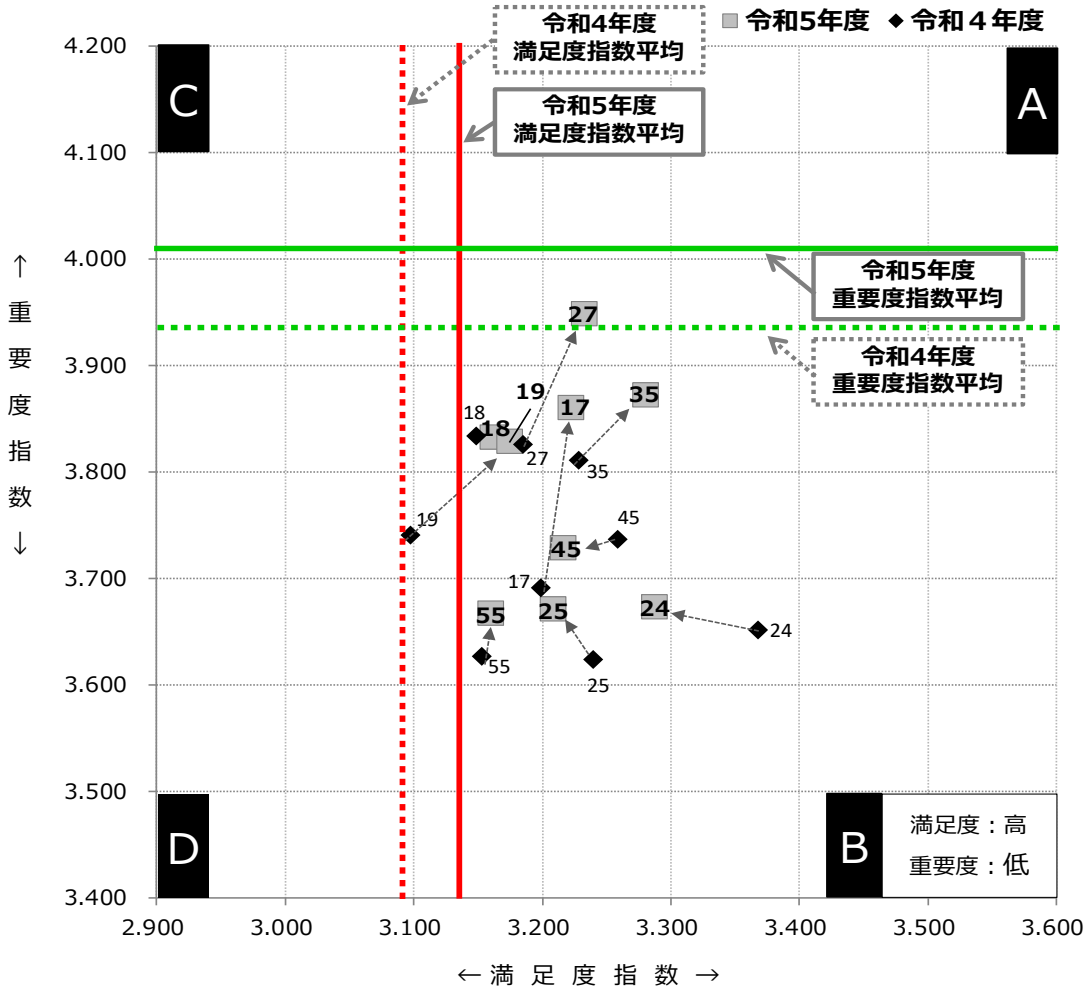
○新たに領域Aとなった施策

- ・満足度が上昇し、領域C（満足度：低、重要度：高）から移動した施策
①子どもの成長への支援 ②子育て家庭への支援 ④地域包括ケアシステムの構築 ⑨社会保障制度の適切な運営 ⑭青少年の健全育成
- ・重要度が上昇し、領域B（満足度：高、重要度：低）から移動した施策
⑳特産品の育成・振興とブランド力の向上 ④④河川・港湾の整備

【領域 B】

満足度：高 重要度：低	満足度が高い状態を維持するとともに、施策の重要性を市民にPRしていく必要がある施策
----------------	-------------------------------------------

図表 26



領域Bに分類される施策（9項目の施策）

施策	令和5年度		令和4年度		区分	前年度比較	
	満足度指数	重要度指数	満足度指数	重要度指数		満足度指数	重要度指数
17 生涯学習の推進	3.223	3.859	3.199	3.691	B	0.024	0.168
18 人権尊重意識の普及・高揚	3.161	3.832	3.148	3.834	B	0.013	-0.002
19 平和意識の普及・高揚	3.175	3.828	3.097	3.741	B	0.077	0.087
24 文化芸術の振興	3.288	3.673	3.367	3.651	B	-0.080	0.022
25 文化財の保存・活用	3.209	3.670	3.240	3.624	B	-0.031	0.047
27 観光客受入環境の整備	3.233	3.948	3.185	3.826	B	0.048	0.122
35 生活衛生の向上	3.280	3.872	3.228	3.811	B	0.052	0.061
45 みどりの保全・創造	3.216	3.728	3.259	3.737	B	-0.042	-0.009
55 地域コミュニティの自立・活性化	3.160	3.667	3.153	3.626	B	0.007	0.040

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ▶心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成 →⑰生涯学習の推進
- ▶基本的人権を尊重する社会の確立
 - ⑱人権尊重意識の普及・高揚 ⑲平和意識の普及・高揚
- ▶文化芸術の振興と発信 →⑳文化芸術の振興 ㉕文化財の保存・活用
- ▶訪れたい観光・MICE（マイス）の振興 →㉗観光客受入環境の整備
- ▶安全で安心して暮らせる社会環境の形成 →㉙生活衛生の向上
- ▶豊かな暮らしを支える生活環境の向上 →㉚みどりの保全・創造
- ▶参画・協働によるコミュニティの再生
 - ㉛地域コミュニティの自立・活性化

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

- ⑰生涯学習の推進 ⑲平和意識の普及・高揚 ㉗観光客受入環境の整備
- ㉙生活衛生の向上 ㉛地域コミュニティの自立・活性化

○満足度と重要度がともに下降した施策

- ㉚みどりの保全・創造

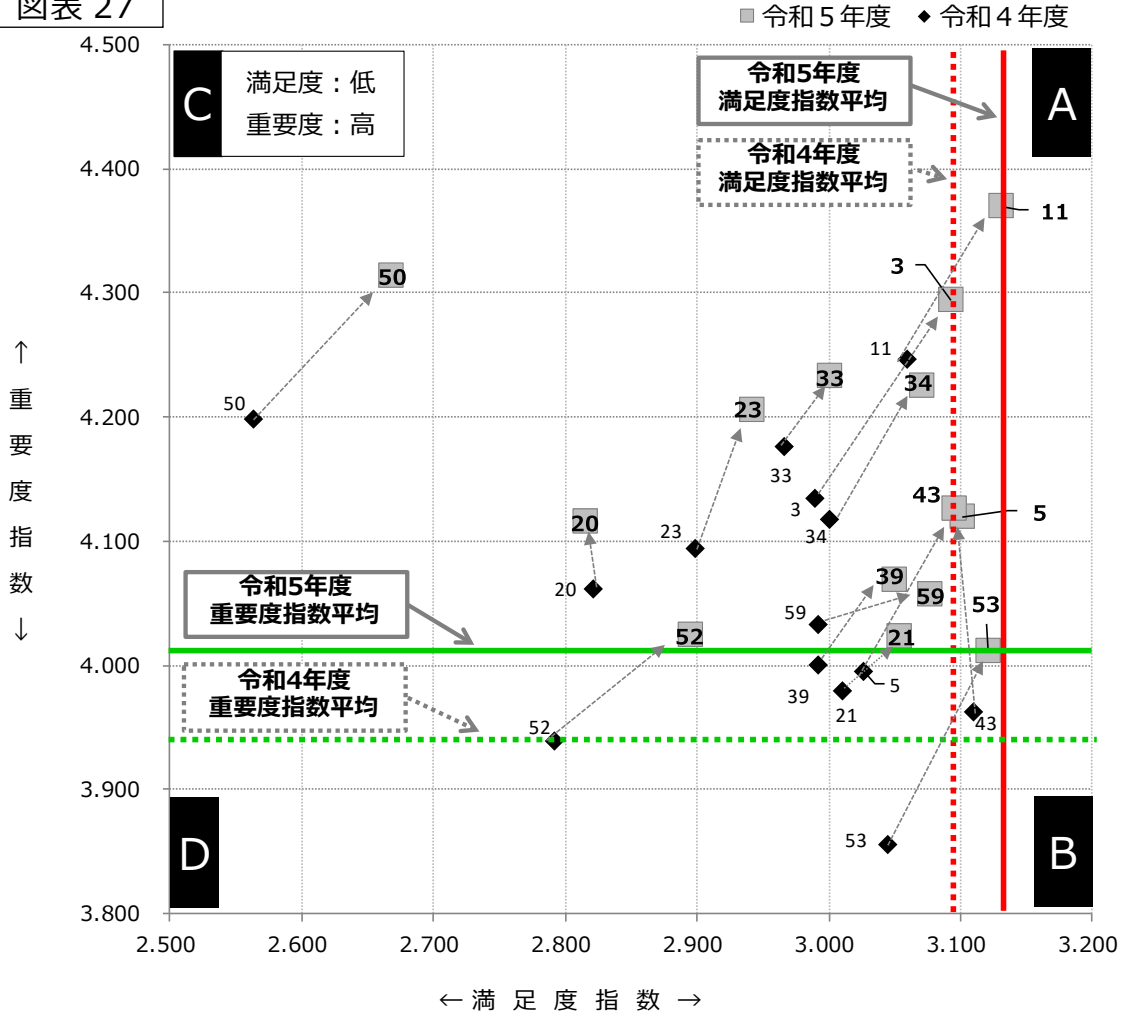
○新たに領域 B となった施策

なし

【領域 C】

満足度：低	これまでの取組方法等を検討し、重点的に改善していく必要がある施策
重要度：高	

図表 27



領域Cに分類される施策（14項目の施策）

施策	令和5年度		令和4年度		区分	前年度比較	
	満足度指数	重要度指数	満足度指数	重要度指数		満足度指数	重要度指数
3 地域福祉の推進	3.093	4.294	2.989	4.134	C	0.103	0.160
5 障がい者の自立支援と社会参加の促進	3.101	4.119	3.026	3.996	C	0.075	0.124
11 学校教育の充実	3.130	4.370	3.059	4.247	C	0.071	0.123
20 商工業の振興	2.815	4.116	2.820	4.062	C	-0.006	0.054
21 農林水産業の振興	3.054	4.023	3.009	3.979	C	0.045	0.044
23 就業環境の充実	2.941	4.205	2.897	4.095	C	0.044	0.110
33 交通安全対策の充実	3.000	4.232	2.966	4.177	C	0.034	0.056
34 防犯体制の整備	3.070	4.226	3.000	4.117	C	0.070	0.108
39 不法投棄の防止	3.050	4.069	2.991	4.000	C	0.059	0.069
43 身近な道路環境の整備	3.095	4.126	3.109	3.963	A	-0.014	0.163
50 公共交通の利便性の向上	2.668	4.313	2.562	4.198	C	0.106	0.115
52 拠点性を高める交通網の整備と利用促進	2.895	4.025	2.791	3.938	C	0.104	0.086
53 拠点性を高める道路ネットワークの整備	3.121	4.011	3.045	3.855	D	0.076	0.156
59 職員力の向上	3.077	4.057	2.991	4.033	C	0.086	0.024

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ▶ 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成
→③地域福祉の推進 ⑤障がい者の自立支援と社会参加の促進
- ▶ 社会を生き抜く力を育む教育の充実 →⑪学校教育の充実
- ▶ 地域を支える産業の振興と経済の活性化
→⑳商工業の振興 ㉑農林水産業の振興 ㉒就業環境の充実
- ▶ 安全で安心して暮らせる社会環境の形成 →㉓交通安全対策の充実 ㉔防犯体制の整備
- ▶ 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 →㉕不法投棄の防止
- ▶ 豊かな暮らしを支える生活環境の向上 →㉖身近な道路環境の整備
- ▶ 快適で人にやさしい都市交通の形成 →㉗公共交通の利便性の向上
- ▶ 拠点性を発揮できる都市機能の充実
→㉘拠点性を高める交通網の整備と利用促進 ㉙拠点性を高める道路ネットワークの整備
- ▶ 健全で信頼される行財政運営の確立 →㉚職員力の向上

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

③地域福祉の推進 ⑤障がい者の自立支援と社会参加の促進 ⑪学校教育の充実 ㉑農林水産業の振興 ㉒就業環境の充実 ㉓交通安全対策の充実 ㉔防犯体制の整備 ㉕不法投棄の防止 ㉖公共交通の利便性の向上 ㉘拠点性を高める交通網の整備と利用促進 ㉙拠点性を高める道路ネットワークの整備 ㉚職員力の向上

○満足度と重要度がともに下降した施策

なし

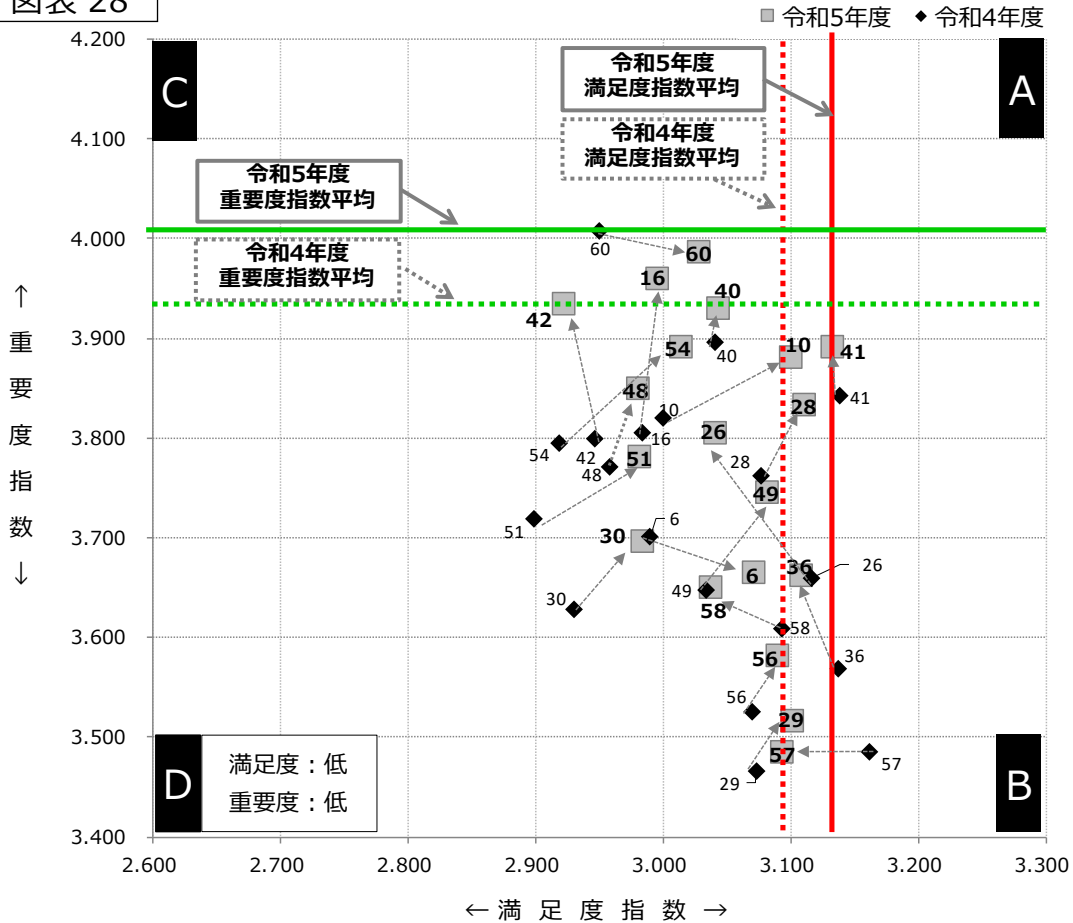
○新たに領域 C となった施策

- ・ 満足度が下降し、領域 A（満足度：高、重要度：高）から移動した施策
④身近な道路環境の整備
- ・ 重要度が上昇し、領域 D（満足度：低、重要度：低）から移動した施策
⑤拠点性を高める道路ネットワークの整備

【領域 D】

満足度：低 重要度：低	施策の取組方法を検討するとともに、その重要性について市民に PR していく必要がある施策
----------------	----------------------------------------------

図表 28



領域Dに分類される施策（19項目の施策）

施策	令和5年度		令和4年度		区分	前年度比較	
	満足度 指数	重要度 指数	満足度 指数	重要度 指数		満足度 指数	重要度 指数
6 生活困窮者等への自立支援	3.071	3.664	2.989	3.700	D	0.082	-0.037
10 男女共同参画の推進	3.100	3.880	3.000	3.819	D	0.100	0.061
16 大学等高等教育の充実	2.996	3.959	2.984	3.805	D	0.012	0.154
26 スポーツの振興	3.041	3.805	3.116	3.660	B	-0.075	0.145
28 観光客誘致の推進	3.110	3.833	3.077	3.762	D	0.033	0.071
29 国際・国内交流の推進	3.102	3.516	3.073	3.466	D	0.029	0.050
30 移住・交流の促進	2.984	3.696	2.930	3.627	D	0.054	0.068
36 消費者の権利保護と自立促進	3.108	3.661	3.137	3.568	B	-0.029	0.093
40 地球温暖化対策の推進	3.044	3.929	3.041	3.895	D	0.003	0.034
41 環境保全活動の推進	3.133	3.890	3.138	3.841	B	-0.004	0.048
42 居住環境の整備	2.922	3.934	2.946	3.799	D	-0.024	0.135
48 多核連携型コンパクト・エコシティの推進	2.980	3.848	2.958	3.771	D	0.022	0.077
49 景観の保全・形成・創出	3.081	3.745	3.033	3.648	D	0.048	0.097
51 自転車の利用環境の向上	2.982	3.781	2.899	3.718	D	0.083	0.063
54 中心市街地の活性化	3.014	3.891	2.918	3.794	D	0.096	0.097
56 参画・協働の推進	3.089	3.581	3.069	3.525	D	0.020	0.055
57 離島の振興	3.093	3.484	3.162	3.485	B	-0.068	-0.001
58 連携の推進	3.037	3.649	3.093	3.608	D	-0.056	0.041
60 効率的で効果的な行財政運営の推進	3.028	3.986	2.950	4.007	C	0.078	-0.020

◆施策の傾向

○この領域に分布する主な政策・施策

- ▶ 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成 →⑥生活困窮者等への自立支援
- ▶ 男女共同参画社会の形成 →⑩男女共同参画の推進
- ▶ 社会を生き抜く力を育む教育の充実 →⑯大学等高等教育の充実
- ▶ 元気を生み出すスポーツの振興 →⑳スポーツの振興
- ▶ 訪れたい観光・MICE(マイス)の振興 →㉘観光客誘致の推進
- ▶ 国際・国内交流の推進と定住の促進 →㉙国際・国内交流の推進 ㉚移住・交流の促進
- ▶ 安全で安心して暮らせる社会環境の形成 →㉞消費者の権利保護と自立促進
- ▶ 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 →㉟地球温暖化対策の推進㊱環境保全活動の推進
- ▶ 豊かな暮らしを支える生活環境の向上 →㊲居住環境の整備
- ▶ コンパクトで魅力ある都市空間の形成
→㊴多核連携型コンパクト・エコシティの推進 ㊵景観の保全・形成・創出
- ▶ 快適で人にやさしい都市交通の形成 →㊶自転車の利用環境の向上
- ▶ 拠点性を発揮できる都市機能の充実 →㊷中心市街地の活性化
- ▶ 参画・協働によるコミュニティの再生 →㊸参画・協働の推進 ㊹離島の振興
- ▶ 相互の特長をいかした多様な連携の推進 →㊺連携の推進
- ▶ 健全で信頼される行財政運営の確立 →㊻効率的で効果的な行財政運営の推進

◆前年度調査との比較

○満足度と重要度がともに上昇した施策

- ⑩男女共同参画の推進 ⑯大学等高等教育の充実 ㉘観光客誘致の推進
- ㉙国際・国内交流の推進 ㉚移住・交流の促進 ㉟地球温暖化対策の推進
- ㊴多核連携型コンパクト・エコシティの推進 ㊵景観の保全・形成・創出
- ㊶自転車の利用環境の向上 ㊷中心市街地の活性化 ㊸参画・協働の推進

○満足度と重要度がともに下降した施策

- ㊹離島の振興

○新たに領域 D となった施策

- ・ 満足度が下降し、領域 B（満足度：高、重要度：低）から移動した施策
㉞消費者の権利保護と自立促進 ㊱環境保全活動の推進 ㊹離島の振興
- ・ 重要度が下降し、領域 C（満足度：低、重要度：高）から移動した施策
㊻効率的で効果的な行財政運営の推進

IV 第6次高松市総合計画における市民満足度調査結果について

第6次高松市総合計画（平成28年度から令和5年度まで）における8年間の調査結果について、高松市についての調査項目（愛着度、住みやすさ、定住意向、市政への関心）と施策全体の満足度・不満足度について、比較しました。

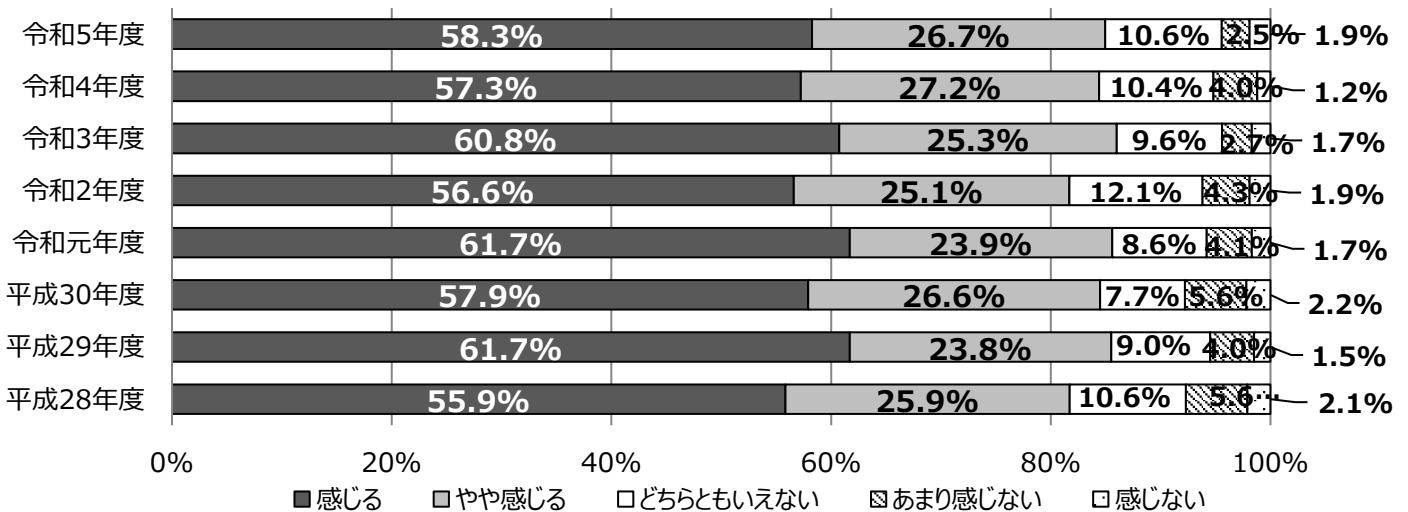
このうち、「愛着度」、「住みやすさ」、「定住意向」については、おおむね9割程度の満足度を維持しており、「市政への関心」についても、6割程度を維持しています。

1 高松市について

(1) 高松市への愛着度の比較

図表29

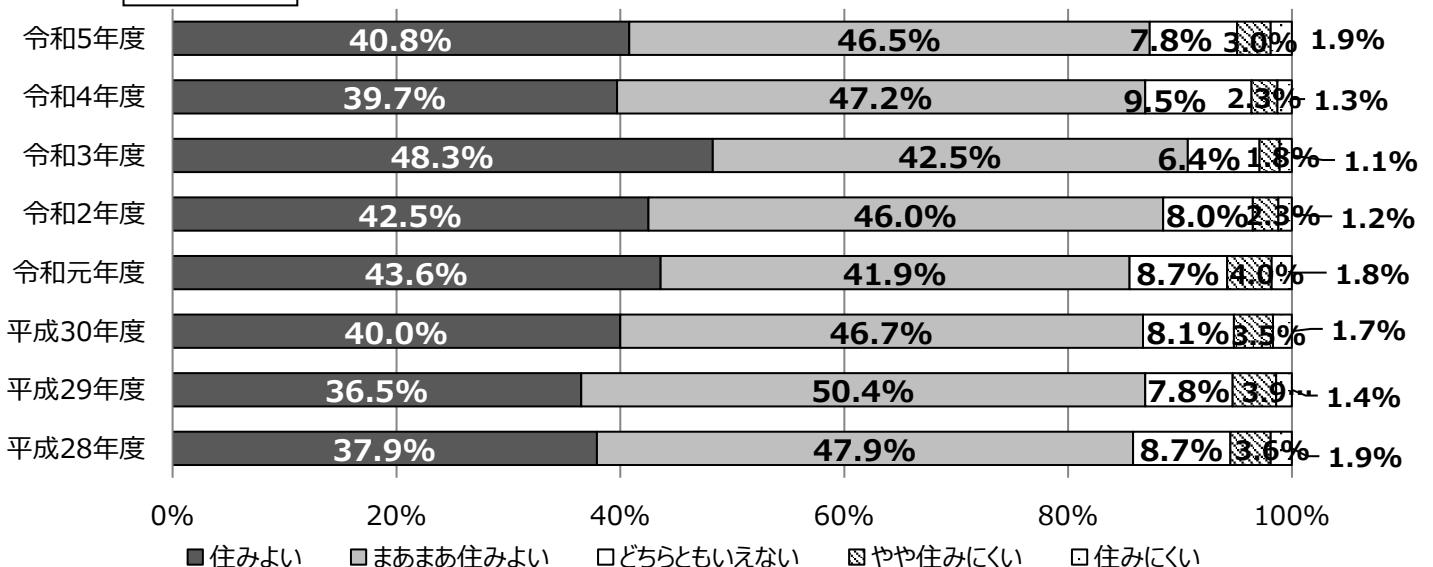
愛着度



(2) 住みやすさの比較

図表30

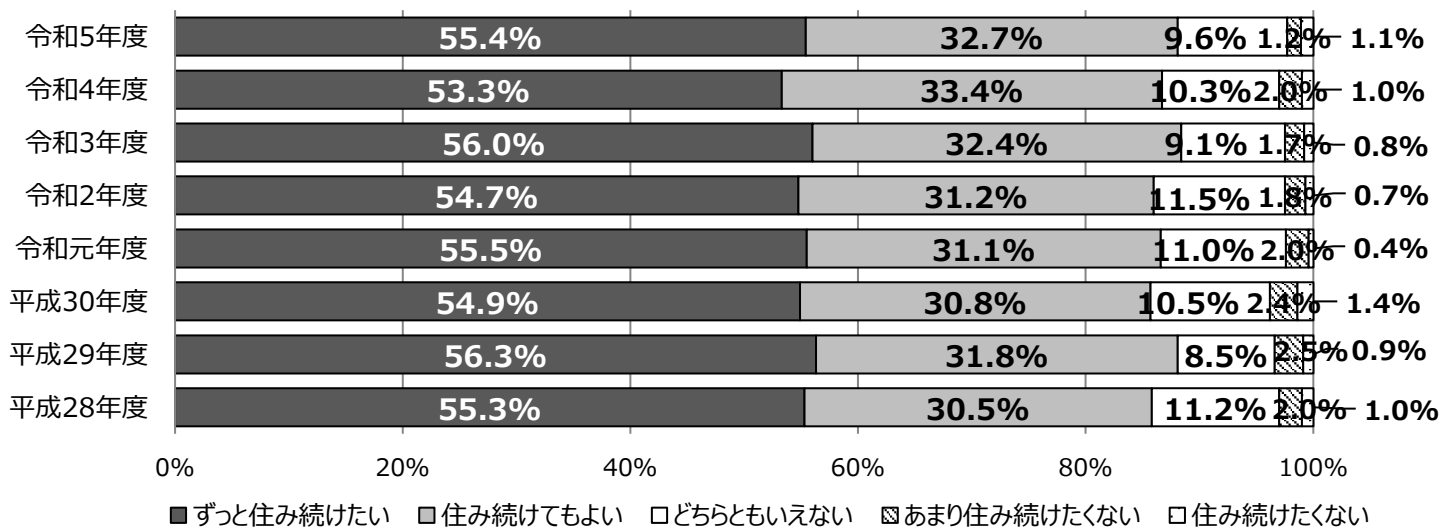
住みやすさ



(3) 定住意向の比較

図表31

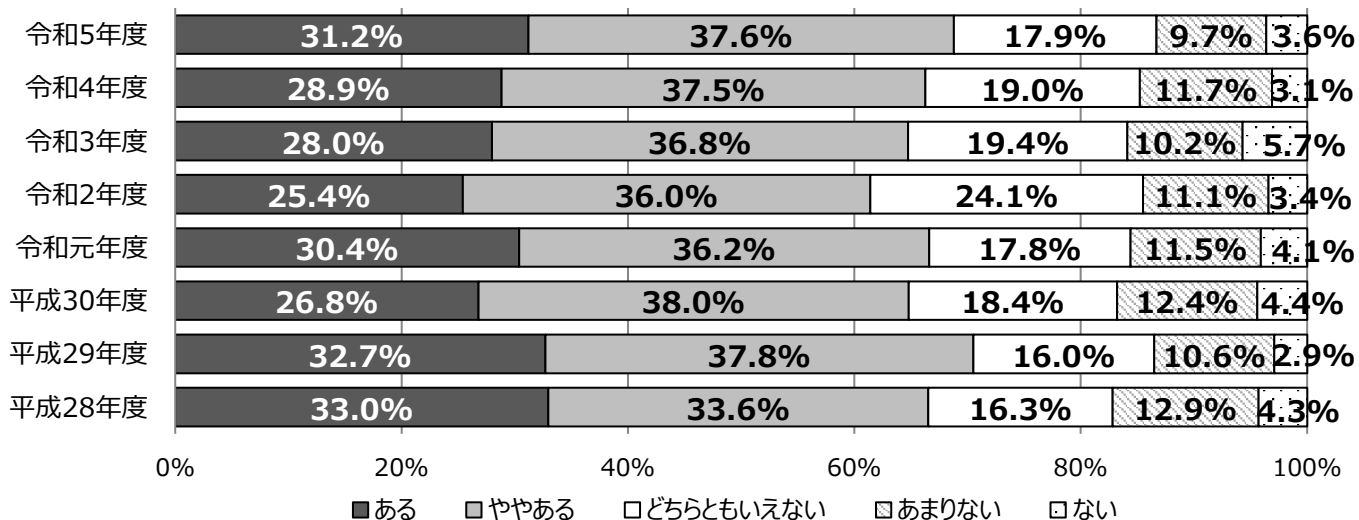
定住意向



(4) 市政への関心の比較

図表32

市政への関心



2 施策について

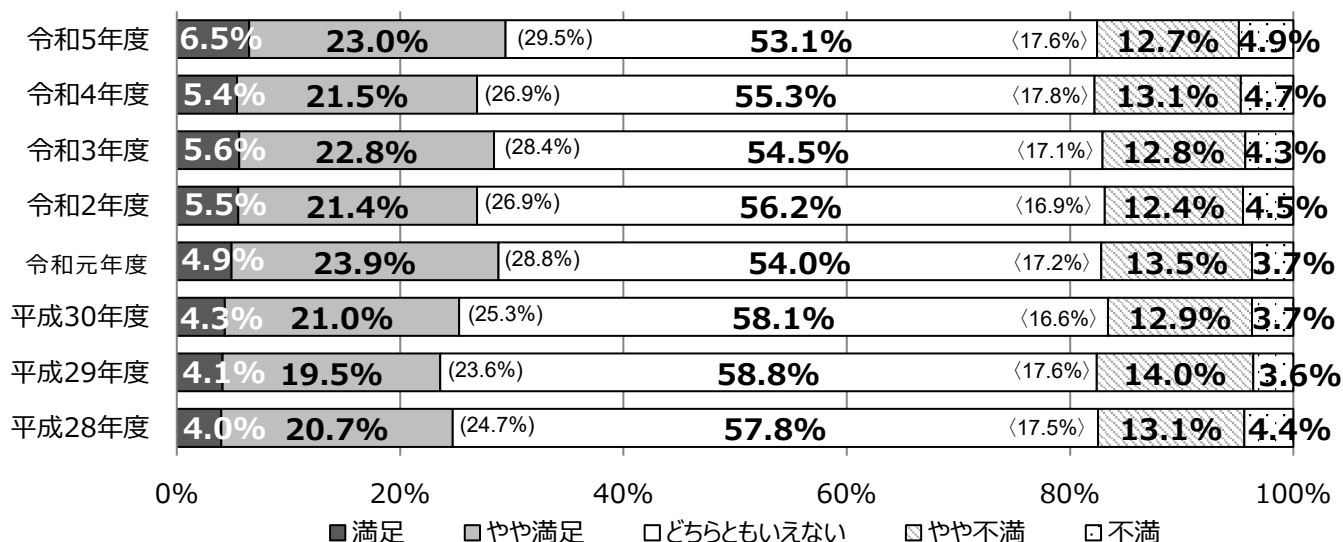
(1) 施策全体の満足度

全体として、満足度はやや増加したものの、不満度はほぼ横ばいの状況です。

図表 33

施策全体の満足度推移

() は満足・やや満足の合計
< > はやや不満・不満の合計



(2) 各施策に対する満足度の比較

各施策に対する満足度の令和5年度と平成28年度の差の大きい順に並べ、上位と下位のそれぞれ5施策を抽出しています。

施策に対する満足度が平成28年度から令和5年度にかけて最も大きく増加した施策は「廃棄物の適正処理」で、11.6ポイントの増加となっています。次いで、「水の安定供給」、「男女共同参画の推進」の順となっています。

また、施策に対する満足度が最も大きく減少した施策は「文化芸術の振興」で、12.3ポイントの減少となっています。次いで「公共交通の利便性の向上」、「ごみの減量と再資源化の推進」の順となっています。

図表 34

施策	令和5年度				平成28年度				差 (A - B)
	満足	やや満足	満足度 合計A	順位	満足	やや満足	満足度 合計B	順位	
廃棄物の適正処理	10.5%	32.8%	43.3%	4	7.2%	24.4%	31.7%	12	11.6
水の安定供給	21.0%	36.4%	57.4%	1	11.2%	34.8%	46.0%	3	11.4
男女共同参画の推進	4.2%	20.7%	24.9%	41	1.6%	12.4%	14.0%	56	10.9
大学等高等教育の充実	4.5%	18.4%	22.9%	46	2.4%	10.0%	12.4%	60	10.5
青少年の健全育成	6.5%	23.5%	30.0%	25	2.2%	18.1%	20.3%	39	9.7
拠点性を高める交通網の整備と利用促進	5.1%	17.4%	22.5%	48	2.9%	20.1%	23.0%	29	-0.5
医療体制の充実	9.5%	32.4%	41.9%	5	7.1%	35.3%	42.4%	5	-0.5
ごみの減量と再資源化の推進	7.3%	29.1%	36.4%	9	7.7%	30.0%	37.7%	6	-1.3
公共交通の利便性の向上	4.0%	14.1%	18.1%	59	4.2%	16.8%	21.0%	35	-2.9
文化芸術の振興	9.6%	24.9%	34.5%	13	7.9%	38.9%	46.8%	1	-12.3

(3) 各施策に対する不満度の比較

各施策に対する不満度の令和5年度と平成28年度の差の大きい順に並べ、上位と下位のそれぞれ5施策を抽出しています。

施策に対する不満度が平成28年度から令和5年度にかけて最も大きく増加した施策は「居住環境の整備」、「スポーツの振興」、「多核連携型コンパクト・エコシティの推進」で、4.5ポイントの増加となっています。次いで、「人権尊重意識の普及・高揚」、「大学等高等教育の充実」となっています。

また、施策に対する不満度が最も減少した施策は「交通安全対策の充実」で、9.5ポイントの減少となっています。次いで「地域包括ケアシステムの構築」、「汚水・雨水対策の充実」、「生活困窮者等への自立支援」となっています。

図表 35

施策	令和5年度				平成28年度				差 (A - B)
	不満	やや不満	不満度 合計A	順位	不満	やや不満	不満度 合計B	順位	
居住環境の整備	6.9%	17.4%	24.3%	7	6.0%	13.8%	19.8%	19	4.5
スポーツの振興	5.6%	14.2%	19.8%	18	3.3%	12.0%	15.3%	35	4.5
多核連携型コンパクト・エコシティの推進	6.5%	16.6%	23.1%	9	4.8%	13.8%	18.6%	25	4.5
人権尊重意識の普及・高揚	2.9%	10.8%	13.7%	47	2.0%	7.3%	9.3%	56	4.4
大学等高等教育の充実	4.7%	18.4%	23.1%	9	4.2%	14.4%	18.7%	24	4.4
~~~~~									
職員力の向上	7.0%	14.5%	21.5%	13	8.6%	18.0%	26.6%	5	-5.1
地域包括ケアシステムの構築	4.3%	12.1%	16.4%	27	5.5%	16.5%	22.0%	13	-5.6
汚水・雨水対策の充実	3.4%	7.6%	11.0%	56	3.8%	12.8%	16.6%	29	-5.6
生活困窮者等への自立支援	4.6%	9.6%	14.2%	42	5.4%	14.5%	19.8%	18	-5.6
交通安全対策の充実	9.7%	15.1%	24.8%	5	10.7%	23.6%	34.3%	3	-9.5

### 3 第7次高松市総合計画における市民満足度調査について

第7次高松市総合計画は、より一層深刻化する人口減少局面を打開していくために、交流人口・関係人口等を含め、実質50万人規模の都市となることを念頭に、目指すべき都市像として、「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」を掲げています。

この目指すべき都市像は、「高松」が、人がつどい、未来に躍動するまちとして、本市で暮らす人、本市を訪れる人、それぞれが、ウェルビーイングな心地良さを感じ、国内だけではなく、国外からも認知され、注目される「世界都市・高松」となるよう、思いを込めたものです。

この目指すべき都市像を実現し、本市が活力を失わず、市民一人一人が自分らしく、心豊かな暮らしを実感できる、持続可能なまちづくりを推進するため、市民満足度調査を継続して実施し、市民の皆様のご意見を今後の市政に反映させながら、満足度の維持・向上、不満度の改善、市民一人一人の「愛着度」、「住みやすさ」、「定住意向」、「魅力度」などの向上を図り、第7次高松市総合計画の適切な進行管理を行います。

## IV 資料

---



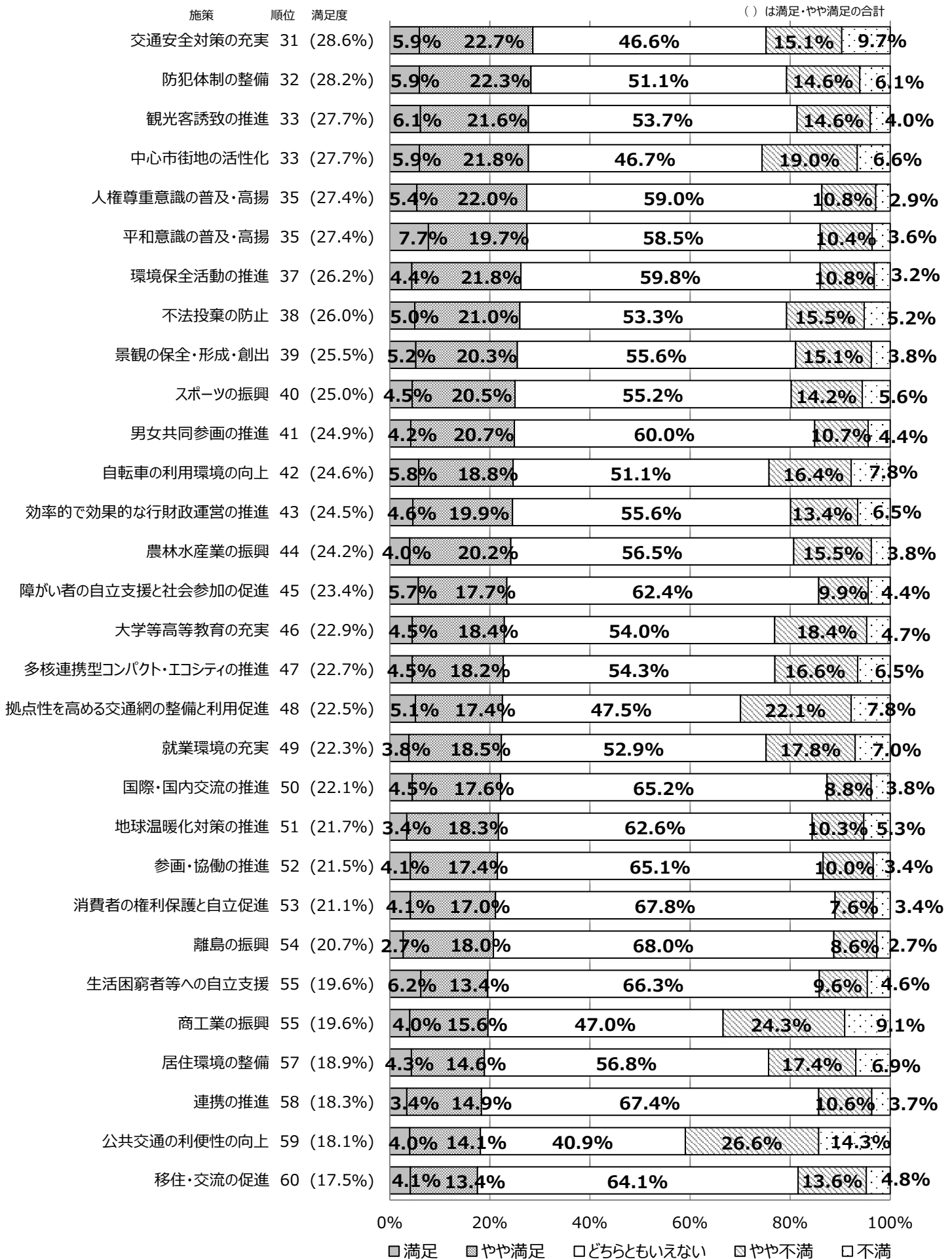
資料 1

令和5年度 施策に対する満足度の高い順

( ) は満足・やや満足の合計

施策	順位	満足度	満足度の構成					合計
水の安定供給	1	(57.4%)	21.0%	36.4%	32.8%	6.4%	3.4%	
消防・救急の充実強化	2	(52.6%)	14.7%	37.9%	39.5%	4.5%	3.4%	
健康づくりの推進	3	(47.4%)	10.4%	37.0%	40.9%	8.4%	3.4%	
廃棄物の適正処理	4	(43.3%)	10.5%	32.8%	44.9%	8.7%	3.2%	
医療体制の充実	5	(41.9%)	9.5%	32.4%	40.7%	12.2%	5.2%	
子どもの安全確保	6	(41.4%)	10.4%	31.0%	44.7%	10.9%	3.0%	
汚水・雨水対策の充実	7	(37.0%)	11.4%	25.6%	51.9%	7.6%	3.4%	
子どもの成長への支援	8	(36.8%)	5.5%	31.3%	47.4%	11.3%	4.6%	
ごみの減量と再資源化の推進	9	(36.4%)	7.3%	29.1%	48.6%	11.6%	3.4%	
学校教育環境の整備	10	(35.9%)	7.2%	28.7%	49.1%	11.6%	3.5%	
子育て家庭への支援	11	(35.4%)	8.2%	27.2%	46.4%	12.3%	6.0%	
特産品の育成・振興とブランド力の向上	12	(34.9%)	5.6%	29.3%	50.8%	11.5%	2.7%	
文化芸術の振興	13	(34.5%)	9.6%	24.9%	52.7%	10.5%	2.2%	
観光客受入環境の整備	14	(34.1%)	8.1%	26.0%	50.3%	12.2%	3.4%	
生涯学習の推進	15	(33.7%)	7.0%	26.7%	50.8%	12.6%	2.9%	
生活衛生の向上	16	(33.6%)	7.5%	26.1%	56.1%	7.7%	2.5%	
身近な道路環境の整備	17	(33.5%)	7.0%	26.5%	43.8%	14.3%	8.4%	
みどりの保全・創造	18	(33.3%)	8.0%	25.3%	51.9%	10.0%	4.8%	
防災・減災対策の充実	19	(32.0%)	5.5%	26.5%	52.7%	8.7%	6.6%	
拠点性を高める道路ネットワークの整備	19	(32.0%)	7.4%	24.6%	46.1%	16.6%	5.4%	
地域包括ケアシステムの構築	21	(31.2%)	7.3%	23.9%	52.5%	12.1%	4.3%	
社会保障制度の適切な運営	22	(30.6%)	7.7%	22.9%	51.5%	11.6%	6.3%	
地域コミュニティの自立・活性化	23	(30.3%)	6.4%	23.9%	54.0%	10.3%	5.5%	
職員力の向上	23	(30.3%)	6.3%	24.0%	48.2%	14.5%	7.0%	
青少年の健全育成	25	(30.0%)	6.5%	23.5%	55.6%	11.9%	2.5%	
地域福祉の推進	26	(29.6%)	5.2%	24.4%	50.5%	14.2%	5.7%	
学校教育の充実	27	(29.4%)	5.3%	24.1%	52.0%	15.1%	3.5%	
文化財の保存・活用	28	(28.9%)	6.3%	22.6%	59.4%	9.0%	2.7%	
家庭・地域の教育力の向上	29	(28.7%)	5.4%	23.3%	55.6%	12.1%	3.6%	
河川・港湾の整備	29	(28.7%)	5.9%	22.8%	57.5%	9.8%	3.9%	

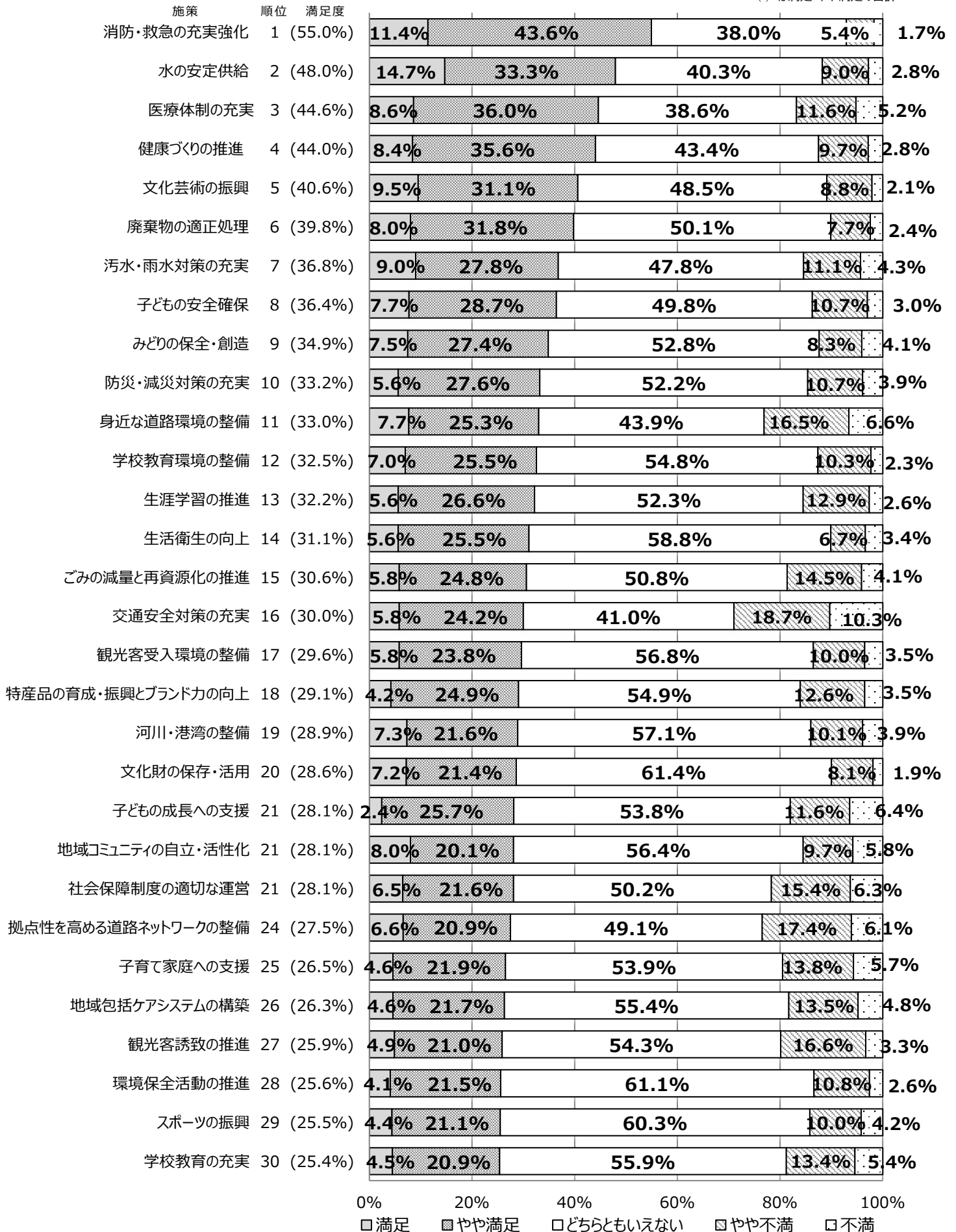
0% 20% 40% 60% 80% 100%  
満足 やや満足 どちらともいえない やや不満 不満

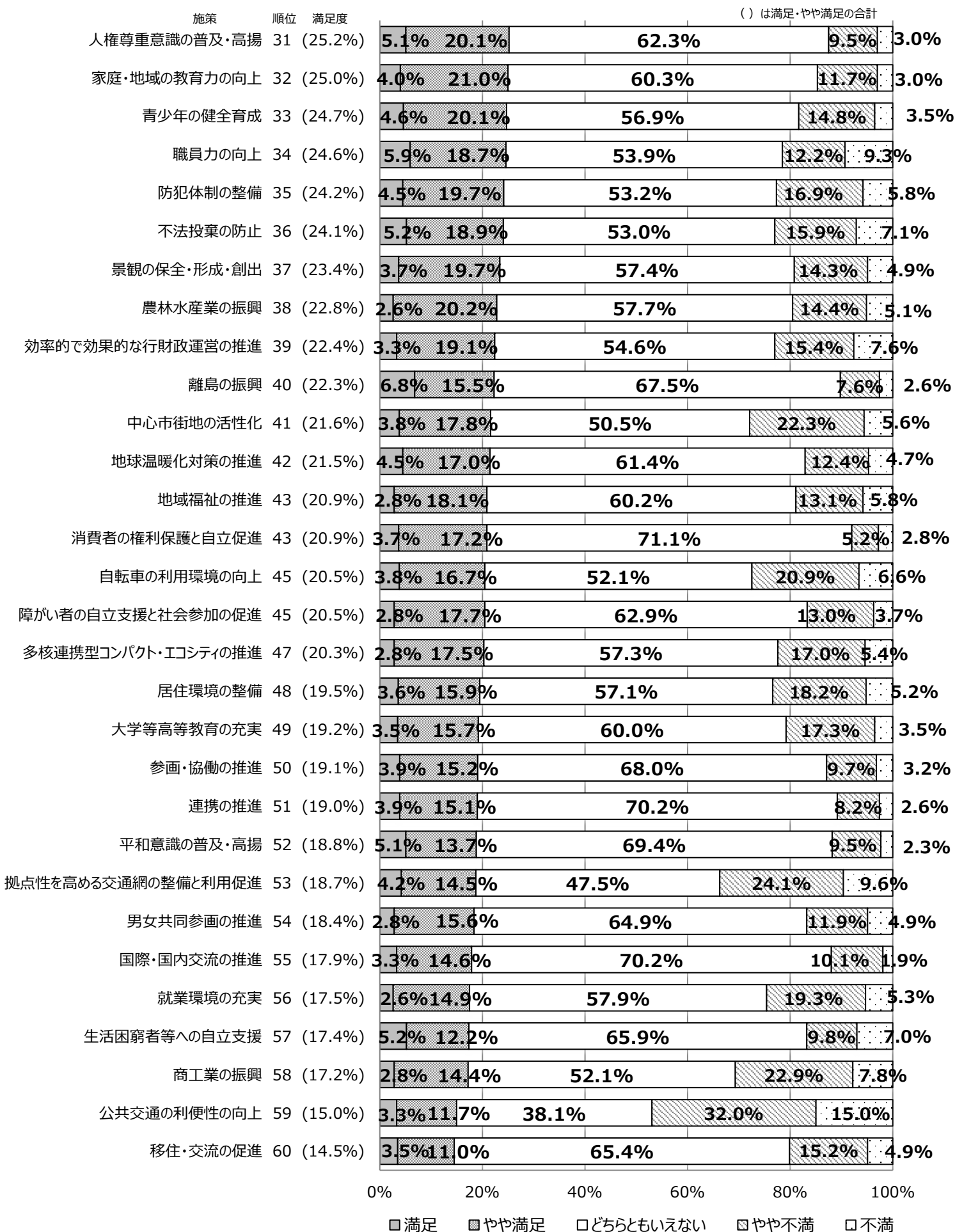


資料 2

令和4年度 施策に対する満足度の高い順

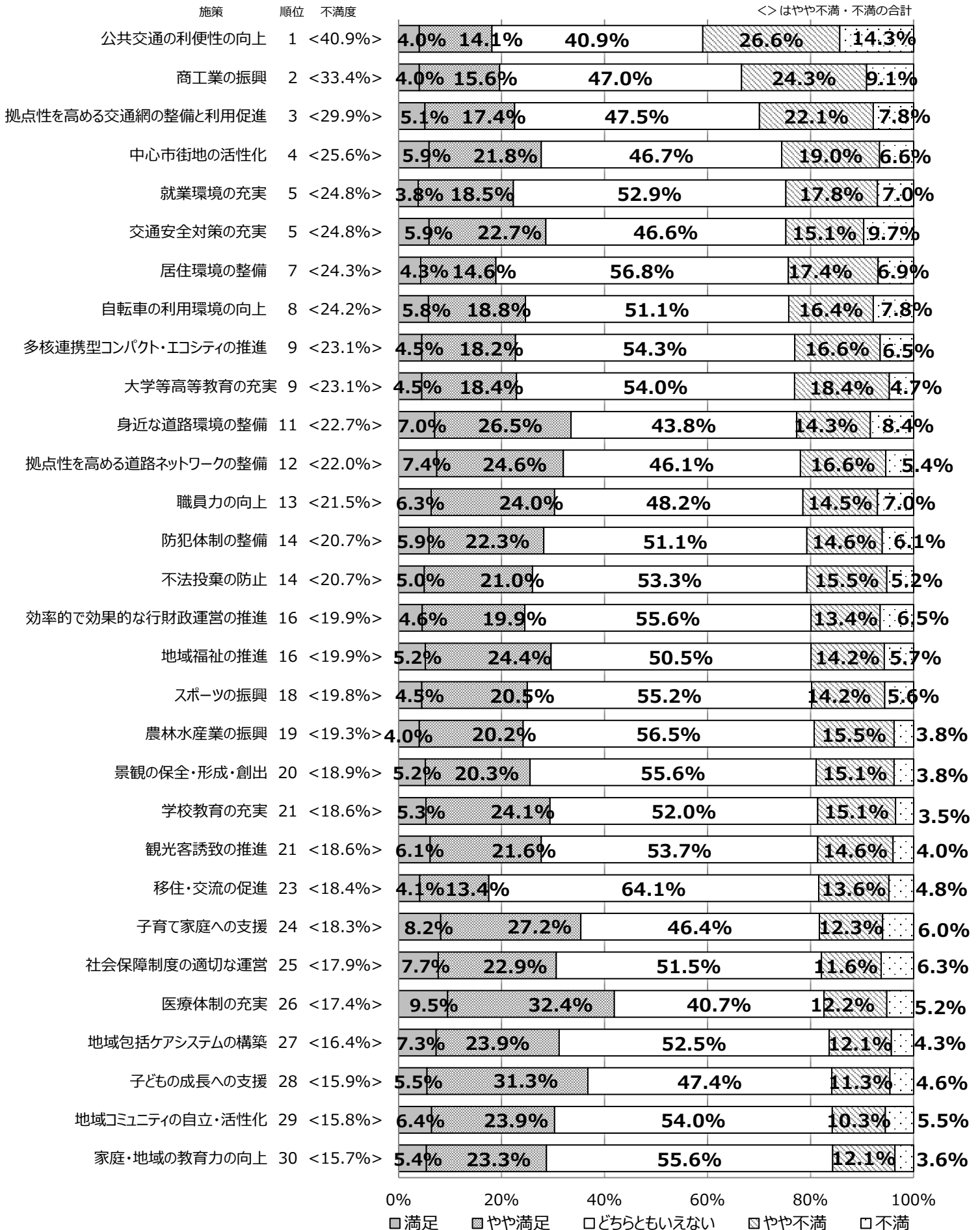
( ) は満足・やや満足の合計

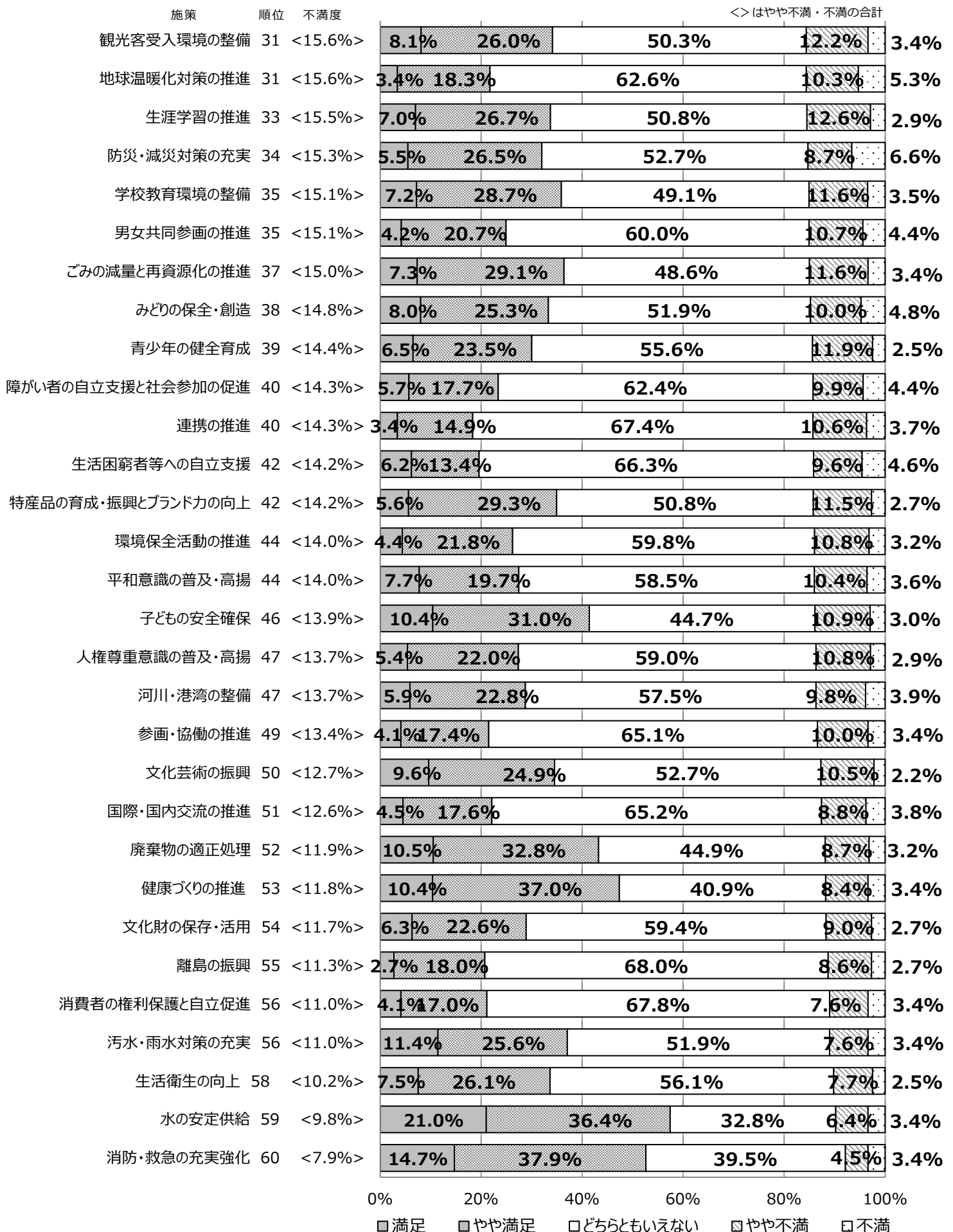




資料 3

令和5年度 施策に対する不満度の高い順

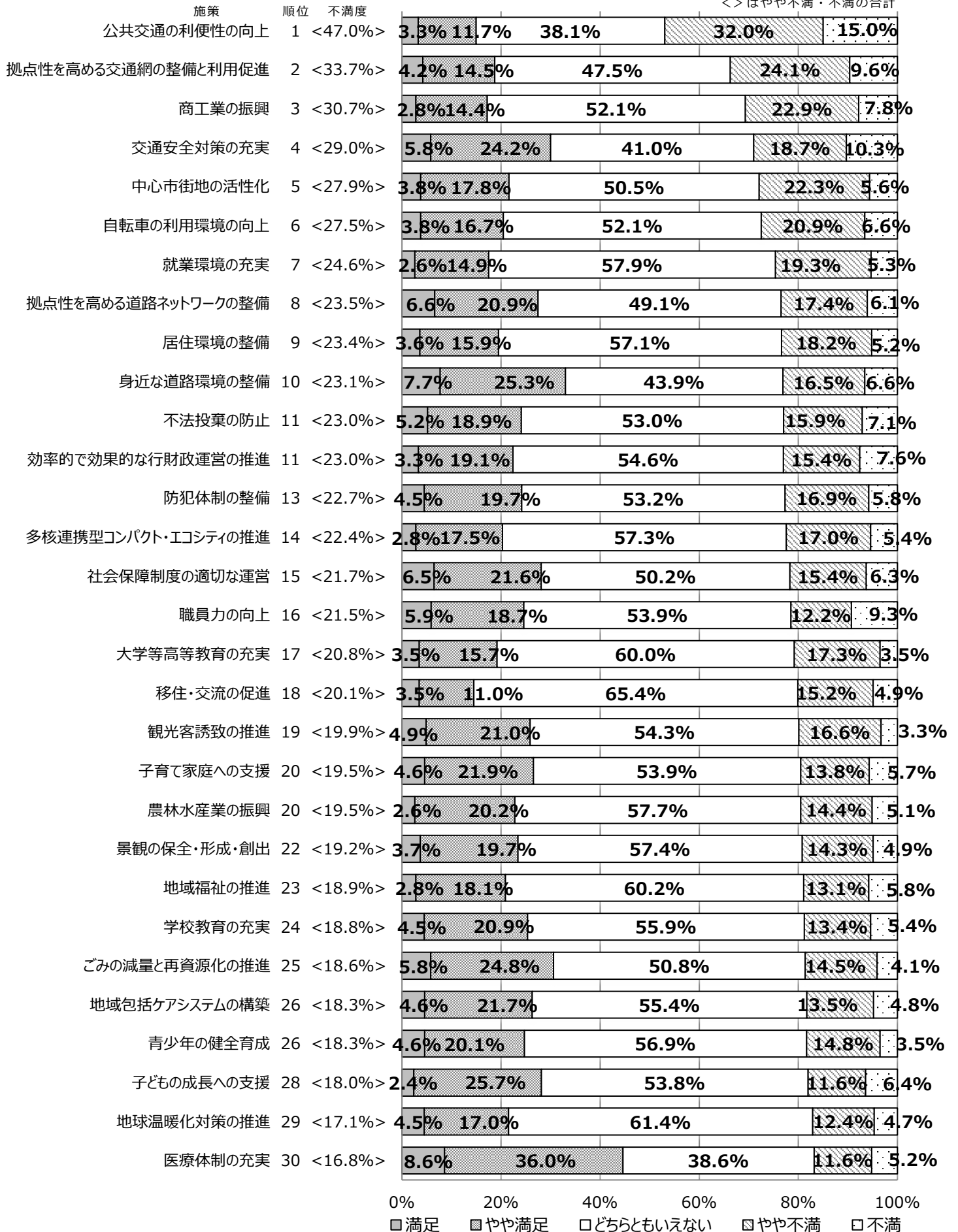




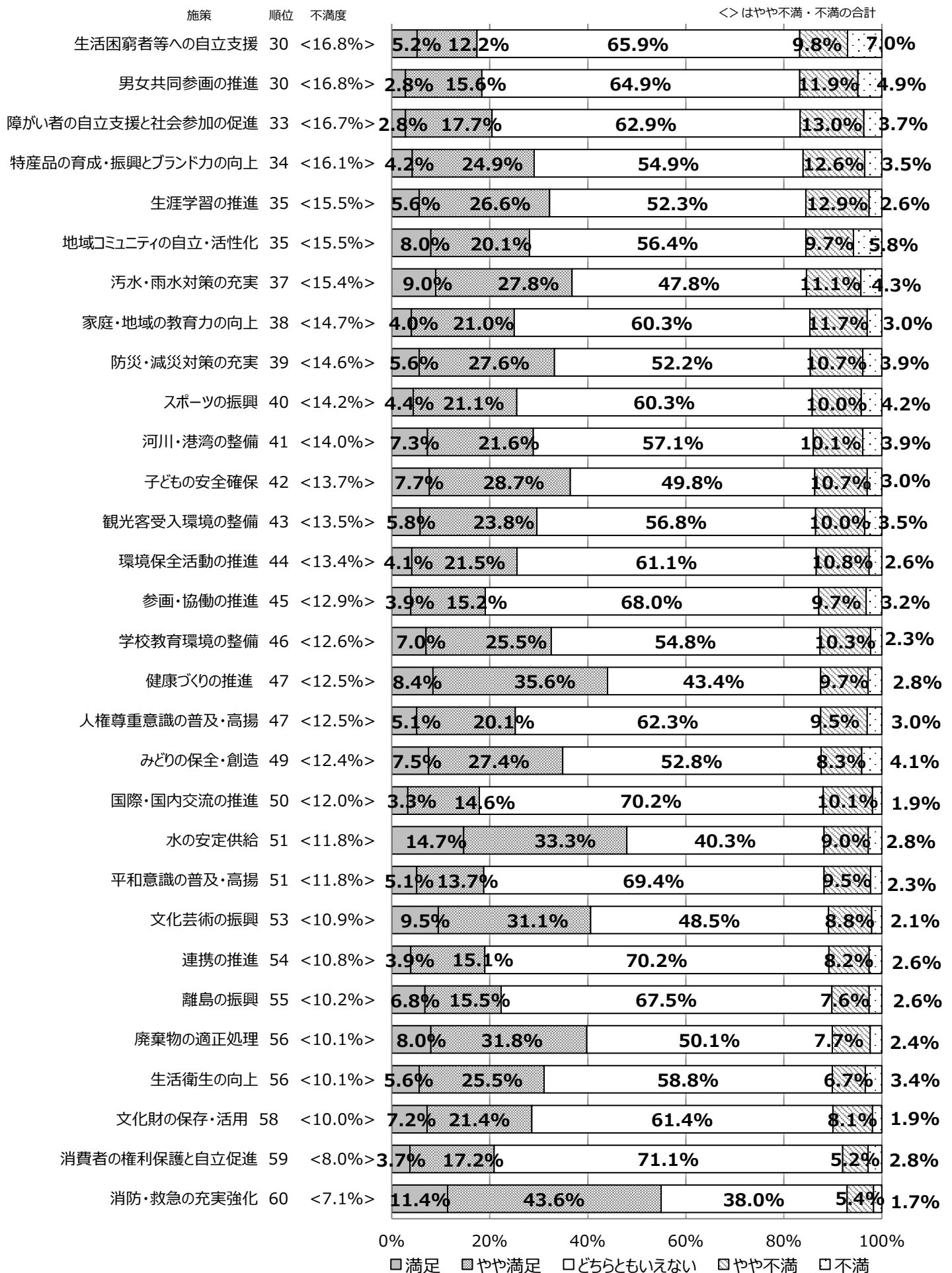
資料 4

令和4年度 施策に対する不満度の高い順

<> はやや不満・不満の合計



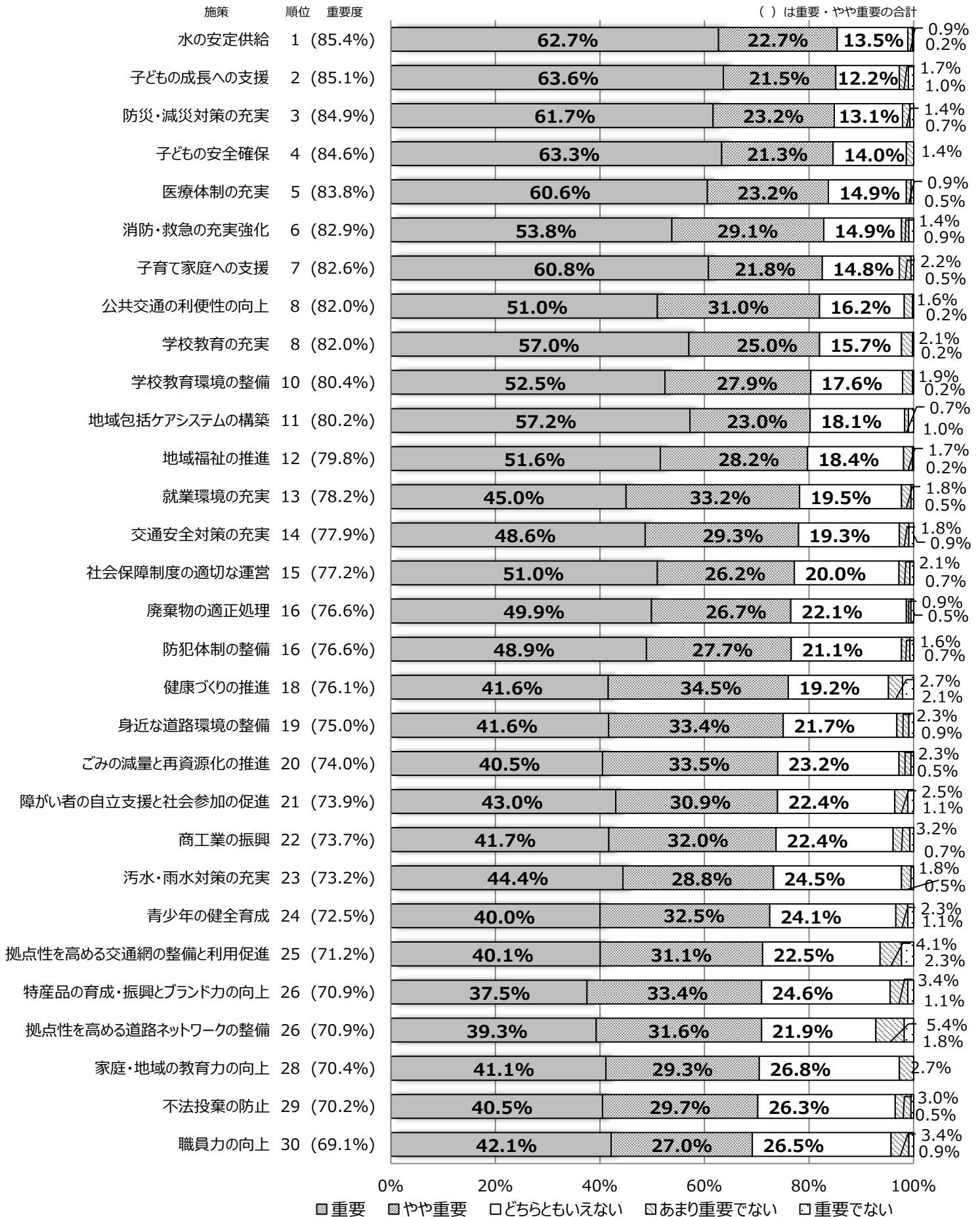
0% 20% 40% 60% 80% 100%  
 □満足 □やや満足 □どちらともいえない □やや不満 □不満

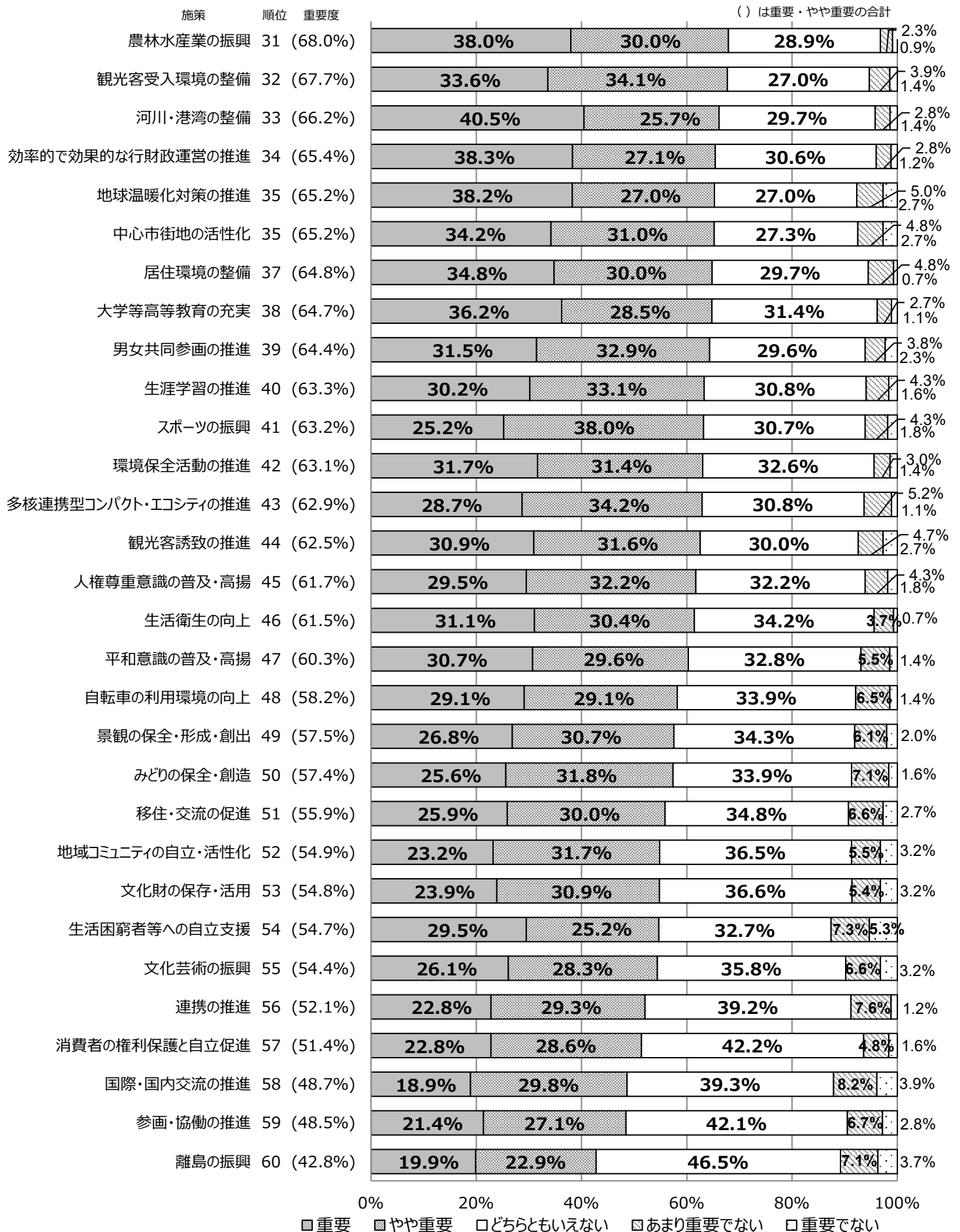




資料 5

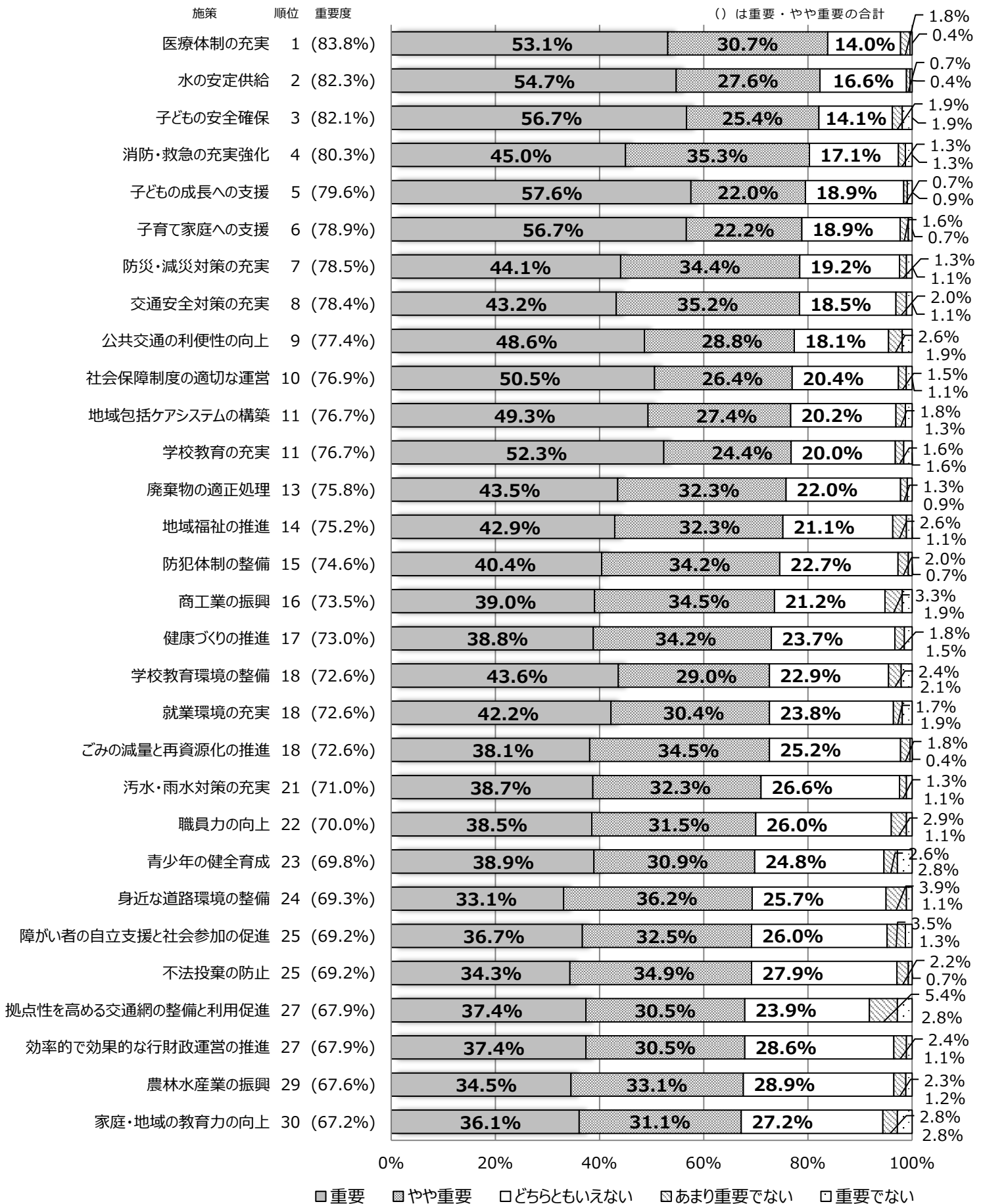
令和5年度 施策に対する重要度の高い順

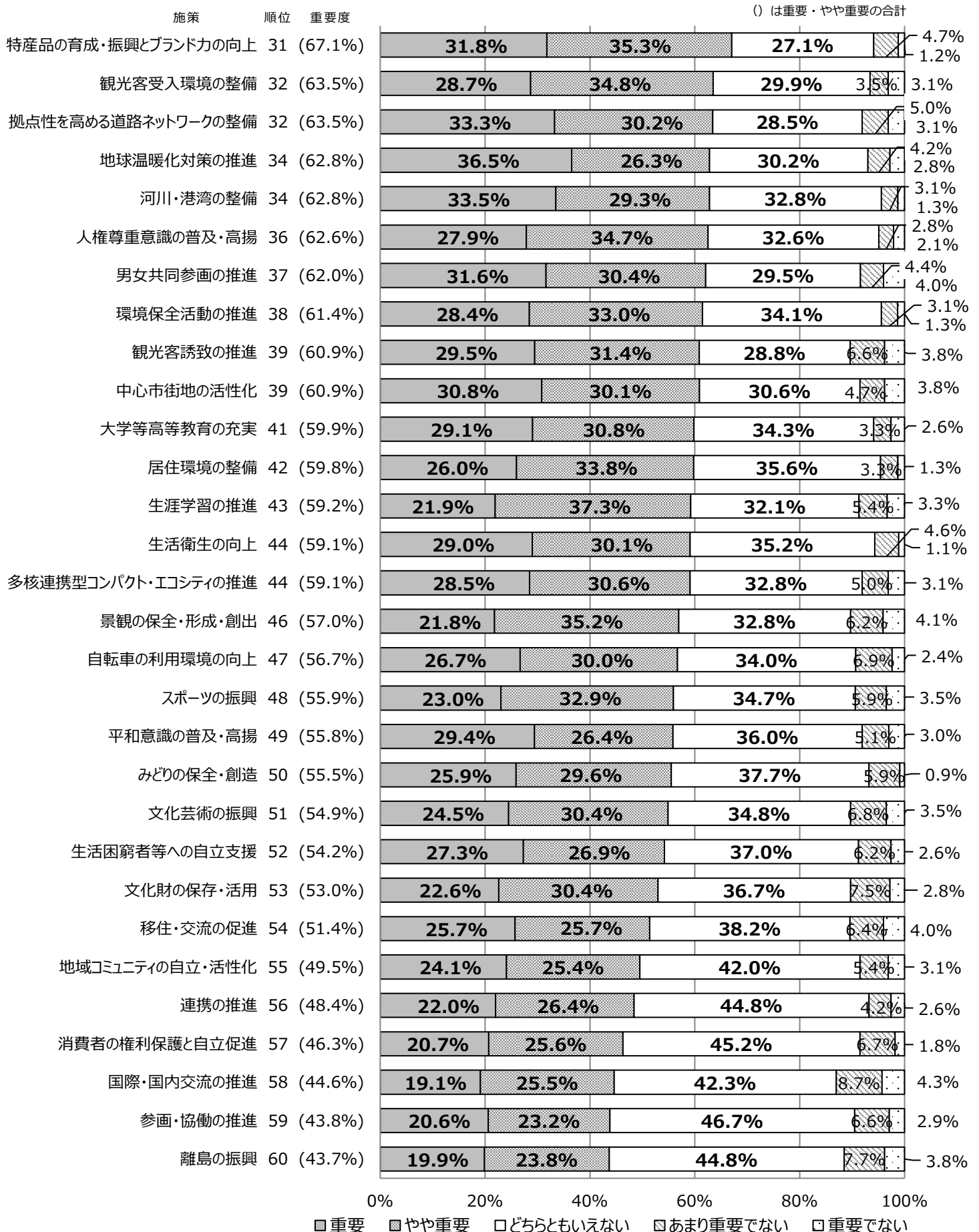




資料 6

令和4年度 施策に対する重要度の高い順





## 高松市の施策・市政などについての御意見

※回収した調査票の自由意見は、意見の主旨が変わらないように原則として原文のまま掲載しております。

※回答者の固有情報や、特定の事業者名称など個人の特定につながる情報、誹謗中傷、明らかな誤字等については、修正や削除、伏字表記としております。

政策	自由意見
01 子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	<p>○ 今の子育て世代が子どもだった頃あった動物園、スケート場、市民プールなど、遠出をしなくても家族で身近に気軽に行ける環境が次々なくなっています。特に市民プールについては、これからも酷暑の夏が予想される中、子どもたちの健全な育ちのためにぜひ再建を検討していただきたいです。</p> <p>○ 6ヶ月の娘がいます。出産時には支援金等ものすごく助かりました。有難うございました。おかげで私生活に彩りが生まれました。</p> <p>○ 子供食堂の充実、中学まで給食費を払わなくていいようにして欲しい。</p> <p>○ 不妊治療の支援制度などの周知をして欲しい。</p> <p>○ 子育て支援をもっと充実して欲しい。</p> <p>○ 子育ての支援をもっと充実してほしい。遊び場を増やしてほしい。毎月のオムツ・ミルク代やベビーカー、チャイルドシートなど高額なベビー用品の補助、小中学校の必要な物品の補助など。</p> <p>○ 子育て支援を充実させてほしい。子育て教室やプレママ教室に行くのに、お金がかかるのはおかしと思う。(駐車場代など) 丸亀市のように、給食費無償にしてほしい。</p> <p>○ 多子(三子以上)世帯への塾や習い事への助成促進をして頂きたいです。</p> <p>○ 産後のたいへんな時期なのに学童へ入れない。ストレスでたいへんだった。保育料、2人目なのに保育所入所の時期がズレたため、1人目料金。少子化なら、戸籍上で判断してほしい。2人目半額料金制度にしてほしい。</p> <p>○ 環境は子供たちにとって大切だと思う。公園の充実も含め子育て世帯が暮らしやすい環境。経済的には不満を感じる。</p> <p>○ 若い者が安心して子供育てる、また子供を増やせる高松市。</p> <p>○ 子育て世代の若い世帯が働きながらもしっかり子育てに充実させることのできる施策、ハード面における対策(保育士の増員等)をして欲しい。以前居住していた宇多津町は、子供に対する補助や助成・給付金が多岐多様あった。</p> <p>○ こども、ひとり親家庭に対する支援の、所得制限をなくして欲しい。</p> <p>○ 香川県内、他の市町村では子どもの給食費無料になっている事が多い中、高松市は、実費。</p> <p>○ 4歳と0歳を育てる育休中の者です。高松市は産後のケアが充実していると思います。今後子どもを高松市で育てていくにあたってもっと子どもが増える政策を積極的にお願ひしたいです。</p> <p>○ もっと「子育て」を助けてほしい。</p> <p>○ 子供を産み、育てやすい都市にしていきたいです。子育て支援、少子化対策に本腰で臨んで欲しいです。</p> <p>○ 子供が遊べる公園が少なすぎます。整備されるのは年配向けの遊具のない緑地帯のような場所ばかりで、子供がボール遊びや遊具で遊べるような場所をもっと確保してほしいです。分娩を対応してくれるクリニックが少ないと感じたので、大変とは思いますが対応してくれるところが増えるよう支援をお願いします。</p> <p>○ 子育て、一人親の支援が他県に比べてない。このまま香川で一人親として育てていく事が不安でしかたない。移住も考える程。もう少し考えて下さい。家賃補助、光熱費など。</p> <p>○ 子どもにいい政策。例えば明石市のような政策や東京都のような子どもに向けた政策。</p> <p>○ 子育て世帯には、平等に支援してほしいです。低所得ばかりが困っている訳ではありません。中所得の人も、子供が多いと、とても金銭的にきびしいです。ガソリン、食料品等の値上がりは、家計に痛手です。また、中学校のジェンダーレスによる制服の見直しで、ブレザーになっている所がありますが、従来の制服より、1万以上の値上がりをしているのは、知っていますか?年子や、通う時期が同じ、性別が違う等の家庭は、制服の購入でしんどいと思います。わが家は、しんどいです。発達障害の相談ができる病院も、増やす事はできませんか?中心市街にばかりじゃなく、郊外にも、もう少しほしいです。今の時点で、予約が取れない。予約するには、何ヵ月かに1回の電話先着順等の病院があり、困っています。とても、難しい事ばかりだとは思いますが、もっとより良い高松市に、より良い社会に、子供達の未来の為に、がんばっていただけたらと思います。</p> <p>○ 自分はとしもいっているんで、これからは若い人が希望がもてる施策をとり入れてほしい。</p>

	○ 子育て支援の充実している明石市、岡山の奈義町の政策を取り入れてほしい。
	○ 高松市内の待機児童問題もなんとかしていただきたいです。
	○ 保育園や学童などの待機児童を減らせるよう今後保育士の待遇を見直したり施設を設けてほしい。また、他の自治体のように給食費を無償化にしたり少子化対策を行ってほしい。
	○ 保育園の入所が決まらない。育児休業明けにあるにも関わらず、精神的な負担が大きく、安心して子育て・仕事を両立することができない。
02 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	○ 数十年前になりますが、子育てを東京でしました。子供に障がいがあったので色々な支援を受けることが（当時としては）できてよかったです。子供達が障がい関係なく色々な体験できていたのを羨ましく思いました。学校活動は、貧富の差が少ないとおもいますが、学校外でもすべての子供達に色々な体験が用意されていることを期待します。
	○ 若い頃は日本建（立）直しとして我々の世代ががんばり、現日本の経済等を引っぱって来たと思いますが、高齢者になると、子育て重視の施策が中心となり、年寄り向きの施策がきびしくなっている感じがあります。
	○ 本来受給されるべき対象者に税金を充てるのは当然ですが、それ以外の人に充てるのはどうかと。
	○ 福祉面もどうでしょうか?色々な面で片田舎という感じです。
	○ 地域福祉の推進、お願いします。
	○ 特にありません。物価が上がっている為、丸亀市みたいに、ガソリン券(金券)などを配布して頂きたいです。高松市ならでは、物価対策を実行して欲しいです。
	○ 高齢者が安心して暮らせる高松市で有ますように。貧困層の者にももう少し安定した生活が出来る高松市であってほしい。
	○ 家族に視覚障害者がいます。音のなる信号機を増やして欲しいです。
	○ 物価高による価格の上昇があった時等、積極的に住民に給付金を交付して欲しい。企業対策ばかりで、住民に身近(ストレート)に伝わってこない。
	○ 子供・高齢者にあまり優しくない。町はずれは、公園も少ないし高齢者を見守るシステムもあまりない。障がい者にもあまり優しくない。バリアフリーも少なく、音の出る信号もない。福祉系の充実を願います。もっと住みやすい街にしましょう。みんなの力で！みんなで協力し、支え合って暮らせたいですね。生活困窮者への自立支援というよりは、不正受給のとりしまりをしてほしい。
	○ 指定難病患者への支援拡充(助成金など)障がい者手帳を持っていなくても同じような支援が受けられるようにして欲しい。手帳はなくても入院費や通院、検査費など費用がかかる。是非とも少子高齢化の高松市でこども支援ばかりではなく福祉、高齢者にも力を入れて取り組んで欲しい。永遠に住みやすいまちづくりをお願いします。高齢者への交通費の支給(免許返納時に頂ける現在の額では賄えない)
	○ もっと「介護」を助けてほしい。
	○ 社会福祉について、旧市と新市で格差が解消されていないと感じる。特定箇所の重点化だけではなく、各地域の状況に応じて規模の広い市として丁寧に扱って欲しい。
	○ 我々高齢者に対する対応には満足していない。
	○ 一番の心配は、両親の介護です。家で最後まで安心して暮らせる方法のアナウンスを、積極的にしてほしい。親を見て、自分の将来を想像するので、市で行われている対策をもっと知れる方法があればよいと思います。
	○ 今後高齢化が進みます。高齢者が住みやすい町になって欲しいです。
	○ フィンランド、デンマーク、ノルウェー等の福祉国家に興味があります!高松も、もちろんそうだと思いますが、福祉に力を入れている土地というのは安心感が有ります。
	○ 高松市として高齢化対策はどのようなビジョンを持ち、具体的に今年度とり進めようとしているのか知りたいです。
	○ 低賃金で入れる様なすみよい老人ホームを作ってほしいです。
	○ 老人への介護も人によって格差があり平等にいろいろなサービスが受けられるようにしてほしい。
	○ 高齢者が生活しやすい環境作りや介護施設の実態を知って欲しい。人手がないことを理由に、充分なやさしい介護をしている施設はありますか?ないと思います。安心して預けられる施設を作って欲しい。もっと、見に行つて現実を知って欲しいです。住みやすい、あたたかな高松市へ！心を込めて、心を運んで高松市を見習おうと他の市から言ってもらえるように！おねがいします。
	○ 高齢者にやさしい町(市)になってほしい。
	○ 年金で生活する人にも支援を考えてほしいと思います。
	○ 長寿福祉課は施設のご気嫌取りで利用者の不利益などは重要視していない。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高齢者も安心して生活出来るような環境作りが必要である。</li> </ul>
03 健康で元気に暮らせる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 病院や医者やかんごぶさんのおもいやりが無いのにホトホトあきました。病人やかぞくをもっと思いやりをもって対応してほしい。大西市長さんお願いします。年寄りや病人やよわい人が苦しまないようすこしでもおねがいします。</li> <li>○ ガン検診は県内他の市町との差があるのではないか。</li> <li>○ 医療体制の充実、お願いします。</li> <li>○ 高齢者の健康増進のための人間ドック費用の公的支援を望みます。高齢者は60才以上の無職者を含みます。</li> <li>○ 医療費の助成、ガン検診、ワクチン接種等の助成を期待します。</li> <li>○ コロナワクチン接種の人数制限で困りました。</li> <li>○ 高松市営とは限りませんが、医師の知識が低いように感じます。せめてみんなの病院の医師の方々には高い知識をもっていただきたいです。医師に『どうしようもありません』と言われたら諦めます。それが橋を渡った岡山の小さな個人病院でも普通に治ります。『なぜここまで放っておいたのか』と怒られたという話も聞きます。子育てを支援するのであればお金の支援も大切ですが、医療面での医師のレベルも高くしてほしいです。</li> <li>○ 現在は任意接種となっている带状疱疹の予防接種等にも補助金を出すようにすると、市民税等の納付額が高くなっても市民は理解すると思う。</li> </ul>
05 社会を生き抜く力を育む教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校給食費の無償化、私立高等学校教育費(授業料)無償化。子育て支援策の充実化を希望します。</li> <li>○ 特別支援教育就学奨励費について。自分の世帯が給付の対象であるとわからず、申請しなかった。申請していれば給付されたら知ったのは子どもが卒業した後だった。自分の知識不足とあきらめるしかなかったが、障害児を養育するのが初めてで、どのような支援の制度があるのか知らなかった。最初に丁寧な説明があればと残念に思った。</li> <li>○ 市街と郊外で、学校など設備の差が激しい。</li> <li>○ 子どもの登下校の時間に合わせた防犯パトロールを強化してほしい。特に人通りが少ない場所や暗い道。</li> <li>○ 小学生を育てる母親です。今までの慣習にとらわれず、時代に合った柔軟な対応を望みます。制服やランドセルから変えて行ってよいのではと考えます。子どもに理由を説明できるきまりにほしい。</li> <li>○ 学校問題については設備補強やトイレ・クーラーなど、ほぼ行なわれている感じで医療費などの問題もクリアされていると思われ、特に市としての問題はないと思われる。ただ、いじめなどの問題については特に注意してほしいのと修学旅行などで生活水準の低い家庭などに、差別がおきない様注意。</li> <li>○ 素晴らしいところは高校の通信教育が増えたところ!フリースクールや大学の通信教育、他大学の香川支部も増やしてほしいです。自分の様に人間関係のトラウマに振りまわされる事がない人々が増えてほしいです。</li> <li>○ 不登校の子供に対する学校の対応、指導がなっていない。居場所がない子供のために、支援サポートできる体制が最も不足しているように思う。学校に行っていないのに給食費払うとか子供の立場、親の立場になって考えて頂きたい。</li> <li>○ 学校への支援で市は充実しているが、高校でのICTが他県と比べてかなりおけていると思うので、県への意見かもですが、もっとICTを学校教育で進めてほしい。</li> <li>○ すべての子供達が、不安なく学業に取り組める環境をお願いいたします。</li> <li>○ 学校現場で働いているため、学校教育の充実をもう少し重要視して欲しいと感じている。例えば支援員さんは3名来ているが、人数の多い学校には多くの支援員さんが来て貰えるようにしてほしい。支援の人数に限界を感じる。そして、学校会計を担う先生の負担が昨年からとても大きくなっている。その原因が書類作成である。保護者から頂いたお金を正確に処理することはとても大切な事だが、処理を行う教員のほとんどが、担任業務をしながらなのである。会計担当の事務員さんを設定する等の対策があればと思うのだが、そのような対策もなく、書類作成の仕事が増えている。細かい内容ではあるが、その小さなことから対策をしていくことが大切だと感じる。</li> <li>○ 子どもの教育に関して 不登校児の居場所の確保、教育サポートが不足している。一斉教育に馴染めない子どもへのサポート体制を充実させ、分かりやすく周知して欲しい。ギフテッド教育も含めて推進をお願いしたい。</li> </ul>
06 心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高松市の東部に図書館が欲しい。</li> </ul>

08 地域を支える産業の振興と経済の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 親が（女性が）働きやすい環境を希望します。</li> <li>○ 建設業者の賃金アップ。税金、電気代など支払いばかり値段だけ上がり給料がまったく上がらない為若い職人が増えない。</li> <li>○ 働き方改革は大手企業や行政だけではなく中小企業も国などの法律で決めて、平等に働き方改革が進むようにしてほしい。子育て世代や介護している人も空いている時間に仕事ができるようにしてほしい。(社会保険料なども)</li> <li>○ 職場のパワハラを取締ることを強化してほしいです。</li> <li>○ もっと香川県と連携して「県産品」の存在を大事に盛り上げて(後継者への補助)ほしい。よろしくお願いたします。</li> <li>○ 企業誘致を是非お願いします。大学で県外に出た子ども達が高松市で就職したいと思える企業が増えることを期待いたします。</li> <li>○ 地場産業がないため地元企業がしっかり行政を支援する。</li> <li>○ 地元で一生働ける企業をもっと誘致してほしい。</li> <li>○ 町づくりに関して、農林水産業の様に年間を通して、物作りなどに努力している人達への配慮をして、援助を心がけてほしい。</li> <li>○ 人口減の対策 企業誘致（若年層の確保）</li> <li>○ 若者が生活、就業出来る活気ある街づくり急いで下さい。</li> <li>○ 中小企業の賃金を上げて欲しいのと、産休・育休も、もっと、普及させて欲しいです。労働基準局への相談を、匿名でもいいようにして欲しいです。又、一度監査が入った会社には、抜打で見ただきたいです。社名を言いたくないですが、有給を使用しようとすると、「査定にひびくぞ」と言われ、使用させてもらえません。</li> <li>○ もっと高松をアピールできる産業の推進を期待する。</li> <li>○ 高松での就職先の拡大(産業、サービス業等の拡大)。</li> </ul>
09 文化芸術の振興と発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 要望…市美術館を県のように「長寿手帳」で無料とか割引を考えて下さると足が向く。</li> <li>○ 高松市内の文化施設をもっと魅力的な宣伝などにより人が集まるようにしたいとおもう。いい作品や芸術家にスポットがあたらずもったいないなと感じることがよくあるので。</li> <li>○ 高松城の再建。</li> </ul>
10 元気を生み出すスポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民プールは、地域の子供達にとってなくてはならないものでした。近隣に学校もあり子供達同士でもいけるプールでした。親にもかなり負担です。企業様やクラウドファンディングを募ればかなり集まったと思います。ぜひ元市民プールに近くに新しい子供達が楽しめるプールの再開を願います。</li> <li>○ うどんでは力が出ない。食生活を変えないと行けない。駅伝では常に最下位、プロ野球の選手が少ない。ここ十年、二十年、県や市がうどんをすすめてからスポーツの選手がいなくなり選手の力が落ちてしまっている。前の岡山は昔は同じくらいだったのに、今の差は何だ。うどんの中心の食生活だと思う。</li> <li>○ スポーツなどに関して、過去、野球大国と云われた事も有ったが…今では人気のスポーツ相撲、駅伝、水泳、サッカーなど特に弱い土地柄。このあたり、どう取り組んで地区を盛り上げるかも考えてほしい。コーチ導入など含め、特に水泳に関して、紫雲丸の事故以来、県民が泳げる町づくり作った市民プール(廃止)など含め、海水浴場の少ない県、学校プールの時間短縮など、いったいあの事故の思いは、どこへ行ってしまったのだろうか？</li> <li>○ 高松市生島町にある総合運動公園は子供から老人まで親しまれる公園ですが怪我をしそうな程の歩道、木々の植えている周囲の亀裂に唖然とする程です。清掃はされていますが、市の方々はどう思われているのでしょうか？経年劣化として、放置されているのでしょうか？</li> <li>○ スポーツ(駅伝、野球、サッカーなど)が強い地域にして欲しい。そうなれば、活気がでて、みりよくも出てくる。</li> <li>○ 既存の屋外バスケットゴールの再整備（ハードコート化）をお願いしたいです。</li> </ul>
11 訪れたい観光・MICE（マイス）の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 香川には、すばらしい歴史や名勝が沢山有り、他県に誇れる地で有ると思う。もっとアピールすべき。屋島のケーブルを再開してほしい。徳島の眉山でさえ、ケーブルが有る。</li> <li>○ もう一度来てみたいと思ってもらえる魅力的な街づくりして、高松を向上してほしいです。</li> <li>○ 市政では無いけど県のうどん県だけでなく、何か無いかと？</li> <li>○ 他県から観光客が来るような商業施設や観光地を作って欲しい。●●や●●などあれば他県の観光客も増えるのでは？水族館が出来たのは良い。</li> </ul>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ コロナ禍も収まったので、インバウンド需要の創出に注力してほしい。</li> <li>○ 観光が素晴らしいという事は非常に楽しく思います。</li> <li>○ 栗林公園・屋島等観光地。高松中心市街地での開催など継続して実施する。一合まいたおどりなど。</li> <li>○ 高松冬のまつり、復活してほしいです。</li> </ul>
12 国際・国内交流の推進と定住の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安全・安心の町である高松市、もっと全国的に広めて、移住を増やしたいと思う。</li> <li>○ 住み良いのですが、これ以上人口が増える事は全く望んでいません。</li> <li>○ 転勤族だが、高松市をいい所と感じ家をかまえた。</li> <li>○ 移住・交流の促進。高齢者が多く、若者の移住、難しく思う。共存は望んでいる。</li> <li>○ 県外誕生者のテニスの若い仲間には、退職後に高松に居住を決めた人が複数人います。高松への転勤がなければ、高松の良さを知らなかったこととなります。勿論、根底には香川用水が環境改善したことがあります。下記をお願いします。高松が生活しやすいことのアピール。</li> </ul>
13 安全で安心して暮らせる社会環境の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ●●により、その北側に居住する住民にとっては景観、日照、工事期間中の騒音等は最悪!土地の売却から工事、立地まで近隣住民への配慮はいかがなものか。</li> <li>○ 居住して50年、災害の少ない高松市に満足している。自治体、住民が協力して更に住み良い町にしていきたいものです。</li> <li>○ 命あつての物種核兵器戦争が発生してもおかしくない時代、県民、市民の命を守る事が一番大切な事。小山の多い香川県であるからすぐ逃げ込めるシェルターを作る事が市民が安心出来る。</li> <li>○ 災害時の職員の安否確認がスムーズにとれるのか?それができなければ行政サービス、災害対応が遅れる。 高齢者や大学生の交通マナーの向上を望む。意外と小学～高校生のマナーはキチンとしている!</li> <li>○ 防犯体制の整備、お願いします。</li> <li>○ 最近救急車をお願いしても、受け入れ先が決まらないのか、20分、30分と動いていないのを見かけます。人事ながら心配しています。</li> <li>○ 交通マナーがとにかく悪い。運転が乱暴かつ自分勝手。どれだけ交通ルールを理解しているのか、疑いたくなる。教習所での指導を徹底するところから始めてもらいたい。</li> <li>○ 災害時の時、高齢者が安心して避難が出来る高松市でありますように</li> <li>○ 液状化対策を早急にしないと災害時に市内の通行が出来なくなるおそれがある。</li> <li>○ 交通事故の抑制</li> <li>○ 自転車の事故の注意を熱心にされていますが、外灯が少な過ぎます。外灯が多過ぎて凄く楽しい(ヨーロッパの様!)ところも有るので、その事が悲しいです。</li> <li>○ 基本的に綺麗な、安全な街です。安心して、日本一安全な街にしてください。住人に車社会の安全を意識させて欲しい。</li> <li>○ 交通事故が多い。</li> <li>○ 交通ルールのマナーの悪さ。</li> <li>○ 歩車分離信号は止めて欲しい。時間のムダ。</li> <li>○ これからの災害などに備えての政策をお願いします。</li> <li>○ 一般に他県に比較してマナーが悪いとくに交通面。</li> <li>○ 交通死亡事故率の高さが気になる。道路の形態や交通マナーの低さに対する対応が必要と考えます。市政でどこまで介入できるかはわかりませんが、教習所のルールも聞かずに他県の地元の教習所よりも随分と緩い感じがしますので、そういうところにも介入していただきたいです。</li> <li>○ 中央病院跡地の活用について。南海トラフ等の大きな災害の際、避難する場所として公共の施設や学校等がありますが、平地の必要性もあると思います。ぜひ、中央病院跡地を災害避難拠点として平地の公園にして欲しいです。中央公園は大きな木々や凹凸があり、災害時には適していないと思います。医療を行う場所としても、災害時の仮設テントや住宅設営、さまざまな活用ができると思います。今の状態はもったいないと思います。</li> <li>○ 高松で生まれ、東京や福岡、岡山で暮らし、高松に帰って住んでいます。一番の良さは、災害が少ないこと。災害に対する備えがあやしいのが不安ですが、日々の生活に精一杯で、刺激はないけど穏やかに過ごせたらと思っています。</li> </ul>
14 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自然環境を破壊から守る。</li> <li>○ 再生可能エネルギー促進は気候により影響を受けやすく、エネルギー源としては安定していない。特に森林を切り開いて開発するのはいかがなものか!</li> <li>○ 郊外で市役所のOBがゴミをもらって困る。きかい(道具を持って)。</li> </ul>

	<p>○ ごみの分別に関して、汚れているプラごみを破碎ごみではなく燃えるごみで出せるように早くごみ処理場の改善をしてほしい。なるべくプラごみで出すように洗ったり汚れを拭いたり心掛けているが、汚れの取れにくいものを洗ったり汚れを取る作業がかなりめんどりで、きちんとごみの分別しようと思ったらかなり手間がかかってしまう。他の自治体では汚れているプラは燃えるごみで出せるから羨ましく思う。破碎ごみは月2回の回収なのでそれまで汚れたものを置いておくのもかなり抵抗がある。早く改善してほしい。</p> <p>○ SDGsの目標は貧困国の現状を良くしようとするような目標・具体策もありますが、我々の今の生活活動、将来に対する目標・具体策も多々あると思います。SDGsの17の目標・169のターゲットを一つでも具体的に取り組んでほしいと思います。</p> <p>日本政府も「2020アクションプラン」策定し具体的に取り組みしています。そのうちの一つとして地方創生の観点からの取り組みもあり、SDGs未来都市として全国各地で活動しています。残念ながら四国ではまだ指定都市がないようです。</p> <p>第6次高松市総合計画の基に施策を進め、取り組んでいます。地方創生SDGs、未来都市のような切り口から施策をとりまとめて是非情報発信・取り組みを進めてほしいと思います。現状は市の施策よりSDGsのほうがより情報発信されており、関心が高いと思います。SDGsを取り込むことで市政のアピールになり、より身近なものになるものと思います。</p> <p>1.SDGsへの取り組み///未来都市への取り組み</p> <p>SDGsには17の目標があります。各目標は市政のなかにも共通しているものが多々あります。例えば「目標7 エネルギーをみんなに。そしてクリーンに」は7ページの「(10)地球温暖化対策の推進」、SDGs「目標15 陸の豊かさを守ろう」は8ページの「(11)環境保全活動の推進」、など。</p> <p>○ すぐのできるものとしては、環境と共生する持続可能な循環型社会の形成の一環として、ごみの減量と再資源化の促進のために、家庭用生ごみ処理機（リサイクラー）の補助制度を復活させてはどうだろう。</p>
<p>15 豊かな暮らしを支える生活環境の向上</p>	<p>○ 岡山県のように「マンション」支援が欲しい。</p> <p>○ テレビで世界の街歩きを見ると、背付きのベンチが公園に沢山ならんでいるのを見ると、高齢者が、家にこもりがちなのを、少しでも、外出出来、休めるベンチがあれば、ふれ合い、友人をつくり、こかげがあり(木)楽しい、いこえる高松市が、過ごしやすい街として、取りくんだという街づくり、私は老人です。希望です。中央公園を楽しい、座っていたい、リニューアルするそうです。公園に樹木があり、こかげは安らぎます。いろんな街の公園を見直して下さい。</p> <p>○ 生活している住民においては私道の扱いに非常に苦勞もしているが、污水管工事も苦勞がある。空き家問題も、住宅密集地に多く見られる様になり、災害時対策も含め早期対応が必要と思います。</p> <p>○ 下水道が通った時に強制的に変更になるのではなく、下水道が浄化槽が選択できる、もしくは変更する際、なんらかの補助金ができるようにしてほしい。</p> <p>○ 南側の地域活発になるようにしてほしい。</p> <p>○ 庵治町は、香川県最北端に位置しています。道路の整備舗装してください!ダンプが多く通るルートは、デコボコです。細い路地もアスファルトがボロボロです。県外の友人に道が悪いと言われてます。</p> <p>○ 身近な道路環境の整備、お願いします。</p> <p>○ 住み良い街作りに頑張って下さい。</p> <p>○ 公園などの施設を充実させてほしい。</p> <p>○ 水不足の心配がない様に。</p> <p>○ 過疎地域に住む人々に優しい町でありますように。優しく無いように感じられます。</p> <p>○ よりよい町づくりに切に願っております。</p> <p>○ 用水路や、みぞに、ガードレールが必要だと思います。転落して、救急搬送される人は多いです。</p> <p>○ 公園等の緑化施設の拡充、空き家の整備（放置されて敷地外の環境に影響）。</p> <p>○ 高松市郊外になればなるほど、廃れた施設や道路、公園などが放置されている気がする。近くの公園のため池はここ3年ほどでかなり荒れてしまった。公園の遊具も撤去されたまま。郊外の環境整備ももっと気をつけて取り組んでもらいたい。</p> <p>○ 高松市に引っ越してまだ1年経っていないので現在の状況が把握できていません。暮らしやすい環境だと思ふのでさらに良い街づくりに期待しています。</p> <p>○ 道路、街路樹など整っていて、車で運転しやすい環境だと思います。</p> <p>○ 高松市は、●●などと比べて歩道の整備が良くされていると思う。これはよい点にあげられる。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 車が有れば道路も良く便利であるが旧道の歩道がせまく、側溝がありあぶない。(車、人共に)道路は積極的に整備していても良い。</li> <li>○ 道路が悪い。</li> <li>○ 空き屋対策、早く進めてほしい。</li> <li>○ 市役所⇄西宝町の車道を元の二車線にして下さい。大変通りにくいです。</li> <li>○ フェリーがサンポートに移転したためか、早朝5時過ぎから大型車両が浜ノ町の一般道(通学路)を通り、道がひび割れて家がゆれます。数年前に市に舗装してくれるように電話でお願いしましたが、未だに何もされていません。一般市民の声も聞いていただける市政を希望します。</li> </ul>
16 コンパクトで魅力ある都市空間の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ コンパクトシティ化で心配なのは、人々が中心部に移動・定住すると、それまで住んでいた周辺部地域が荒廃し、さらには●●などによる土地買収が行なわれないか、ということ。日本の国土をきちんと守るとい精神が必要・重要と思います。</li> <li>○ コンパクトシティ構想は市中心部はOKだが、郊外に行くほど、目が届いていないのではないかと?</li> <li>○ 令和3年に生徒数の減少により鶴尾中学校が閉校となりましたが、中心部近くにあるだけにとっても残念なことです。市内の小学校区で見ると、校区内の人口が極端に異なっています。そのため校舎の増設をしたり、逆に閉校をしたりと経費もかさんでいきますので、都市計画を考える際に、校区別人口の推移等を指標の1つにしてほしいと思います。</li> <li>○ コンパクトエコシティ、中心市街地の居住人口増加ですが、中心街が活性化することには賛同できます。ですが現在、郊外に住宅が増え、そちらに店も人も多く充実しています。住居を中心に…は、無理があるように感じます。政策とちぐはぐな気がします。郊外の人が、中心で活動できるような事にするなど考え方をえて、住まいは郊外でもよいのではと思います。</li> <li>○ 旧町香川・国分寺町等は 政策がゆきとどいていない!</li> <li>○ 都市部だけでなく市全体で考えて頂きたい。</li> <li>○ 住みよいコンパクトシティである高松には、私も満足しております。県外からの通勤族からも評価が高く、人気があります。市政に感謝いたします。</li> <li>○ 土地活用のメリハリ(市街化調整区域の施行)</li> </ul>
17 快適で人にやさしい都市交通の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本町交差点の整備を何十年も放置している。</li> <li>○ 高松市の道路は他県に比べ十分整備されており、極端な渋滞は発生していないため、これ以上の道路整備に税金を使うのはもったいないと思います。</li> <li>○ ●●の市内の踏切をどうにかして欲しい。</li> <li>○ 本町踏切渋滞の早期解消。</li> <li>○ 道路は新しくできているのでとても満足している。ただ朝夕の渋滞緩和の対策が必要と感じる。</li> <li>○ さぬき浜街道、本町交差点の立体交差を早く実現してほしい。</li> <li>○ 高松市内に踏切が多すぎて無駄な渋滞が発生しているのを解消してほしいです。水田の交差点の渋滞も、迂回路を作るなどできたらお願いします。</li> <li>○ 旧市内は自転車の通行が多いです。歩道との境に段差があるせまい道路など、車の交通量が多い所はとても危険なので整備をお願いします。</li> <li>○ 宇高連絡船廃止は残念でした。</li> <li>○ 私の住んでいる所は車必須、バス停までは遠いし本数も少ない。いつか免許返納も考えてはいるが…自由に動けなくなる…不安です。公共の乗り物があればいいな～!巡回するミニバスのような…(無理かな経費がかかりますよね)。</li> <li>○ 高松市は温暖で住みやすいとは思いますが、その分色々な分野で遅れている高齢化都市だと思われれます。高齢者でも車が無いと住めない状況になっているのもその一つと思われれます。</li> <li>○ 市の中心部商業地域、JR高松駅周辺のみ、注力した施策しか見えない。現住所付近はバス停もなく、●●は通勤時間帯以外はほぼとまりません。自動車運転免許を持っていないので、今度体力がおちて自転車に乗れなくなれば他県への転居を考えます。</li> <li>○ 交通のべんが悪く病院へ行く時、タクシーをりよう。まいかいお金がかかり大変です。</li> <li>○ 車を持たなくても公共交通機関だけで生活ができるまちづくりをしてほしい。</li> <li>○ 高齢者に住みにくい街だと思ふ。独居で医療を受けられない人も多い。買い物に行きたくても車がない人も多い。コミュニティーバスを増やして欲しい。</li> <li>○ 病院へのアクセスが難しい。地域ごとに乗り合いバスなどあれば大変助かる。</li> <li>○ 一方で交通の渋滞や路線バスの本数が少ないなど市内の交通手段に課題があると思います。より住み良い街になることを願っております。</li> </ul>

	<p>○ 中心市街地の活性化について居住人口増加に益々今後は多くなると思われるが居住者及び観光客共に公共交通の不便さが甚大だと思われる。特に瓦町駅の不便さ、特に志度線ホームの在り方、昔の瓦町駅の方が便利であった様に思う。市内東方面へのアクセスは誠に不便。観光地屋島すら器は出来ても魅力を感じません。最高のロケーションであっても生かしていない様に思う。</p>
	<p>○ ●●の踏切について、全国紙でも報道されるなど、社会的な関心事項となっている。市におかれては、事業者との連携、指導を適切に行っていただきたい。</p>
	<p>○ そこで問題になるのは交通ですが、車がないと不便な高松と言われています。免許がなくても郊外に住める街づくりを強く希望します!</p>
	<p>○ 高松南部(太田、多肥、仏生山)地区の発展に力を入れてほしいです。高松空港から、JR高松駅までのアクセスを良くすると高松市もよくなるのでは? 空港→高松駅(モルルールとか)コトデン空港通駅。(JR高松駅とコトデン築港駅をかさがなくても移動できるようにしてもらいたい。)</p>
	<p>○ 公共交通の不備がひどい。マイカーや自転車に依存しすぎている。</p>
	<p>○ 公共交通の運賃に関しては人口的にも利益を生み出すのは難しい土地柄で援助してでも運賃を下げるなど県民が幅広く利用出来る交通網を作ってほしい。高齢者がいつまでも車を運転する事に対するリスクを減らす努力!!</p>
	<p>○ 周遊バス最高!願わくば、他のバスの本数、停車駅は増えてほしいです。広告会社が増えてくれれば、願いに近づくとと思うのですが、なかなか難しいのでしょうか。</p>
	<p>○ 過疎化する、地域の交通の利便性向上。</p>
	<p>○ 公共移動手段をもっと便利にして欲しい。老人が街へ行ける様にして欲しい。</p>
	<p>○ イルカ・カードゴールド…ありがたい。運転免許証返還の良い判断となった。</p>
	<p>○ 交通の不便さ。買いもの難民の為の対策。交通費が高すぎる。</p>
	<p>○ 市民や観光客の移動アクセス改善の観点から市内に地下鉄を走らせる。例えば、南北線(高松駅-栗林公園-ゆめタウン-空港)と東西線(屋島-市役所前-香川大学前-坂出駅)等の路線。</p>
	<p>○ 中心市街も大切かもしれませんが、郊外にも、力を入れてほしいです。電車も、バスも近くにない方は、車が必要になります。お子様がいらっしゃる世帯は、車で送迎が必須になったり、お年寄りの方も、買い物や病院等に行くのに、タクシーでは高額な為、車を手放すのが、遅くなったりします。コミュニティバスも、家の近くに来てもらうには、予約が必要だったり不便です。</p>
	<p>○ 高齢者の免許返納後の移動が大変です。町バスを出す等していただければありがたいです。</p>
	<p>○ この先運転免許の返納を考えた時公共交通機関があまりにも不便で数が少ないため不安。高齢者に年パスを作ったりタクシーの割引チケットを配布する等して、免許を返納しても活動しやすい高松市になってほしいです。</p>
	<p>○ バス路線についても、高齢者が、車をのらなくてすむようなとりくみを考えていただきたい。</p>
	<p>○ 現在の郊外に住む住人にとって、車がなければ家から外出するにも大変(駅もない、バス停はあっても1時間に1本あるかないかで徒歩でも遠い)な現状を理解出来ているのでしょうか?若い頃とはちがい高齢になると歩くのも一苦勞、そしてコンパクトシティ化といっても、いまさら街中に転居はできないことも知っておいてほしい。行政は弱者(中間層)を切り捨てているように思われても仕方がないと思う。</p>
	<p>○ 近々免許返納の予定なので交通網の整備が行き届いていないように思います。車がないと本当に不便な高松市です。</p>
	<p>○ 公共交通が衰退していく中、郊外の住民は不便となっており、人口減少は加速することから、公共交通機関の利用促進を図るとともに支援が必要。</p>
	<p>○ 新しい伏石駅について、琴電利用者は結構多いと報道されていますが、バスは便数が少なく、せつかく街中の貴重な土地に整備された駅前広場が宝の持ち腐れとなっていると感じております。バスのアクセス数を増やすような取り組み(特に高速バス)をしていただければ有難いと思います。</p>
	<p>○ バスの本数が少ない、運転できないなら遠くまでいけません。 よく道路が凹凸があるので、自転車が走りにくい。</p>
18 拠点性を発揮できる都市機能の充実	<p>○ 観光県である香川へ昔のように他県、外国より呼ぶ為には四国への新幹線を九州につなぐ努力が必要と思われる。政治の努力が必要である。</p>
	<p>○ 中心商店街も活気が無い。若者にアピールできる魅力にも欠けます。</p>
	<p>○ 四国新幹線の実現(松山～高松間からさき)いつまででできるか目標を示して欲しい</p>
	<p>○ 赤字の見えている新幹線など高松から四国3県どこへ行っても2時間あれば行けるし各県どこにも空港が有るのだから必要とは考えられない。</p>

	<p>○ 一言、四国の玄関と言われていた時代の高松を再現する施策を目標に取り組んでもらいたい。</p> <p>○ 標高の高いエリアの開発に期待します。(高松空港周辺など)</p> <p>○ 四国の玄関口となれるよう、ことでん、JR、高速道路など交通機関の連携で便利な町にしてほしい。</p> <p>○ 瓦町の天満屋跡地のビルを有効活用できるような政策をしてほしい。ホテルにリニューアルとかできないのでしょうか。中心地なのに残念です。</p>
19 参画・協働によるコミュニティの再生	<p>○ 会話の弾む街づくり。(年齢なんて関係ない)</p> <p>○ 近所づきあいも世代間でなかなか出来づらい地域もある。これはコミュニティ協議会との問題ですが。</p> <p>○ ボランティア団体が無料か低料金で、例会や研修会に利用できる施設を増やして下さい。(旧女性センターはありがたかったです) 防災対策、プライバシーの保護も大事ですが、町内会においても住民がお互いに何人住んでいるのか知らない状態では災害時の助け合いも難しいと思います。いろいろなケースを想定してコミュニティのあり方を検討して下さい。</p> <p>○ こんにちは。私は高松市に住んで今年5月で30年に成ります。住み良いですよ!県外の方とも交流が出来て居ます。市民、町民に対する情報が少ないと思います。町内新聞を作ったりしてみてください。</p> <p>○ 高松市に引っ越して来てから屋島西町の1軒屋に10年、マンションに8年居住。その後、香川町●●に10年、香川町●●に5年居住。屋島西町居住の時には、自治会の話しは一斉無し。●●では、周囲の住民に自治会を断われ、●●の新しい住宅地では、近隣の住民は自治会に感心が無い。(若い人が多い。)何か起きた時に団結、協働が不安。新しい住民に何か働きかけが必要では。</p> <p>○ ごみ置場の管理を自治会主体でなく、住所からごみ置場を決めて欲しい。自治会に入っていない人に対する配慮が欲しいです。</p> <p>○ 仏生山公園集会室をよく利用しています。ふらっと仏生山よりも安く利用でき、とても満足しています。蛍光灯が切れているのが気になります。交換してほしいです。これからも施設維持してほしいです。ずっと趣味を続けられるように。</p> <p>○ 「(1)地域コミュニティの自立・活性化」について 各地域コミュニティ協議会の中では、多くの部会(環境部会、体育部会など8~10部会?)があり、部会ごとに会合も開催されています。会合にはペットボトルのお茶が提供されています。部会数・参加人数・開催回数をかけると膨大なペットボトルが消費されています。年間の協議会経費のなかでお茶代・ペットボトルもかなりの額が使われているものと思います。 ペットボトル、プラスチックごみを減らすためにもペットボトル(以下PB)の提供は止めるべきだと思います。水筒持参、ポットでお湯の提供など代替案はあると思います。経費の削減にもなります。 各協議会の年間お茶代を集計すると市からの経費・税金がかなりの額になり、ペットボトルの数も膨大なものになります。部会だけでなく、なにかイベントがあるごとにペットボトルが提供されています。是非ともやめるべきだと思います。特段の理由がない限りお茶代・PBは認めないようにしてください。一度、過去1、2年分の実績を市の担当課で集計し実態を把握してみてください。7ページ(7)ごみの減量と再資源化の推進の観点から具体策の一つかと? PS・コミセンに、昨年3月までは●●新聞があったのに、4月から新聞がなくなっています。コミセンには図書室もあり、図書と情報発信の一つとしての地方紙新聞は絶対必要と思います。なぜ止めたのかわかりませんが新聞を復活するようにしてください。</p> <p>○ 自治会加入率の低下、住民の高齢化により、防災を始めとした地域機能が低下し、能登半島地震のようなことになれば、多くの住民が困る事態が起きると思うが、実際に住んでいて、自分の身の回りを振り返ると、妙案がないので、不安である。</p> <p>○ もっと市民へのアピールをより良くわかりやすくして下さい。</p> <p>○ 高松市の取り組みをもっと市民に周知すべきである。上記を含め高松市のHPをもっと見やすく、欲しい情報に素早く、簡単にアクセスできるよう改善すべきである。(知りたい情報になかなかたどりつけない)</p> <p>○ 子を持つ親それとみたく人たちのつながり、最近人間関係がふくざつになっていて国さい的、日本人的子供たちこの市に住んでいる人たちの交りゆうの場がなく町ぐるみ、市ぐるみでいろいろなけいけん人とのつながりがだいじかをおしえて。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ たかまつ広報による参加者希望によるイベントの件。 保護者同伴(ただし子供がいる場合)を明記されていますが、孫、子供がいない人は参加できないのが残念とつくづく思います。素晴らしい広報を楽しみに拝読させていただいています。</li> <li>○ 公共施設の老朽化を修理し、利用者を増やすようにつとめていただきたい。</li> <li>○ 具体的にはよく分かりませんが、興味を持てるような市政にして欲しいと思いました。</li> </ul>
20 相互の特長をいかした多様な連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高松駅周辺の開発が続いていますが、企業さんや大学さんとの連携を深く長く行えるよう希望します。若い方々の流入が街を作ると考えていますので。</li> </ul>
21 健全で信頼される行財政運営の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 私自身、後期高齢者ですが、年金生活のため収入が無い所に、国、県、市への支払額が高額のため、生活苦を感じています。県、市への支払い額の減額を希望します。</li> <li>○ 市議会議員多すぎ、税金の無駄使い。</li> <li>○ 役所に行った時よく思うんですが、アルバイトさんかな?と思う方はものすごく親切に丁寧に対応してくれます。職員さんかな?と思う方は10人に1人くらいですが、不快に思う対応される方がいます。</li> <li>○ 昨年のマイナンバーカード作成時に市役所に行った(受付最終日)Fにて市役所女性が対応していて年配の夫婦が杖をついて来ていたが手続予約がないからダメと追いかえていた。誠に不誠実な態度に不快感を覚えました。</li> <li>○ 意見を耳にするだけではなくて実現していただきたいです。期待しています。</li> <li>○ 何もかもインターネットになっているが私共年寄り、ついていけないので封書も残してほしいです。</li> <li>○ ガバナンス(行政統治)の徹底。職員の行政能力の向上。</li> <li>○ よく考えて下さって居ります(市民の事です)</li> <li>○ 市政ではないのですが、国政に入ると思いますが、物価の上がりについてなぜ昔有った物品税をとらないのですか。金持ちからぜいたく品に税を掛けて下さい!</li> <li>○ 大変なお仕事いつもご苦労様です。今後共、県民のためよろしくお願いいたします。</li> <li>○ 真に市民にとって必要な政策立案を優先順位を付けて実行して下さい。</li> <li>○ 市役所のトイレを新しくしてほしい。長時間待たされ、利用することも多いが古いので不便を感じる。</li> <li>○ 特にないが、議員の質が悪すぎる。</li> <li>○ 丸亀市のように目にみえる補助金を出してほしい。市長の給料は111万円でも高すぎる!あの年で何に使うのか?他の職員とともに一般人のレベルまで引き下げること! (だいたい20万円ぐらい)</li> <li>○ 市町村の合併後、市職員の資質が低下しているので、研修および人数の削減を希望する。</li> <li>○ 収入も少なくなってきたに関わらず(年金生活で)税金が高く生活しづらいことを強く思います。住みよい市政づくりをお願いします。(無駄な出費の見直しを!)</li> <li>○ 市職員の対応が横柄なことが、よくある。</li> <li>○ これからを担う世代に目を向けて街作りをしていくのが良いかと思います。</li> <li>○ スマートフォン・パソコンを使用していませんが、今回のアンケートを含め、インターネットでのアクセスが市の手続の基本となってくるのであれば、機器所有のための金銭的補助や使用方法の指導を早急に検討してほしい。</li> <li>○ 高松市は、災害など(コロナ、10万円)などいつも最後に行動する!(早い丸亀、綾川町より)どうしてだろう!</li> <li>○ 市役所の窓口では親切に対応して頂いており、ありがたく思っています。</li> <li>○ 政策が他地域の真似事ばかりで、地域に「良さそうなこと」ばかりをしている印象。地域の暮らしの様子が、どれほどの解像度で見えているのか? 行政がやるべきことと民間に任せることの議論はしっかりされているのか。行政には「良さそうなこと」ではなく「暮らしに必要なこと」を取り組む使命があると思う。まちづくりのパブリックリーダーとして、3歩先を見通して1歩先のアクションを取れるような組織であってほしい。目的なく良さそうなことばかりできるほど、地域に体力(資金、人等)は残ってない。高松は住みやすく大好きですが、政策や市の事業はイマイチだと思うものが多い。すぐに民間に「紹介して」って安易に言ってくる姿勢がいや。</li> <li>○ 高松市議会を全編you tubeに毎回upしてください。議会の内容や発言、運営がどのように行われているか知る権利があります。市議選挙で誰がどんな活動、発言しているのか詳しくわからないので選びづらい。</li> <li>○ ポジティブと笑顔の対応が大事。</li> </ul>

<p>○ 調査票の様式について  小生、いわゆる会社人間としてすごしてきた、市政には全く関心がありませんでした(ただ、ゴミ出しだけは身近に感じていました)。定年退職後、すこしは近所・地域の方々との関わりも増え市政にも関心が増えてきています。調査票には各施策項目ごとに「満足度」、「重要度」の評価がありますが、さらに「知見度」を評価に追加してはどうでしょうか。各人の経験・体験・知識などから例えば最も自信・知見のある施策項目を5として、全く関心のない、知見もない項目は1とするなど。  自分に関心・経験・知見のある項目の満足度5とまったく自信のない項目の満足度5を同じ評点とするのではなく「知見度」で重みづけして評価・評点とするのが実情にあうのではないのでしょうか。(それとも、「重要度」がその重みづけと考えているのでしょうか)現調査票では「満足度」は“どちらともいえない”、「重要度」は“重要”が大半になります。以上 とりとめもなく記述してきましたが、折角の機会ですので意見とします。ご査収ください。</p>
<p>○ 高松市の市政についてはおおむね満足していますが、最近では情報がインターネットのものが多い。手続きも高齢者には難しく感じます。これからも高齢者にやさしい市政をお願いいたします。</p>
<p>○ 調査票の語句の表現を、英語ではなく日本語でお願いします。</p>
<p>○ 概ね満足しています。</p>
<p>○ 必要なことは自分で調べないとわからない、気づかない。知らなかったほうが悪い、聞かなかったほうが悪いという風習はやめてほしい。市民のための市政なら大々的に告知・周知・促進するのが当たり前ではないでしょうか。市政どうこう言う前に役所の方々、仕事してください。</p>
<p>○ 高松市はデジタルの面で進んでいると思います。(1年前は高知市に住んでおり転勤できました)</p>
<p>○ 市議は減らしても問題ないだろう。</p>
<p>○ 定年退職後の再雇用(嘱託?)された方で一部の方ですが、法律や条例等の知識が無いにもかかわらず、偉そうに対応され自分の考えで処理しようとする。いったいどのような基準で再雇用されているのでしょうか。</p>
<p>○ 市民が、市政に希望している事を発信しているのですが、回答が、おそいように思います。</p>
<p>○ 市議会議員の減少。現存の議員の定数は40名だが多すぎる。  高松一高の改築はホテル並の規模が必要か。いずれも我々の税金から支払われている。</p>
<p>○ 競輪場に対する改装に多額のお金の投入について、香川には今も昔も超一流と呼ばれる選手がぞだたない土地でも有る。競輪の発展にもかかわっていない現状と競輪そのものの売上ものびていない現状からして必要な事なのか。それならマダ前回も話に上った、ボートレース場外発売場の方が施設もボートレース協会が費用を出して作ってくれるし利益収入も高松に入るので得策となるのでは。</p>
<p>○ 満足度がどちらともいえないというのは正直なところよくわからないというのが本音です。この様なアンケートも興味をすごく持っている方にHPなどでお願いするべきだと思います。</p>
<p>○ 高松市と同じ大きさの市の町づくりの目標、目標に対する重要度や満足度も調査し次回の施策作りに参考にしてほしい。できればどのような施策を行なっているかが見えないと思いますが、見えたほうがよいのでは。(この調査票の中で。)失礼しました。</p>
<p>○ 地震発生の処理がいつも遅い。学ばない行政人が考える事が安全な街づくりをするとは思えません。江戸時代の街づくりを参考にして、現在やれる事をすぐ実行する事、行政はムダに働らくのではなく、すぐに動くこと。インフラ対策、四県協力のもと、どう動けば、人を救えるのか、真剣に取り組んで欲しい。これが働き方改革。</p>
<p>○ 期待しても何も変わらない。良くならない。</p>
<p>○ 高齢者にとっては、文章を読むだけでも無理(89才)</p>
<p>○ 自己利益の追求ばかりしか感じない為、何も期待していない。(国政、県政、市政すべて)</p>
<p>○ 高松市役所内部のことを市民はどのように思っているか、組織(縦割り行政の弊害)・職員(意識、対応、専門性、人事異動の在り方、前例踏襲主義、責任の擦り合い、部下をコントロールできない課長・係長)などを改革すべき切掛となるようなアンケートも実施してはどうか。</p>
<p>○ 職員を大切にしてください。</p>
<p>○ 期待しております。</p>
<p>○ 全部満足と思います。</p>
<p>○ 具体的に何を行っているかわからないのに市民税が高すぎです!市職員の低レベル化がひどい。</p>
<p>○ まんぞくする事はまずナシ。</p>
<p>○ 28の施策、どれも大切だと思いますが生活の中で実感することができません。あれのことかな...?程度がほとんどです。労力と税金を使っているのに残念です。</p>

	<p>○ 知らなっただけで色々政策をされていることを今回のアンケートで知りました。現状と目標値がまだまだ差があるように思います。実現に向けて頑張ってください。</p> <p>○ 市民寄りでない。</p> <p>○ 元々の総合計画と各施策の間の関連性が不明確でよく理解できないまま回答しています。(総合的な総合計画と各具体的な施策の関連性) 各施策の成果指標(KPI)と目標値について、期間の途中でコロナ禍が発生したにも拘わらず、令和5年度の目標値見直しに大きな影響を及ぼしていないように見受けられるのは、当初設定した施策のKPIが適切であったのか再検討した方が良いのではないかと。(市民の生活にコロナの影響は大きかったと思われるが...次期KPI設定時に感染症対応策についてご検討いただきたい)</p> <p>○ 市営住宅を無駄に建てすぎている。新しくしたりリフォームする事にお金をかけないでほしい。もっと有効に税金を使ってもらいたい。</p> <p>○ 市の電話も国のように最初にガイダンスが流れて案内があると市民もたらいまわしにされず職員も業務に専念できると思うのでそこは予算の中に取り入れて見直すべきだと思う。</p> <p>○ このような取り組みを継続して住民の意見を取り入れてもらえるようお願いいたします。</p>
22 その他	<p>○ 上のアンケートでの満足度については、自身が直接恩恵を受けていないこと、あるいは関係・接点がない事については、「どちらともいえない」としました。</p> <p>○ 24時間営業のお店を減らす。昔のようにお正月の営業はやめる。</p> <p>○ 成年後見制度の充実を期待しています。</p> <p>○ 32の施策の問いに対して、あまり身近に感じた事がありません。今回のアンケートの回答を記入していて、こういう事に取り組んでいるのかという事がわかりました。</p> <p>○ 各項目は、重要だと思うが、直接かかわっていないと思われるものが多いので、満足度はどちらともいえないとなる場合が多いです。満足度といってもむずかしいです。</p> <p>○ 高松へ来てまだ日が少ない為、詳しいことが?</p> <p>○ みんな経済的に、少しでも楽に生活が出来たら良いと思う。</p> <p>○ 良くも悪くもあまり何をしてるかはよくわかりません。</p> <p>○ 生まれた所、死ぬまでみたいです。</p> <p>○ 私は年です。ごめんなさい。</p> <p>○ 姉妹都市でフランスに興味があります。外国語に興味があるので、丸亀市や三木町の詳しい情報が知りたいです。</p> <p>○ 高齢の為、ややこしい事は、分かりません。</p> <p>○ 高齢者の身となり、あまり市政内容等については、視野も狭く把握できていません。とにかく世の中もせちがらくなり昔とちがって会話等も個人情報...??とか言って出来にくくなりつつあり寂しい感じである。子供の教育についても非常にむずかしい...</p> <p>○ 意見はありませんが意識付けにはなりました。</p> <p>○ 満足度に関して15年ほど1人暮らしなので良く解かりません。</p> <p>○ 高松市の施策に関する満足度・重要度については、外室しないのでわからない</p> <p>○ 自分が関わっていない項目については、わからないので、評価はどちらともいえないにしています。ほぼ、そのような質問でしたので、あまり参考にならないかもしれません。</p> <p>○ 「脱 成長」の時代が来るかもしれません。</p> <p>○ 不満を感じたことはありません。道もキレイだし公園もたくさんあるし、図書館は居心地良いし、市の職員はいつもていねいに対応してくださるし。もう十分、頑張ってくれています。ご苦労様です、のんびりしてください。努力してくださって、ありがとうございます。助かってます、ありがとうございます。</p> <p>○ これからの時代のために、もっと子育て世代への施策を充実させることで移住者をよびこむべきであると強く思う。</p> <p>○ 台風の時の浸水対策、夏の水の安定を希望します。</p> <p>○ 高齢化、少子化、人口減少が進み、空き家、田畑などの管理が十分にできない状況が増えている。これらの土地資源を活用できる社会的しくみを真剣に考えることも重要。</p> <p>○ 高松市は本当に住みやすく良いところだとおもいますが、水不足であったり災害に対する危機感が薄いところが欠点だと思います。広報やネットをもっと使って情報がほしいとおもいます。</p> <p>○ 高松市は、瀬戸内海の主要な都市なので、歴史的文化的にも魅力を最大限に生かしてほしい。EX:近代建築の有名な作品が多いので、大阪市のように、産官学が連携したまちづくりをもっと企画して欲しい。建築をもっと前面に!仏生山エリア、中央公園、庵治、塩江、直島などもっと周知するように、スポットライトを!</p>



○ 市民が、住み良い事を、たずねられてますが、人対人の事ばかりですが、人対動物、(ペットや野良猫・犬)を個人・団体で保護してる人達の事も考えて欲しい。その事も市民の満足度につながり、移住してくる人も、出てくると思う。
○ 駅前や通学路、通勤時間など特に交通量が多いのに道が狭い場所がある。
○ 高松市の中心部だけでなく、住民が昔より増えつつある西の方（当方鬼無町住みです）も子どもが遊べる公園や施設を増やして欲しいです。また通学路に線路があり道幅も狭い割に交通量が多く、今後不安です。整備や事故がないよう検討して頂きたいです。
○ コロナ禍を経験したことによるインドア志向の高まりの中、自宅で見ることが出来る『日本のアニメ』は日本国内はもちろん、諸外国においても、ここ数年の内で莫大な人気となった。それに伴い『アニメに登場した日本の建造物、名所、食べ物』などは、アニメを視聴した方がどの地方に観光に行くかの重要な選定要素となっていることも珍しくはない アニメに登場した舞台を巡るいわゆる『聖地巡礼』という行為は旅行者の間でも確かな人気がある。 高松市として、そうした旅行者の意識に乗っかるような形で『聖地巡礼マップ』のようなものを市ぐるみで用意してみるのも観光者移住者の増加につながるのではないかとも思う。高松市なら男木女木など。
○ 河川敷やため池の外周にオールウェザートラックで舗装したランニングができるようなコースがあれば健康推進につながると思います。現状、そのような場所は一切なく一般道をランニングしてる人が多く、車や歩行者と接触しそうで危険を感じます。また、県道沿いなどにサイクリング専用の区画を設置するのも需要はあると思います。
○ 税金、年金が高過ぎて生活の質の向上が難しくなっている!
○ 人口減の対策 若年層への定住の為の施策（教育、子育て支援等）。
○ 高齢化と人口減少に対する施策をどんどん進めて欲しい。
○ 机上の空論にならず全ての人に優しい高松市にして下さい。
○ マンションばかりの町づくりで良い町づくりとなるのか?地域を区分けしてでも住宅を残せる様マンションの乱立が問題では。文化財なども、高松城跡復元案も有る様だが多額の費用をかけるより、地域の公園化を進めたり、他の方法の方が良いのでは。(せつかく城の復元をしても、小さいお城に先々の集客率は黒字になる程見込めないのでは…) 同じ事が屋島地区にかなりの開発費用が、かけられ、行なわれている様だが、これも同様先細りしそうな感じがする。なぜかと云うと、九州地区でイベント関係の物が、一時たくさん出来たが、今ではほとんどなくなって来ているでは。それなら香川でも昔からの津田の松原や空港から近くに塩江温泉など整備した方が生きて来るのでは?吉の川だのみの水の問題は弱点かも知れないが、香川の災害の少ない土地柄へのアピールで移住者をよび込むなり、観光面でも瀬戸内(博)での芸術と共に生活環境の良さをさらに紹介する事で増加を見込んで行ってほしい。
○ 土地開発も有効ではあるが、新しく造成するばかりでなく既設の建物の有効活用も検討して下さい。相乗効果により廃墟が減少し、美観もよくなるかと思えます。
○ 他県に住んだ経験があります。高松は、生まれ育った土地でもあり、非常に住みやすく、心地いい土地だと思っています。真新しいことも大事だと思いますが、今までの良い所をうまく引き継いでほしいです。
○ 「瀬戸の都・高松」に見合った気品のある街づくりをお願いしたい。全国に誇れる街に!生涯大好きな高松に暮らします。
○ 増税があり、手取が少ない。他の市町村のように給付金や減税及び雇用対策(労基の違反やパワハラ対策窓口の設置を増やし)をもっとする。しないと女性、男性とわず育児できなく少子化していく。高松市はもう少し対策してほしい。
○ 高松の市政や財源等をもっと市民に見える化して、もっと地方や町に分配して、各市町村のイベントや活性化に予算を使わなければ、高齢化は進むばかりで若い人が居なくなる。
○ 高松市の人口増加をめざし、子どもを育てやすく、若者が働きやすく、高齢者が生きやすい環境整備を基本において取り組んでほしい。他の地方自治体と比較し、"住みやすい高松"として発信できる要素の一つでも増やしてほしい。
○ 人口減少の中、新たな道路整備や施設整備は不要で、既存施設の有効活用・再整備・統合などによって効果的な市政運営を行っていただきたい。
○ 県外および国外への視点も重要だと思うが、地元の子どもたちが安全で安心出来る施策・整備に重点をおいてほしい。
○ 老人が健康になれるような食事、体操、みんなで集まって過ごせる場所を作ってほしいです。例えば空き家とか使って。

- コンパクトな町だからこそできる取り組みが欲しい。大きな町の真似はしてほしくない。瀬戸の優しい環境を大事に生かせれば、結果はおのずと出てくると思う。有名なホテルがいますか？新幹線がいますか？失敗してきた都市、企業を学ぶべきだと思う。
- 学校で大人になってからのマナーや常識を学ぶ時間も必要かと思います。いい年した大人が非常識な事ばかりする今の時代は特に目立ちます。  
後、公共交通、タクシーを何時間も待つ状態もあります。理由が人材が少ないからの事。タクシーは多額になる為あまり利用したく無いと考える方もいます。特に年金生活をしている方など年金金額からタクシー代は高物価の中、相当厳しいです。  
虐め、嫌がらせ、傷付くような言葉が無くなり高松市が良い街良い人幸せな人が沢山増えると良いなと思います。

## 第6次高松市総合計画「基本構想」

総合計画は、30年後、50年後の将来を見据えた長期的な展望の下、本市が目指す都市像とまちづくりの目標を示すとともに、市民・市民活動団体・事業者・行政等のまちづくり及び市政運営の共通の基本方針として、施策の基本方向を明らかにしています。

### 目指すべき都市像

**「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」**

### まちづくりの目標

- 1 健やかにいきいきと暮らせるまち
- 2 心豊かで未来を築く人を育むまち
- 3 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち
- 4 安全で安心して暮らし続けられるまち
- 5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち
- 6 市民と行政がともに力を発揮できるまち

### 施策の大綱

まちづくりの6つの目標の実現に向けて、政策の方針を定め、各種施策を展開しています。このうち、皆様には、半分のまちづくりの目標及び施策について、満足度・重要度をお伺いしています。

### まちづくりの目標

#### 1 健やかにいきいきと暮らせるまち

政策	施策
子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	子どもの成長への支援 子育て家庭への支援
支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	地域福祉の推進 地域包括ケアシステムの構築 障がい者の自立支援と社会参加の促進 生活困窮者等への自立支援
健康で元気に暮らせる環境づくり	健康づくりの推進 医療体制の充実 社会保障制度の適切な運営

まちづくりの目標

**2 心豊かで未来を築く人を育むまち**

政策	施策
男女共同参画社会の形成	男女共同参画の推進
社会を生き抜く力を育む教育の充実	学校教育の充実 学校教育環境の整備 子どもの安全確保 青少年の健全育成 家庭・地域の教育力の向上 大学等高等教育の充実
心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	生涯学習の推進
基本的人権を尊重する社会の確立	人権尊重意識の普及・高揚 平和意識の普及・高揚

まちづくりの目標

**3 産業の活力と文化の魅力あふれる  
創造性豊かなまち**

政策	施策
地域を支える産業の振興と経済の活性化	商工業の振興 農林水産業の振興 特産品の育成・振興とブランド力の向上 就業環境の充実
文化芸術の振興と発信	文化芸術の振興 文化財の保存・活用
元気を生み出すスポーツの振興	スポーツの振興
訪れたい観光・MICE（マイス）の振興	観光客受入環境の整備 観光客誘致の推進
国際・国内交流の推進と定住の促進	国際・国内交流の推進 移住・交流の促進

まちづくりの目標

**4 安全で安心して暮らし続けられるまち**

政策	施策
安全で安心して暮らせる社会環境の形成	消防・救急の充実強化 防災・減災対策の充実 交通安全対策の充実 防犯体制の整備 生活衛生の向上 消費者の権利保護と自立促進
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	ごみの減量と再資源化の推進 廃棄物の適正処理 不法投棄の防止 地球温暖化対策の推進 環境保全活動の推進
豊かな暮らしを支える生活環境の向上	居住環境の整備 身近な道路環境の整備 河川・港湾の整備 みどりの保全・創造 水の安定供給 汚水・雨水対策の充実

まちづくりの目標

**5 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち**

政策	施策
コンパクトで魅力ある都市空間の形成	多核連携型コンパクト・エコシティの推進 景観の保全・形成・創出
快適で人にやさしい都市交通の形成	公共交通の利便性の向上 自転車の利用環境の向上
拠点性を発揮できる都市機能の充実	拠点性を高める交通網の整備と利用促進 拠点性を高める道路ネットワークの整備 中心市街地の活性化

まちづくりの目標

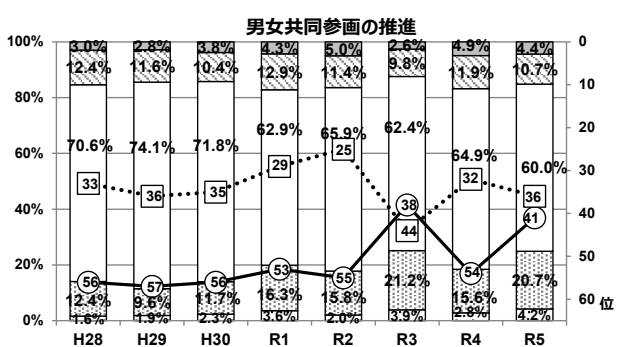
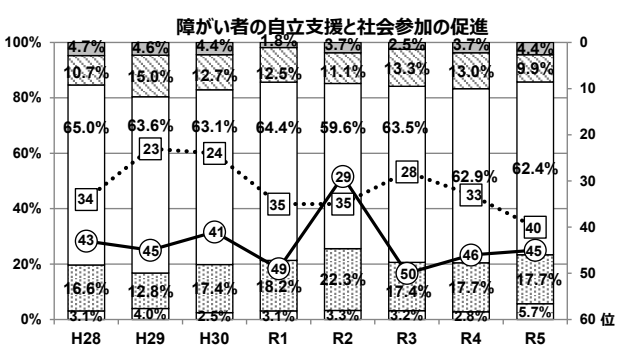
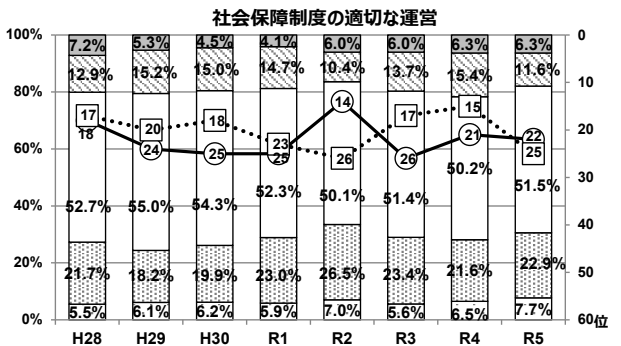
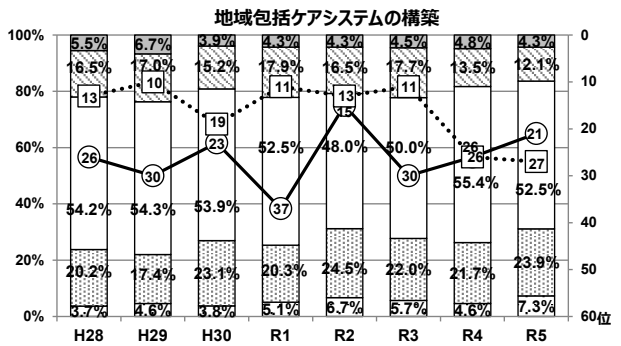
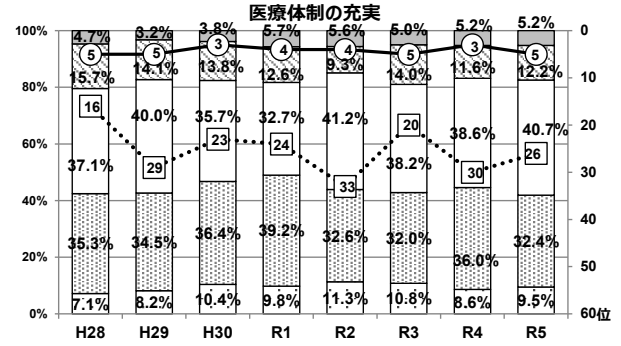
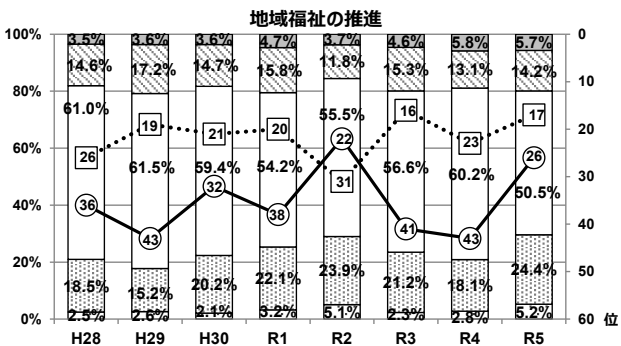
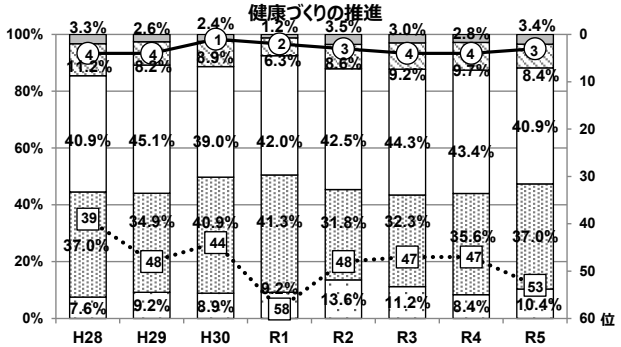
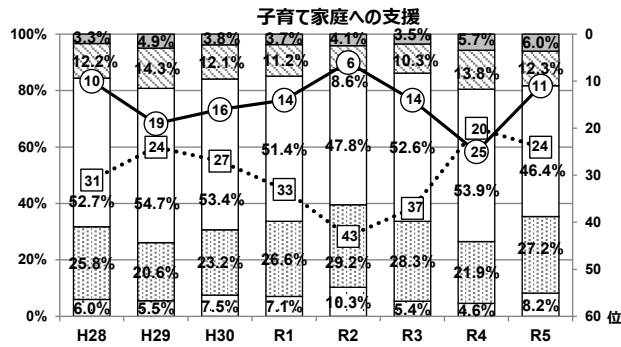
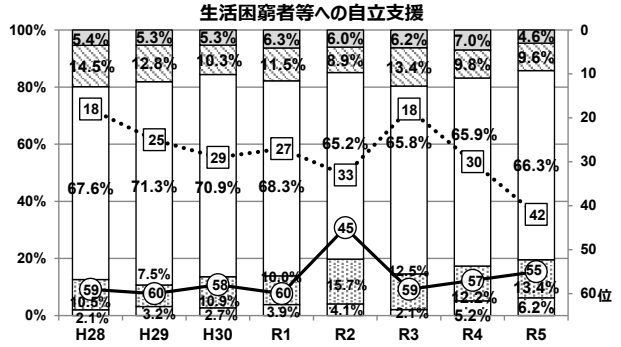
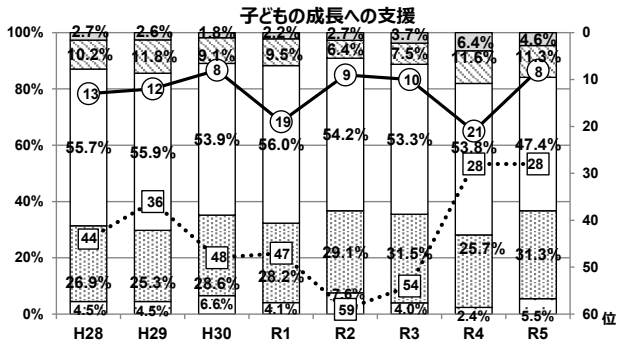
**6 市民と行政がともに力を発揮できるまち**

政策	施策
参画・協働によるコミュニティの再生	地域コミュニティの自立・活性化 参画・協働の推進 離島の振興
相互の特長をいかした多様な連携の推進	連携の推進
健全で信頼される行財政運営の確立	職員力の向上 効率的で効果的な行財政運営の推進

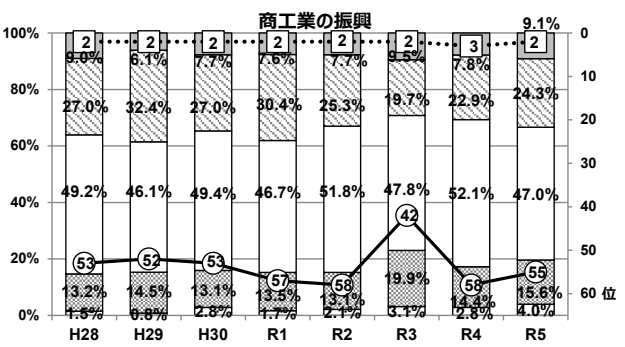
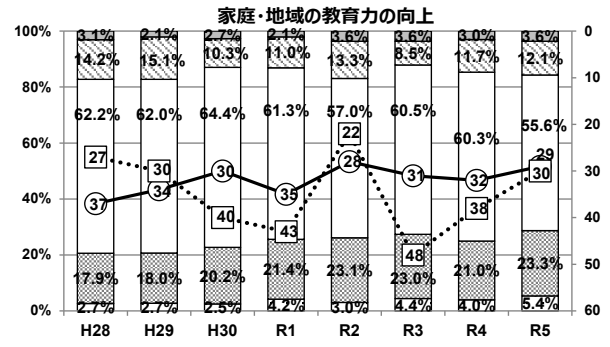
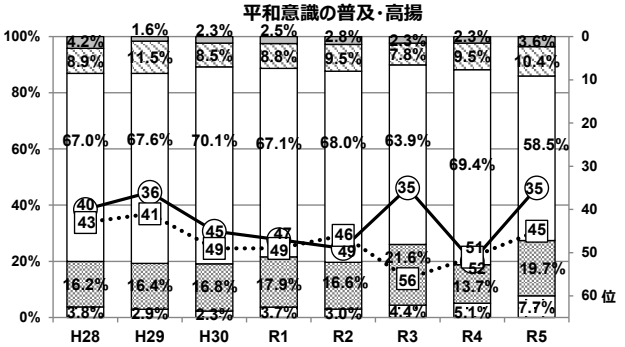
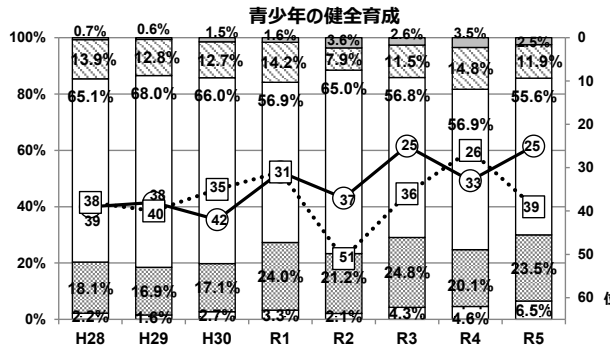
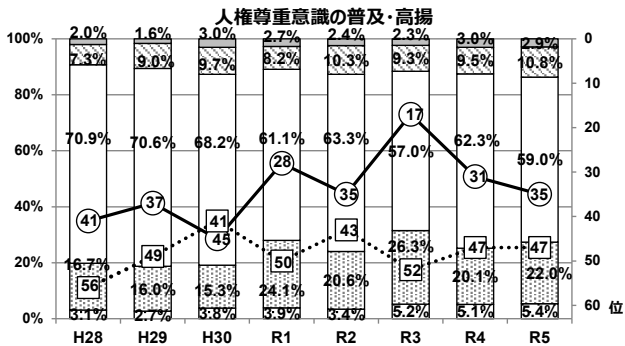
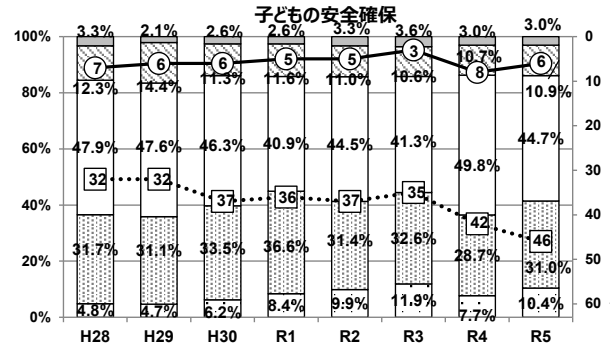
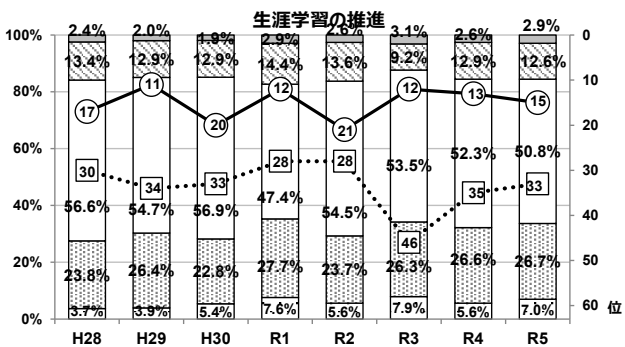
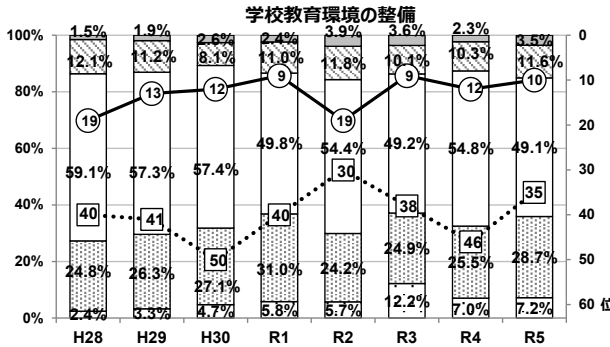
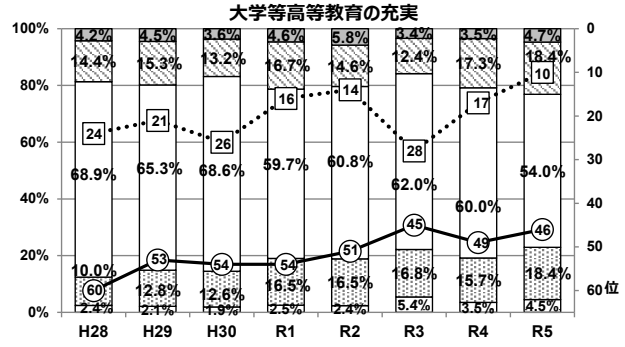
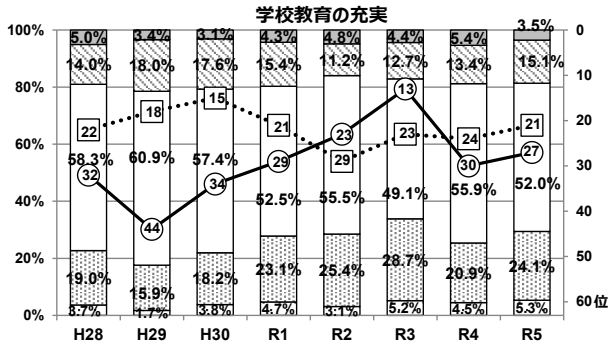
【R5施策体系順】 施策別調査結果経年比較(H28~R5)

参考資料

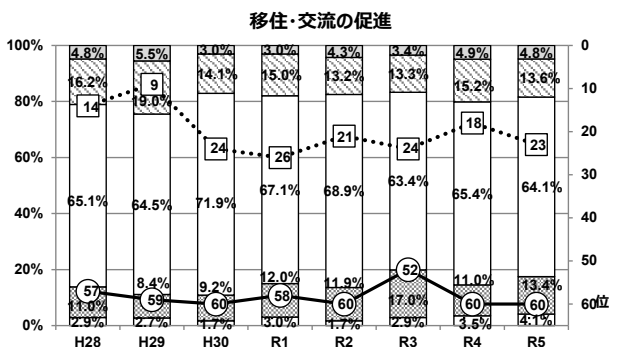
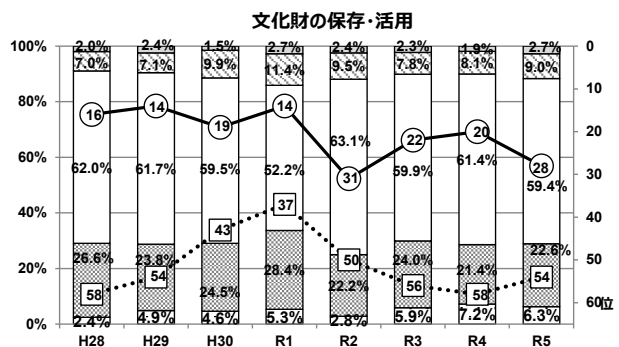
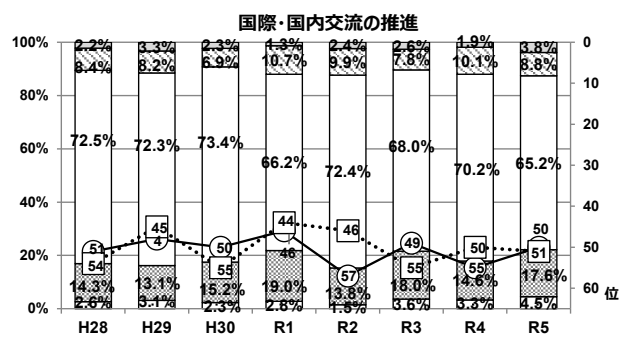
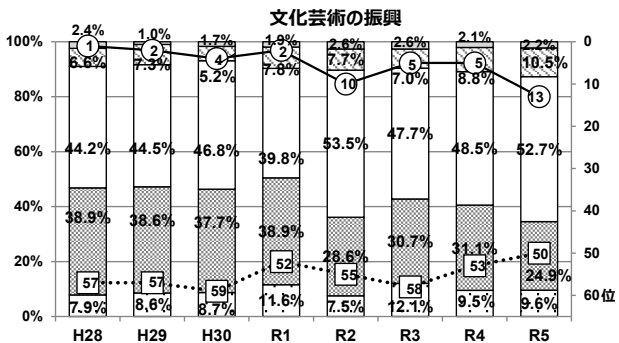
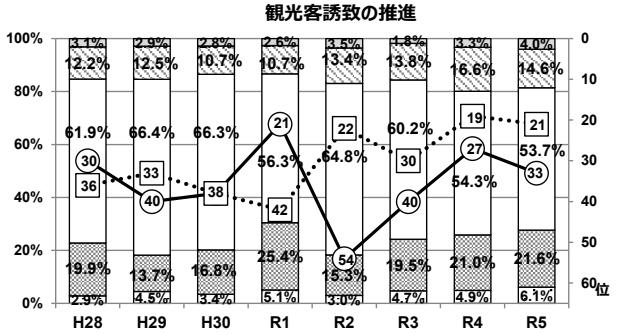
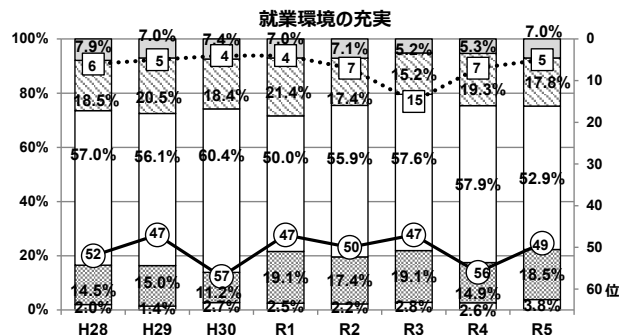
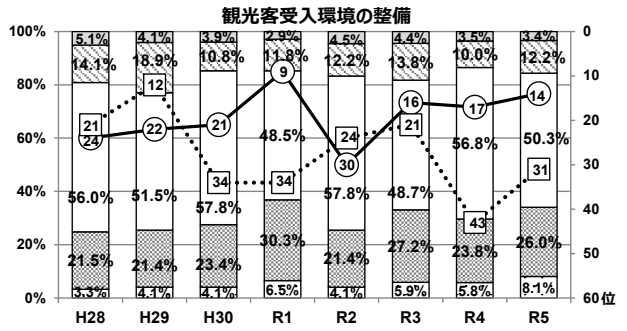
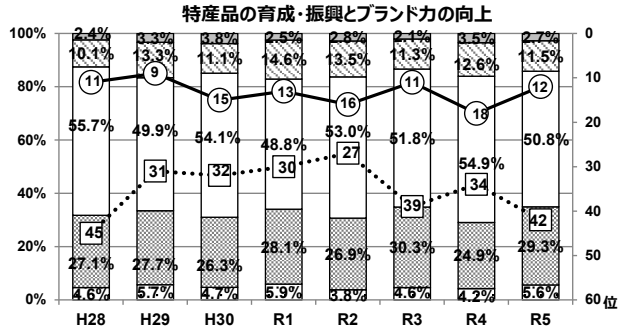
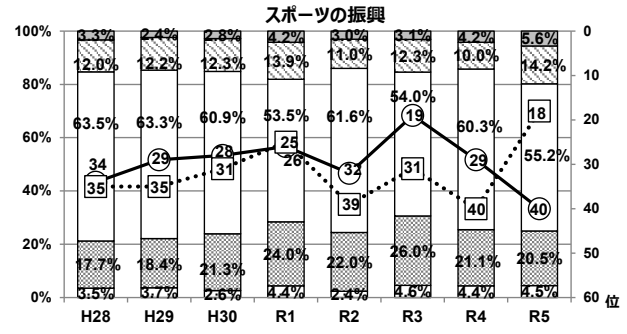
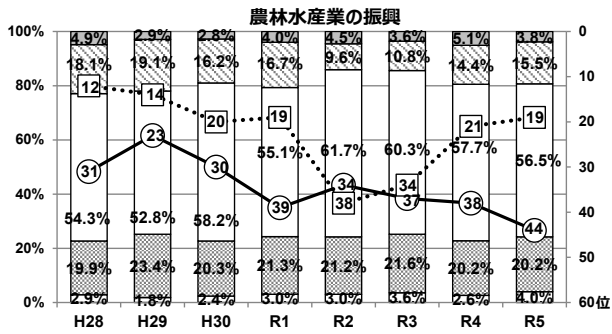
○ 満足    ▨ やや満足    □ 普通    ▩ やや不満    ◻ 不満    ● 満足度順位    ○ 不満度順位



満足
  やや満足
  普通
  やや不満
  不満
  満足度順位
  不満度順位

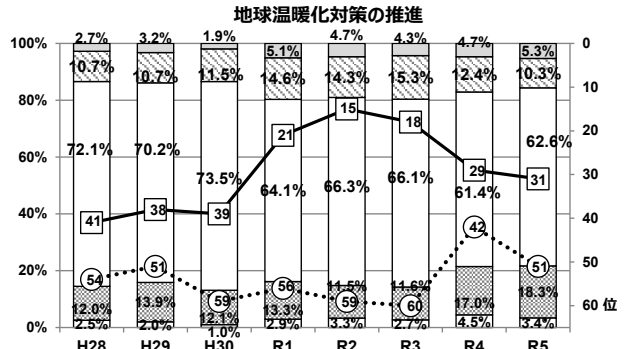
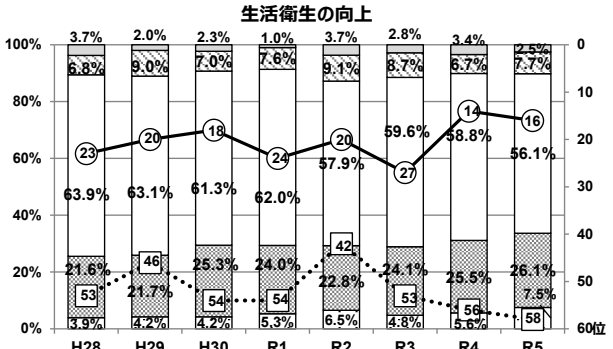
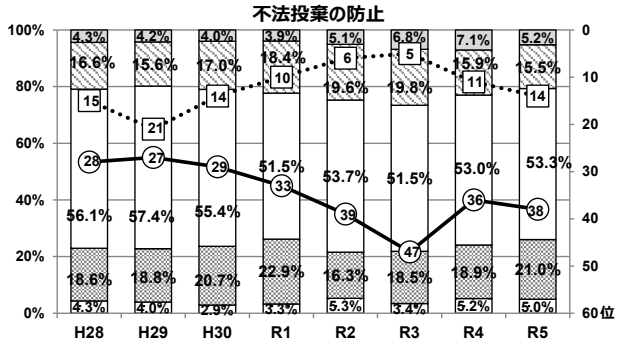
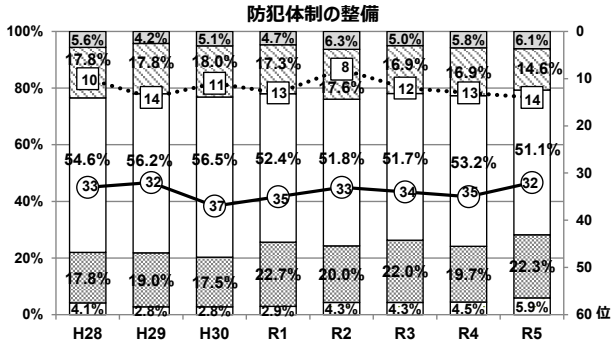
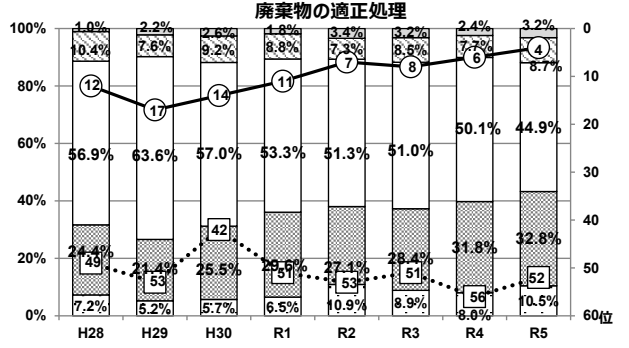
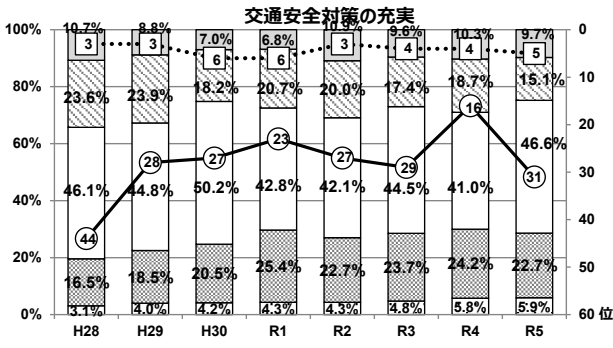
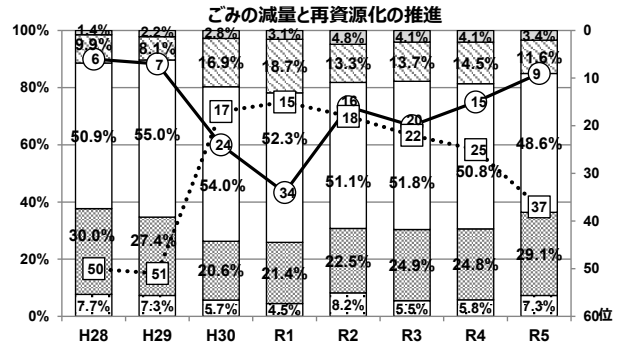
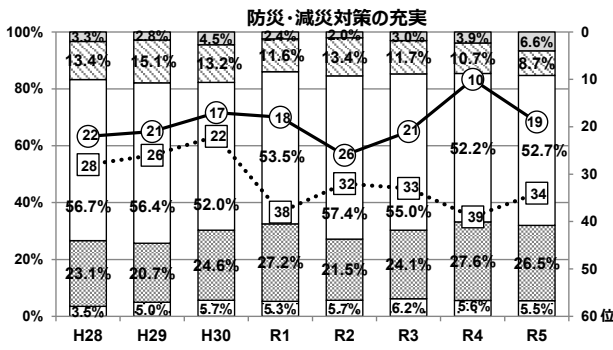
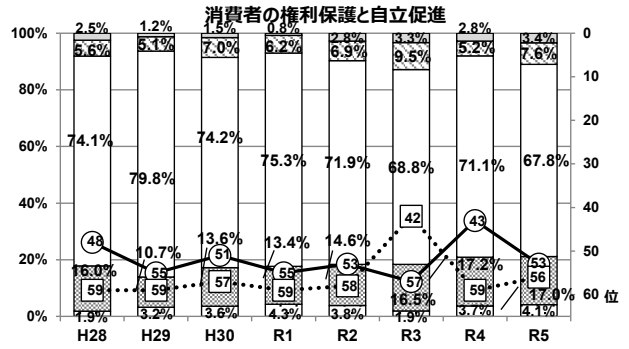
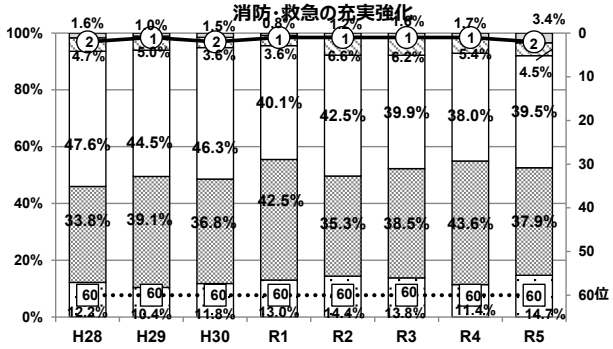


満足
  やや満足
  普通
  やや不満
  不満
  満足度順位
  不満度順位

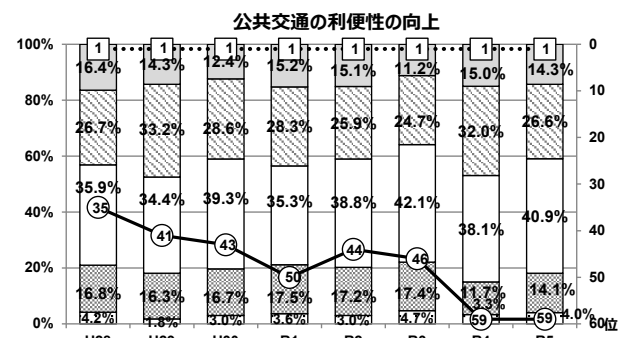
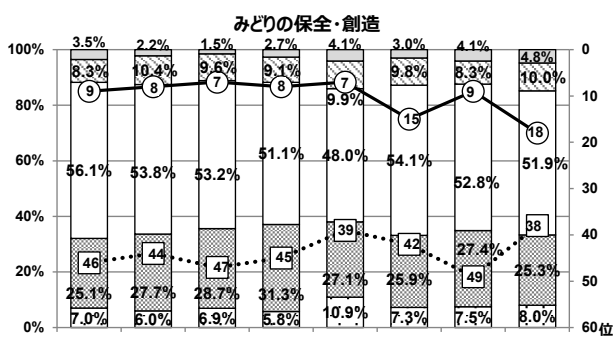
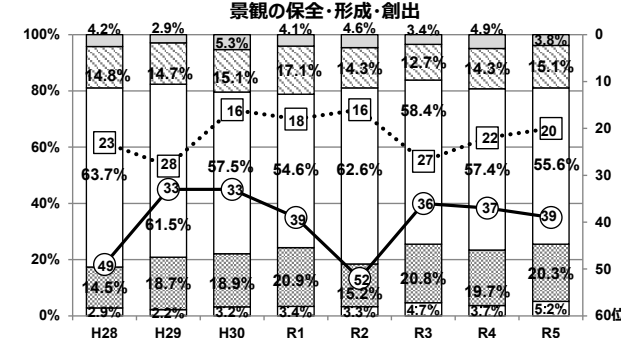
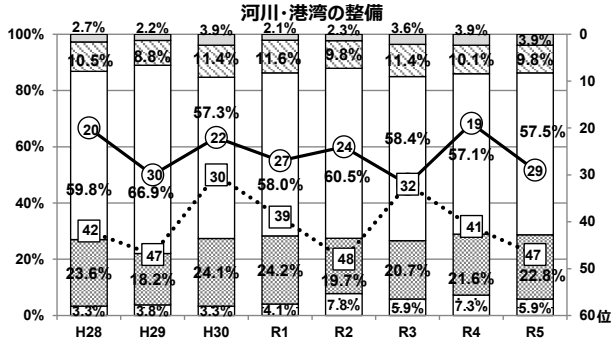
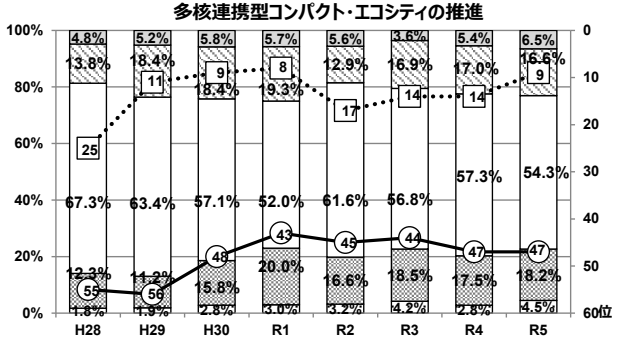
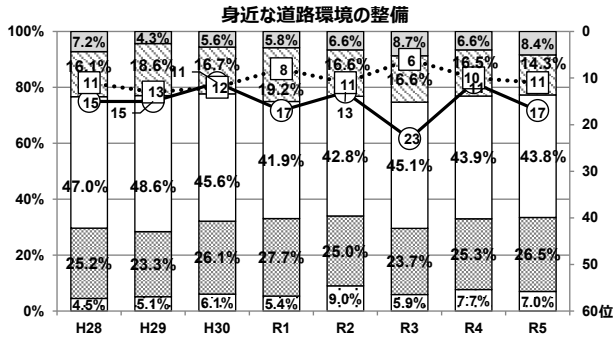
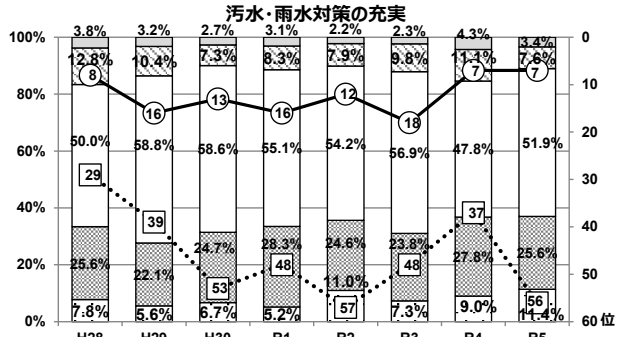
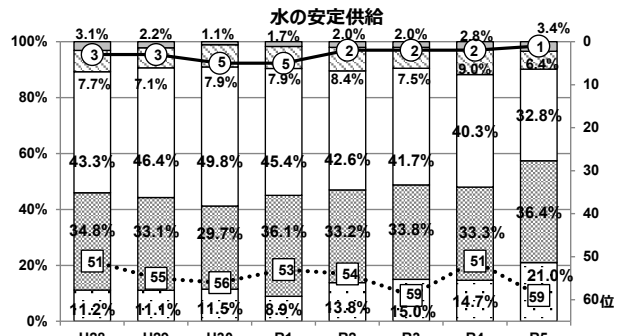
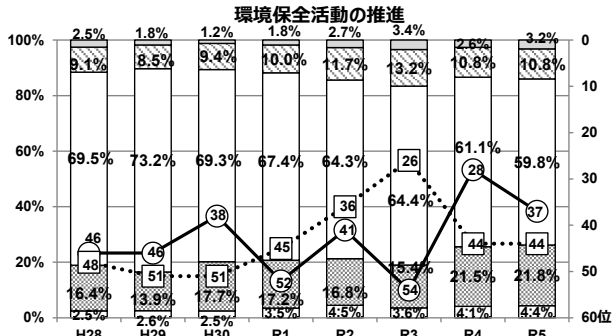




満足
  やや満足
  普通
  やや不満
  不満
  満足度順位
  不満足度順位



満足
  やや満足
  普通
  やや不満
  不満
  満足度順位
  不満度順位



満足
  やや満足
  普通
  やや不満
  不満
  満足度順位
  不満度順位

